

再 評 価 に 係 る 資 料

【道路関係】

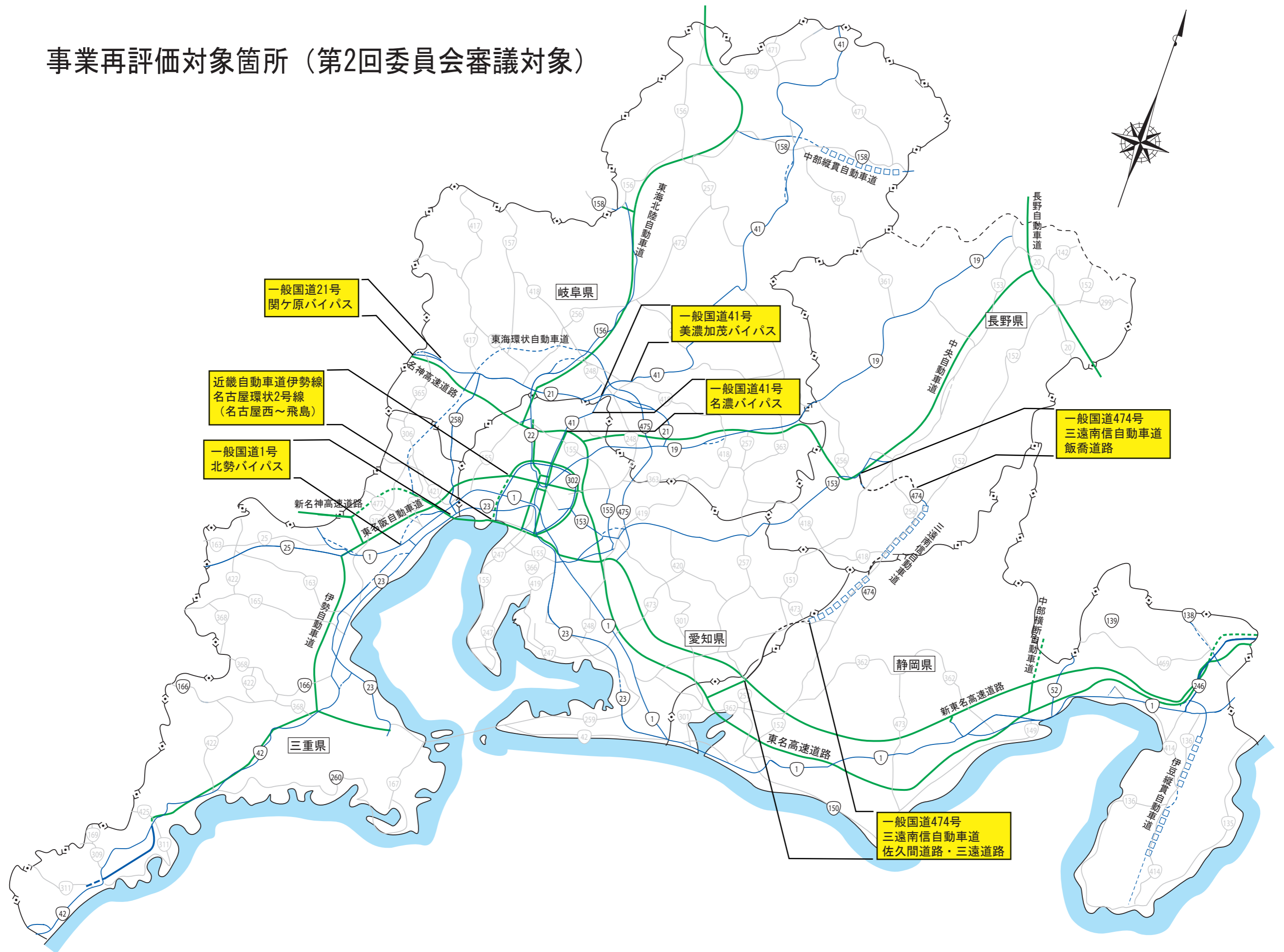
平成 2 9 年 7 月 2 8 日

国土交通省中部地方整備局

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価を実施する事業の一覧表（道路事業）	2
3. 費用対効果分析実施判定票	3
4. 事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道1号 北勢バイパス	10
○一般国道41号 名濃バイパス	32
○一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路	48
○一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	69
○近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）	91
○一般国道21号 関ヶ原バイパス	110
○一般国道41号 美濃加茂バイパス	134

事業再評価対象箇所（第2回委員会審議対象）



事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別※1	該当項目※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長(km)	事業化年度	都市計画決定又は変更年度	用地着手年度	工事着手年度	供用済み延長(km)	全体事業費(億円)	事業進捗率(%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針(原案)	備考
1	2次	④	三重	1	一般国道1号北勢バイパス	・一般国道1号北勢バイパスは、三重県三重郡川越町南福崎から四日市市采女に至る延長21.0kmのバイパスである。 下記の3点を主な目的として事業を推進 ・円滑なモビリティの確保 ・物流効率化の支援 ・個性ある地域の形成	21.0	H4	H2	H7	H11	8.5	1,300	65	・並行する現道では、主要渋滞区間が2区間選定されており、依然として著しい渋滞が発生。	・みえ川越IC～(市)日永八郷線(延長8.5km)は暫定供用済。 ・(市)日永八郷線～四日市市采女(延長12.5km)は早期供用に向け整備を推進。	事業全体(2.9) 残事業(4.8)	事業継続	B/C (H26再評価値)
2	2次	②	愛知	41	一般国道41号名濃バイパス	・一般国道41号名濃バイパスは愛知県小牧市村中から犬山市五郎丸へ至る主要幹線道路。 下記の3点を主な目的として事業を推進 ・円滑なモビリティの確保 ・国土・地域ネットワークの構築 ・個性ある地域の形成	7.0	H25	S45 S46	-	H26	1.3	95	20	・名濃バイパスは慢性的に渋滞が発生。特に朝ピーク時には、通勤交通と物流交通が輻輳し、エリア全体で激しい渋滞が発生。	・小牧市村中～小牧市横内(延長1.3km)は平成29年2月に暫定5車線供用済(北行き3車線化)。 ・小牧市村中～犬山市五郎丸(延長7.0km)は早期供用に向けて整備を推進。	事業全体(3.0) 残事業(-)	事業継続	B/C (H24新規事業採択時評価値)
3	高	⑤	長野	474	一般国道474号三遠南信自動車道飯橋道路	・一般国道474号三遠南信自動車道飯橋道路は、飯橋道路は長野県飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗に至る22.1kmの自動車専用道路。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・円滑なモビリティの確保 ・国土・地域ネットワークの構築 ・個性ある地域の形成 ・安全で安心できる暮らしの確保	22.1	H4	-	H7	H10	7.2	1,511	71	・旧上村と旧南信濃村は、依然として飯田市中心部までの所要時間が多大。 ・旧上村と旧南信濃村は、依然として通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難。	・龍江IC(仮称)～飯田東IC(仮称)(延長3.4km)は平成29年度の供用に向け整備を推進。 ・天龍峡IC～龍江IC(仮称)(延長4.0km)は平成31年度の供用に向け整備を推進。 ・飯田東IC(仮称)～喬木IC(延長7.5km)は早期供用に向け整備を推進。	事業全体(1.4) 残事業(1.6)	事業継続	B/C (H27再評価値)
4	高	⑤	静岡 愛知	474	一般国道474号三遠南信自動車道佐久間・三遠道路	・一般国道474号三遠南信自動車道佐久間・三遠道路は、静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市北区引佐町東黒田に至る延長27.9kmの自動車専用道路。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・円滑なモビリティの確保 ・物流効率化の支援 ・国土・地域ネットワークの構築 ・個性ある地域の形成	27.9	H5	-	H13	H15	13.9	1,669	75	・北遠地域の道路は山岳部という地形のため、依然として防災面で脆弱なネットワーク。 ・奥三河・北遠地域のほとんどが依然として第3次緊急医療施設への到達時間に課題。	・鳳来峡IC～浜松いなさJCT(延長13.9km)は供用済。 ・佐久間IC(仮称)～東栄IC(仮称)(延長6.9km)は平成30年度の供用に向け整備を促進。 ・東栄IC(仮称)～鳳来峡IC(延長7.1km)は早期供用に向け整備を推進。	事業全体(1.2) 残事業(1.9)	事業継続	B/C (H27再評価値)
5	高	④	愛知	-	近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線(名古屋西～飛鳥)	・近畿自動車道伊勢線は、愛知県名古屋西と三重県伊勢市を結ぶ延長約81kmの高速自動車国道であり、名古屋西JCTから飛鳥JCT(仮称)までの延長12.2kmの区間は、名古屋環状2号線の一部区間を形成。 下記の4点を主な目的として事業を推進。 ・円滑なモビリティの確保 ・物流効率化の支援 ・都市の再生 ・個性ある地域の形成	12.2	H21	S57	H25	H24	-	2,240	39	・名古屋環状2号線の内側では、依然として交通渋滞が発生。	・名古屋市中川区島井町から海部郡飛鳥村木場一丁目(延長12.2km)は、迅速かつ円滑な物流の実現などのため、早期開通に向けて整備を推進。	事業全体(1.2) 残事業(2.5)	事業継続	
6	2次	④	岐阜	21	一般国道21号関ヶ原バイパス	・一般国道21号関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパス。 下記の3点を主な目的として事業を推進 ・円滑なモビリティの確保 ・個性ある地域の形成 ・災害への備え	10.4	S47	S54 S58	S55	S58	6.0	440	58	・現道では慢性的に渋滞が見られ、関ヶ原西町交差点が主要渋滞箇所に選定されている。 ・関ヶ原町が「関ヶ原古戦場ランドデザイン」を策定し、観光活性化に取り組んでいる。	・玉～今須間の都市計画決定に向けた関係機関協議(鉄道交差協議、猛禽類等貴重動植物調査・影響把握等)を引き続き進め、周辺の交通状況等を踏まえ事業の着手を検討していきます。	事業全体(1.1) 残事業(1.4)	事業継続	
7	2次	④	岐阜	41	一般国道41号美濃加茂バイパス	・一般国道41号美濃加茂バイパスは、岐阜県美濃加茂市太田町から加茂郡川辺町石神に至る延長9.4kmのバイパス。 下記の3点を主な目的として事業を推進 ・円滑なモビリティの確保 ・国土・地域ネットワークの構築 ・個性ある地域の形成	9.4	S49	S49 S55	S53	S58	9.4	645	78	・坂祝バイパスの全線開通(H28.3)後、太田町交差点の交通量が増加し、ピーク時を中心に渋滞が発生している。 ・美濃加茂バイパスでは、交通事故の約4割が太田町交差点付近で発生している。	・平成24年までに全線暫定2車線開通済。平成26年3月に太田町周辺を4車線で開通済。 ・交通状況や周辺道路の整備状況を踏まえ、完成4車線化を進めていく。	事業全体(1.7) 残事業(2.4)	事業継続	

※1.(事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次
 ※2.(再評価該当項目)
 ①事業採択後3年間を経過した時点で未着工の事業
 ②事業採択後5年間を経過した時点で継続中の事業
 ③準備・計画段階で5年間を経過している事業
 ④再評価実施後3年間を経過している事業
 ⑤その他
 ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道1号 北勢バイパス
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	変更が無い	■	□
事業期間の増加	変更が無い	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更が無い	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=2.2 事業費 B/C=2.8 事業期間 B/C=2.8 (残事業) 交通量 B/C=3.7 事業費 B/C=4.5 事業期間 B/C=4.7	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	

以上より、審議区分：**一括** 資料：**省略** 費用対効果分析：**省略** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道41号 名濃バイパス
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
		増加無し	10%以内増加
事業費の増加	変更が無い	■	□
事業期間の増加	変更が無い	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更が無い	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=2.7 事業費 B/C=2.8 事業期間 B/C=2.9	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	

以上より、審議区分：**一括** 資料：**省略** 費用対効果分析：**省略** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道474号 三遠南信自動車道 飯喬道路

担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
		増加無し 10%以内増加
事業費の増加	事業費の増加が10%以内 (前回:1,430億円→今回:1,511億円 81億円増額(約6%増))	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
事業期間の増加	変更が無い	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更が無い	■
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.3 事業期間 B/C=1.2 (残事業) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.5 事業期間 B/C=1.4	■
前回評価で資料の作成を省略していない		■
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—

以上より、審議区分：**一括** 資料：**作成** 費用対効果分析：**省略** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	事業費の増加が10%以内 (前回:1,594億円→今回:1,669億円 75億円増額(約5%増))	□	■
事業期間の増加	変更が無い	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更が無い	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=1.1 事業費 B/C=1.1 事業期間 B/C=1.1 (残事業) 交通量 B/C=1.7 事業費 B/C=1.8 事業期間 B/C=1.9	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	

以上より、審議区分：**一括** 資料：**作成** 費用対効果分析：**省略** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線(名古屋西～飛島)
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	事業費の増加が10%超過 (前回:1,350億円→今回:2,240億円 890億円増額(約66%増))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業期間の増加	事業期間の増加が10%超過(前回:H30(10年間)→今回:H32(12年間) 2年増(約20%増))	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	変更が無い	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=1.4 事業費 B/C=1.6 事業期間 B/C=1.7 (残事業) 交通量 B/C=1.8 事業費 B/C=2.1 事業期間 B/C=2.2	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		■	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		■	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	

以上より、審議区分：**重点** 資料：**作成** 費用対効果分析：**実施** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道21号 関ヶ原バイパス
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定		
	判断根拠	チェック欄	
事業を巡る社会経済情勢等の変化			
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■	
前回評価からの事業費・事業期間の増加			
事業費の増加	変更が無い	■	□
事業期間の増加	変更が無い	■	□
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等			
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■	
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:636,499TE/日→今回:636,513TE/日 0.1%未満の増加)	■	
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■	
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい。 分析費用:5(百万円) / H26~H28平均事業費:10(百万円)=50.0(>)1.0(>)	■	
前回評価で資料の作成を省略していない		□	
前回評価で費用対効果分析を省略していない		□	
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—	

以上より、審議区分：**重点** 資料：**作成** 費用対効果分析：**実施** とする。

再評価の重点化・効率化判定票(道路・街路事業)

年度： 平成29年度 事業名： 一般国道41号 美濃加茂バイパス
 担当課： 道路計画課 担当課長名： 大谷 江二

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
事業を巡る社会経済情勢等の変化		
事業の効果や必要性、周辺環境等に変化がない	変更が無い	■
前回評価からの事業費・事業期間の増加		
事業費の増加	変更が無い	■ □
事業期間の増加	変更が無い	■ □
前回評価からの費用対効果分析に関する影響要因の変化等		
費用便益分析マニュアルに変更がない	変更が無い	■
需要量の変化(需要量等の減少が10%以内)	需要量の減少が10%以内 (前回:6,405,405TE/日→今回:6,405,688TE/日 0.1%未満の増加)	■
周辺ネットワークで新規事業化がない	周辺ネットワークに新規事業化案件はない。	■
下記のうち、一方もしくは両方を満たしている ・事業費に比して費用対効果分析に要する費用が大きい ・前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている	前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。 (事業全体) 交通量 B/C=1.3 事業費 B/C=1.6 事業期間 B/C=1.6 (残事業) 交通量 B/C=1.7 事業費 B/C=2.0 事業期間 B/C=2.0	■
前回評価で資料の作成を省略していない		□
前回評価で費用対効果分析を省略していない		□
その他の事由(重点的な評価が必要な特別な事由)	—	—

以上より、審議区分：**重点** 資料：**作成** 費用対効果分析：**実施** とする。

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道1号 <small>ほくせい</small> 北勢バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局	
起終点	自：三重県三重郡川越町南福崎 至：三重県四日市市采女			延長	21.0 km		
事業概要	<p>一般国道1号北勢バイパスは、三重県三重郡川越町南福崎から四日市市采女に至る延長21.0kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、地域経済活性化の支援や災害に強い道路機能の確保を目的に計画された道路です。</p> <p>平成26年度末迄に川越町南福崎から（市）日永八郷線の8.5kmについて完成4車線および暫定2車線により開通済みであり、工業団地への新たなアクセスルート形成による地域経済活性化に寄与してきました。</p> <p>北勢バイパスに並行する現道1号、23号には、主要渋滞区間（2区間）や南海トラフによる巨大地震発生時に津波浸水が予測される区間が存在するなどの多くの課題があり、本事業は、課題解決のために別線バイパスを整備することで、交通の円滑化および物流の効率化等の効果を見込んでいます。</p>						
H4年度事業化	H2年度都市計画決定		H7年度用地着手		H11年度工事着手		
全体事業費	1,300億円		事業進捗率	65%		供用済延長	8.5km
計画交通量	45,700台/日						
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 2.9 (残事業) 4.8		総費用 (残事業)/(事業全体) 446/1,514億円 （事業費：343/1,362億円 維持管理費：103/153億円）	総便益 (残事業)/(事業全体) 2,162/4,321億円 （走行時間短縮便益：1,789/3,691億円 走行経費減少便益：244/458億円 交通事故減少便益：130/172億円）	基準年 平成26年		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=2.2~3.6（交通量±10%） (残事業) 交通量：B/C=3.7~6.1（交通量±10%） 事業費：B/C=2.8~2.9（事業費±10%） 事業費：B/C=4.5~5.3（事業費±10%） 事業期間：B/C=2.8~2.9（事業期間±20%） 事業期間：B/C=4.7~5.1（事業期間±20%）</p>						
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道（国道1号）における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。 ・現道の路線バスの利便性向上が見込まれる。 <p>②物流効率化の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際戦略拠点港湾（四日市港）へのアクセスが見込まれる。 <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト（みえメディカルバレープロジェクト）を支援する。 ・主要な観光地（鈴鹿サーキット）へのアクセス向上が期待される。 <p>④安全で安心できる暮らしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設（三重県立総合医療センター）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三重県緊急輸送道路ネットワーク計画における第一次緊急輸送道路として位置付けられている。 ・緊急輸送道路（国道1号、国道23号）が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 						
関係する地方公共団体等の意見	地域から頂いた主な意見等：						

・四日市市長より早期整備の要望を受けている。

知事の意見：

対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。

本事業は、国道1号、国道23号の交通渋滞の緩和や災害時の代替路としての機能の確保、さらには地域経済活性化の支援を図るための重要なバイパス事業です。

今後も引き続き、本県と十分な調整をしていただき、早期全線完成に向けた事業の推進、開通見通しの早期公表をお願いいたします。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

・新名神高速道路の開通（H20.3）及び四日市港のコンテナ取扱貨物量の増加による交通量の増加

事業の進捗状況、残事業の内容等

・事業進捗率は65%、用地取得率は82%（平成28年度末）

・みえ川越IC～（市）日永八郷線間（L=8.5km）は、暫定2車線（一部完成）供用済み。

・（市）日永八郷線～国道477号BP間（L=4.1km）は用地取得および工事を推進、国道477号BP～四日市市采女間（L=8.4km）は調査設計を推進。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

・（市）日永八郷線～四日市市采女間（L=12.5km）は、概ね10年程度の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道1号 北勢バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 2.9 経済的純現在価値(B-C) = 2,806億円 経済的内部収益率(EIRR) = 7.9% 残事業:費用便益比(B/C) = 4.8 経済的純現在価値(B-C) = 1,717億円 経済的内部収益率(EIRR) = 19.0%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 3,946万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 323万人・時間/年(3,946万人・時間/年⇒3,623万人・時間/年) 区間b(並行区間)について: (国道1号四日市市金場町～四日市市追分地区) 並行区間の渋滞損失時間: 147.9万人・時間/年(国道1号四日市市金場町～四日市市追分地区) 並行区間の渋滞損失削減率: 7割削減(国道1号四日市市金場町～四日市市追分地区)
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	国道1号(現道): 四日市市日永5→中部(旅行速度19.2km/h⇒21.1km/h)
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	三重交通 計12系統
	□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	鈴鹿市～四日市港(48分⇒41分 7分短縮見込み) 亀山市～四日市港(56分⇒47分 9分短縮見込み)
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	みえメディカルバレープロジェクト(三重県)
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	鈴鹿サーキット(H27年間入込客数:208万人)へのアクセスを支援。
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	東員町→三重県立総合医療センター(38分→32分 6分短縮見込み)
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	三重県緊急輸送道路ネットワーク計画における第1次緊急輸送道路に指定

		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	代替する緊急輸送道路：国道1号（小向～鈴鹿市采女）、国道23号（南福崎～大里町）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：6千t/年（2,934千t/年 ⇒ 2,928千t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOX・PM法対策地域指定の別：対象地域 NO2について環境基準を達成している測定局数：3/3（H24実績） （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道1号） 排出削減量：305t/年、排出削減率：5割削減 バイパス区間 NOx排出増加量：513t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOX・PM法対策地域指定の別：対象地域 SPMについて環境基準を達成している測定局数：3/3（H24実績） （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：（国道1号） 排出削減量：29.3t/年、排出削減率：5割削減 バイパス区間 SPM排出増加量：48.6t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道1号	北勢バイパス	L=21.0km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
45,700	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成26年度		
単純合計	1,241億円	479億円	1,719億円
うち残事業分	468億円	337億円	805億円
基準年における 現在価値(C)	1,362億円	153億円	1,514億円
うち残事業分	343億円	103億円	446億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成26年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	171億円	21億円	6.2億円	198億円
基準年における 現在価値(B)	3,691億円	458億円	172億円	4,321億円
うち残事業分	1,789億円	244億円	130億円	2,162億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	2.9
経済的純現在価値（事業全体）	2,806 億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.9%
費用便益比（残事業）	4.8
経済的純現在価値（残事業）	1,717 億円
経済的内部収益率（残事業）	19.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	45,700台/日	±10%	2.2~3.6
事業費	1,241億円	±10%	2.8~2.9
事業期間	38年	±20%	2.8~2.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	45,700台/日	±10%	3.7~6.1
事業費	468億円	±10%	4.5~5.3
事業期間	15年	±20%	4.7~5.1

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道1号北勢バイパス（事業全体）

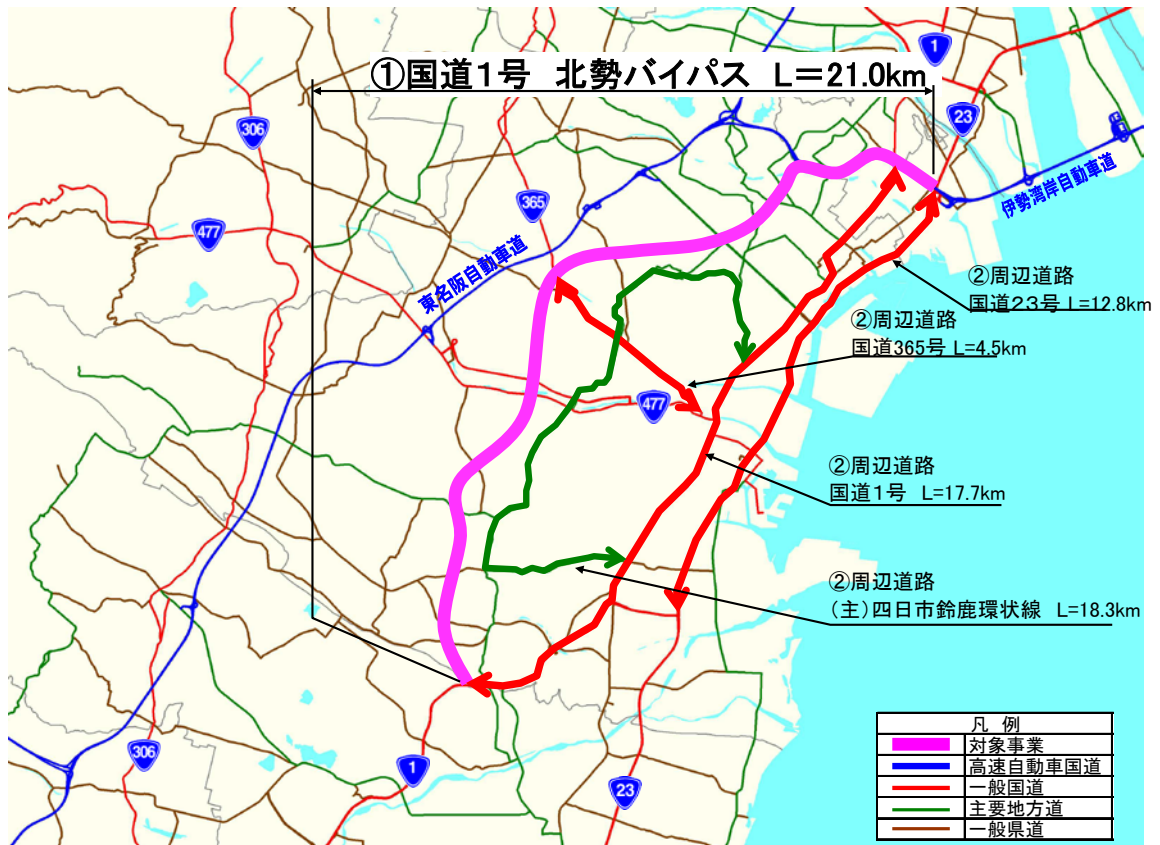
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：21.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	45,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	24	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	210.41	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号 17.7km	交通量	[台/日]	41,600	33,100
		走行時間	[分]	35	30
		走行時間費用	[億円/年]	283.82	191.97
	国道23号 12.8km	交通量	[台/日]	57,600	54,500
		走行時間	[分]	17	16
		走行時間費用	[億円/年]	201.24	170.15
	国道365号 4.5km	交通量	[台/日]	25,100	16,600
		走行時間	[分]	12	10
		走行時間費用	[億円/年]	50.63	28.12
	(主)四日市鈴鹿環状線 18.3km	交通量	[台/日]	21,100	16,300
		走行時間	[分]	43	37
		走行時間費用	[億円/年]	159.68	105.17
③その他道路合計 1207.7km	走行時間費用	[億円/年]	6,231.52	5,961.06	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,282.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,926.89	6,666.88	260.01

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道1号北勢バイパス（残事業）

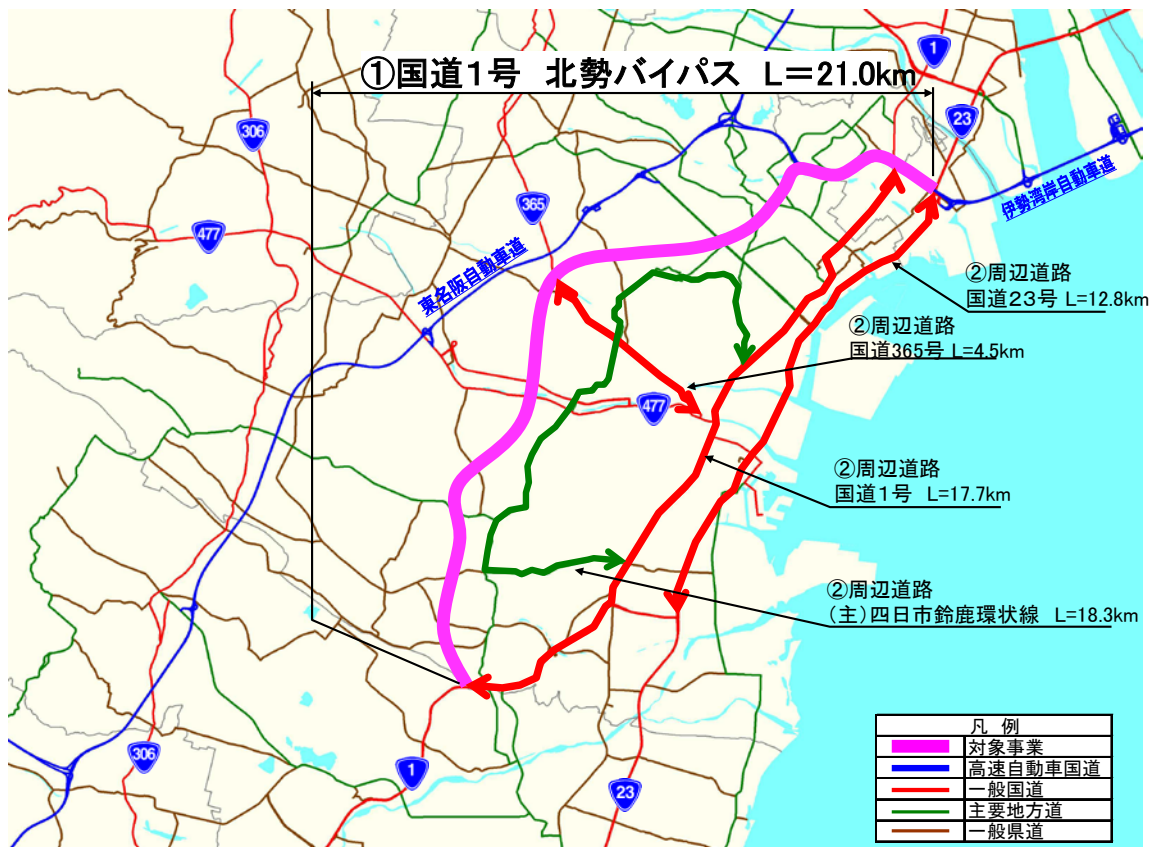
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：21.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	20,600	45,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	12	24	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	43	210.41	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道1号 17.7km	交通量	[台/日]	45,400	33,100
		走行時間	[分]	32	30
		走行時間費用	[億円/年]	289.06	191.97
	国道23号 12.8km	交通量	[台/日]	59,700	54,500
		走行時間	[分]	17	16
		走行時間費用	[億円/年]	201.94	170.15
	国道365号 4.5km	交通量	[台/日]	22,500	16,600
		走行時間	[分]	12	10
		走行時間費用	[億円/年]	46.25	28.12
	(主)四日市鈴鹿環状線 18.3km	交通量	[台/日]	18,700	16,300
		走行時間	[分]	39	37
		走行時間費用	[億円/年]	129.34	105.17
③その他道路合計 1207.7km	走行時間費用	[億円/年]	6,099.95	5,961.06	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,282.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	6,809.08	6,666.88	142.20

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道1号北勢バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成26年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名： 一般国道1号北勢バイパス

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号北勢バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.52	21.0	11.02	
-29年目	H 4	2.3699	110.6	0.87	1.71		
-28年目	H 5	2.2788	110.9	4.08	7.65		
-27年目	H 6	2.1911	110.8	1.94	3.51		
-26年目	H 7	2.1068	109.9	19.40	33.95		
-25年目	H 8	2.0258	109.5	5.54	9.36		
-24年目	H 9	1.9479	110.4	16.46	26.51		
-23年目	H 10	1.8730	109.9	16.57	25.79		
-22年目	H 11	1.8009	108.4	42.58	64.59		
-21年目	H 12	1.7317	107.2	78.49	115.75		
-20年目	H 13	1.6651	105.7	114.22	164.27		
-19年目	H 14	1.6010	103.8	65.57	92.34		
-18年目	H 15	1.5395	102.3	52.73	72.45		
-17年目	H 16	1.4802	101.0	51.17	68.46		
-16年目	H 17	1.4233	99.6	63.20	82.46		
-15年目	H 18	1.3686	98.7	40.23	50.93		
-14年目	H 19	1.3159	97.6	36.71	45.19		
-13年目	H 20	1.2653	96.8	46.46	55.44		
-12年目	H 21	1.2167	95.6	24.16	28.07		
-11年目	H 22	1.1699	93.7	16.67	19.00		
-10年目	H 23	1.1249	92.1	17.56	19.58		
-9年目	H 24	1.0816	91.3	35.22	38.09		
-8年目	H 25	1.0400	91.3	12.20	12.69		
基準年	H 26	1.0000	91.3	10.88	10.88		
-6年目	H 27	0.9615	91.3	15.71	15.10		
-5年目	H 28	0.9246	91.3	38.27	35.38		
-4年目	H 29	0.8890	91.3	38.07	33.85		
-3年目	H 30	0.8548	91.3	33.30	28.47		
-2年目	H 31	0.8219	91.3	33.30	27.37		
-1年目	H 32	0.7903	91.3	32.09	25.36		
供用開始年次	H 33	0.7599	91.3	31.18	23.69	6.71	5.10
1年目	H 34	0.7307	91.3	32.47	23.73	6.71	4.91
2年目	H 35	0.7026	91.3	32.47	22.82	6.71	4.72
3年目	H 36	0.6756	91.3	32.47	21.94	6.71	4.54
4年目	H 37	0.6496	91.3	32.47	21.09	6.71	4.36
5年目	H 38	0.6246	91.3	32.47	20.28	6.71	4.19
6年目	H 39	0.6006	91.3	29.70	17.83	6.71	4.03
7年目	H 40	0.5775	91.3	27.84	16.08	6.71	3.88
8年目	H 41	0.5553	91.3	25.95	14.41	6.71	3.73
9年目	H 42	0.5339	91.3			10.20	5.45
10年目	H 43	0.5134	91.3			10.20	5.24
11年目	H 44	0.4936	91.3			10.20	5.04
12年目	H 45	0.4746	91.3			10.20	4.84
13年目	H 46	0.4564	91.3			10.20	4.66
14年目	H 47	0.4388	91.3			10.20	4.48
15年目	H 48	0.4220	91.3			10.20	4.31
16年目	H 49	0.4057	91.3			10.20	4.14
17年目	H 50	0.3901	91.3			10.20	3.98
18年目	H 51	0.3751	91.3			10.20	3.83
19年目	H 52	0.3607	91.3			10.20	3.68
20年目	H 53	0.3468	91.3			10.20	3.54
21年目	H 54	0.3335	91.3			10.20	3.40
22年目	H 55	0.3207	91.3			10.20	3.27
23年目	H 56	0.3083	91.3			10.20	3.15
24年目	H 57	0.2965	91.3			10.20	3.02
25年目	H 58	0.2851	91.3			10.20	2.91
26年目	H 59	0.2741	91.3			10.20	2.80
27年目	H 60	0.2636	91.3			10.20	2.69
28年目	H 61	0.2534	91.3			10.20	2.59
29年目	H 62	0.2437	91.3			10.20	2.49
30年目	H 63	0.2343	91.3			10.20	2.39
31年目	H 64	0.2253	91.3			10.20	2.30
32年目	H 65	0.2166	91.3			10.20	2.21
33年目	H 66	0.2083	91.3			10.20	2.13
34年目	H 67	0.2003	91.3			10.20	2.04
35年目	H 68	0.1926	91.3			10.20	1.96
36年目	H 69	0.1852	91.3			10.20	1.89
37年目	H 70	0.1780	91.3			10.20	1.82
38年目	H 71	0.1712	91.3			10.20	1.75
39年目	H 72	0.1646	91.3			10.20	1.68
40年目	H 73	0.1583	91.3			10.20	1.62
41年目	H 74	0.1522	91.3			10.20	1.55
42年目	H 75	0.1463	91.3			10.20	1.49
43年目	H 76	0.1407	91.3			10.20	1.44
44年目	H 77	0.1353	91.3			10.20	1.38
45年目	H 78	0.1301	91.3			10.20	1.33
46年目	H 79	0.1251	91.3			10.20	1.28
47年目	H 80	0.1203	91.3			10.20	1.23
48年目	H 81	0.1157	91.3			10.20	1.18
49年目	H 82	0.1112	91.3	-310.16	-34.49	10.20	1.13
合計				930.54	1361.61	478.77	152.72
単純事業費計				1240.70		478.77	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道1号北勢バイパス (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.41	19.8	8.08	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円) 単純単価	現在価値	維持管理費(億円) 単純単価	現在価値
-29年目	H 4	2.3699	110.6				
-28年目	H 5	2.2788	110.9				
-27年目	H 6	2.1911	110.8				
-26年目	H 7	2.1068	109.9				
-25年目	H 8	2.0258	109.5				
-24年目	H 9	1.9479	110.4				
-23年目	H 10	1.8730	109.9				
-22年目	H 11	1.8009	108.4				
-21年目	H 12	1.7317	107.2				
-20年目	H 13	1.6651	105.7				
-19年目	H 14	1.6010	103.8				
-18年目	H 15	1.5395	102.3				
-17年目	H 16	1.4802	101.0				
-16年目	H 17	1.4233	99.6				
-15年目	H 18	1.3686	98.7				
-14年目	H 19	1.3159	97.6				
-13年目	H 20	1.2653	96.8				
-12年目	H 21	1.2167	95.6				
-11年目	H 22	1.1699	93.7				
-10年目	H 23	1.1249	92.1				
-9年目	H 24	1.0816	91.3				
-8年目	H 25	1.0400	91.3				
基準年	H 26	1.0000	91.3				
-6年目	H 27	0.9615	91.3	15.71	15.10		
-5年目	H 28	0.9246	91.3	38.27	35.38		
-4年目	H 29	0.8890	91.3	38.07	33.85		
-3年目	H 30	0.8548	91.3	33.30	28.47		
-2年目	H 31	0.8219	91.3	33.30	27.37		
-1年目	H 32	0.7903	91.3	32.09	25.36		
供用開始年次	H 33	0.7599	91.3	31.18	23.69	3.36	2.55
1年目	H 34	0.7307	91.3	32.47	23.73	3.36	2.46
2年目	H 35	0.7026	91.3	32.47	22.82	3.36	2.36
3年目	H 36	0.6756	91.3	32.47	21.94	3.36	2.27
4年目	H 37	0.6496	91.3	32.47	21.09	3.36	2.18
5年目	H 38	0.6246	91.3	32.47	20.28	3.36	2.10
6年目	H 39	0.6006	91.3	29.70	17.83	3.36	2.02
7年目	H 40	0.5775	91.3	27.84	16.08	3.36	1.94
8年目	H 41	0.5553	91.3	25.95	14.41	3.36	1.87
9年目	H 42	0.5339	91.3			7.48	3.99
10年目	H 43	0.5134	91.3			7.48	3.84
11年目	H 44	0.4936	91.3			7.48	3.69
12年目	H 45	0.4746	91.3			7.48	3.55
13年目	H 46	0.4564	91.3			7.48	3.41
14年目	H 47	0.4388	91.3			7.48	3.28
15年目	H 48	0.4220	91.3			7.48	3.16
16年目	H 49	0.4057	91.3			7.48	3.04
17年目	H 50	0.3901	91.3			7.48	2.92
18年目	H 51	0.3751	91.3			7.48	2.81
19年目	H 52	0.3607	91.3			7.48	2.70
20年目	H 53	0.3468	91.3			7.48	2.59
21年目	H 54	0.3335	91.3			7.48	2.49
22年目	H 55	0.3207	91.3			7.48	2.40
23年目	H 56	0.3083	91.3			7.48	2.31
24年目	H 57	0.2965	91.3			7.48	2.22
25年目	H 58	0.2851	91.3			7.48	2.13
26年目	H 59	0.2741	91.3			7.48	2.05
27年目	H 60	0.2636	91.3			7.48	1.97
28年目	H 61	0.2534	91.3			7.48	1.90
29年目	H 62	0.2437	91.3			7.48	1.82
30年目	H 63	0.2343	91.3			7.48	1.75
31年目	H 64	0.2253	91.3			7.48	1.69
32年目	H 65	0.2166	91.3			7.48	1.62
33年目	H 66	0.2083	91.3			7.48	1.56
34年目	H 67	0.2003	91.3			7.48	1.50
35年目	H 68	0.1926	91.3			7.48	1.44
36年目	H 69	0.1852	91.3			7.48	1.39
37年目	H 70	0.1780	91.3			7.48	1.33
38年目	H 71	0.1712	91.3			7.48	1.28
39年目	H 72	0.1646	91.3			7.48	1.23
40年目	H 73	0.1583	91.3			7.48	1.18
41年目	H 74	0.1522	91.3			7.48	1.14
42年目	H 75	0.1463	91.3			7.48	1.09
43年目	H 76	0.1407	91.3			7.48	1.05
44年目	H 77	0.1353	91.3			7.48	1.01
45年目	H 78	0.1301	91.3			7.48	0.97
46年目	H 79	0.1251	91.3			7.48	0.94
47年目	H 80	0.1203	91.3			7.48	0.90
48年目	H 81	0.1157	91.3			7.48	0.87
49年目	H 82	0.1112	91.3	-39.02	-4.34	7.48	0.83
合計				428.77	343.07	336.99	102.81
単純事業費計				467.79		336.99	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				72,476	
	改良費					
		土工	m ³	2,155,993	2,791	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	29,208	640	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	558	
		管渠工	m	401	53	
		函渠工	m	870	622	
		排水工	m	37,121	327	
		中央分離帯工	m	10,385	275	
		雑工	式	1	257	
	橋梁費					
		100m以上	m	7,152	53,123	
		100m未満	m	316	2,589	
	トンネル費					
		NATM	m	1,720	5,000	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所	9	3,892	ダイヤモンド型(9箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費					
		車道舗装	m ²	292,256	2,046	
		歩道舗装	m ²	77,876	231	
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式	1	72	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				39,051	
	用地費		m ²	1,013,303	31,016	
		宅地	m ²	244,331	19,546	
		田畑	m ²	508,291	10,166	
		山林・原野	m ²	260,681	1,303	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	8,035	
③	間接経費		式		18,473	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				130,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体－完成)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	21.0	3,608	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	41,574	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			45,182	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(事業全体－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	21.0	792	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,733	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,525	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				40,350	
	改良費					
		土工	m ³	840,837	1,554	切土、盛土、捨土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	11,391	356	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	311	
		管渠工	m	156	30	
		函渠工	m	339	346	
		排水工	m	14,477	182	
		中央分離帯工	m	4,050	153	
		雑工	式	1	143	
	橋梁費					
		100m以上	m	2,789	29,575	
		100m未満	m	123	1,441	
	トンネル費					
		NATM	m	671	2,784	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所	4	2,167	ダイヤモンド型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費					
		車道舗装	m ²	113,980	1,139	
		歩道舗装	m ²	30,372	129	
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式	1	40	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				5,348	
	用地費		m ²	127,467	3,902	
		宅地	m ²	30,735	2,459	
		田畑	m ²	63,940	1,279	
		山林・原野	m ²	32,792	164	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	1,446	
③	間接経費		式		4,512	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				50,209	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業－完成)

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	19.8	3,403	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	29,725	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			33,128	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道1号	北勢バイパス	4	21.0km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	19.8	531	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	2,736	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			3,267	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：

担当課長名：

事業名 ：一般国道41号 <small>めいのう</small> 名濃バイパス 起終点 ：自：愛知県小牧市村中 <small>あいち こまき むらなか</small> 至：愛知県犬山市五郎丸 <small>あいち いぬやま ごろうまる</small>	事業区分 ：一般国道	事業主体 ：国土交通省 中部地方整備局 延長 ：7.0 km
事業概要 ： 一般国道41号名濃バイパスは、愛知県小牧市村中から犬山市五郎丸へ至る延長7.0kmのバイパスであり、交通渋滞の緩和、周辺住民や沿線に立地する大規模事業所の高速度道路への利便性向上を目的に計画された道路である。 名濃バイパスは、名神高速や名古屋高速へのアクセス道路で、交通集中による渋滞が発生するとともに、企業活動にも支障をきたしているなどの多くの課題があり、本事業は、課題解決のために6車線化整備することで、交通の円滑化、物流の効率化等の効果を見込んでいる。		
H25年度事業化 S45年度都市計画決定 H一年度用地着手 H26年度工事着手		
全体事業費 95億円 事業進捗率 20% 供用済延長 1.3km		
計画交通量 54,300台/日		
費用対効果分析結果	B/C ： <small>(事業全体)</small> 3.0	総費用 ： <small>(事業全体)</small> 99億円 事業費：74億円 維持管理費：25億円
		総便益 ： <small>(事業全体)</small> 299億円 走行時間短縮便益：278億円 走行経費減少便益：20億円 交通事故減少便益：0.10億円
基準年 ： 平成24年		
感度分析の結果 ： <small>(事業全体)</small> 交通量：B/C=2.7～3.3（交通量±10%） 事業費：B/C=2.8～3.3（事業費±10%） 事業期間：B/C=2.9～3.1（事業期間±20%）		
事業の効果等 ： ①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される。 ②国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ③個性ある地域の形成 ・主要な観光地（成田山名古屋別院等）へのアクセス向上が期待される。 ④安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設（小牧市民病院）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え ・愛知県地域防災計画における、第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。		
関係する地方公共団体等の意見 ： 知事の意見： 「対応方針（原案）」に対して異議はありません。 一般国道41号名濃バイパスは、名古屋市と岐阜県中濃地域とを結び、名神高速道路や名古屋高速道路とも一体となって、広域道路ネットワークを形成する大変重要な道路である。また、地元や沿線企業から慢性的な渋滞の緩和や物流の効率化に対する期待も大きく、早期の6車線化完成に向け、整備を加速すること。 なお、事業実施にあたっては、一層のコスト削減など、より効率的な事業推進に努められたい。		

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・名濃バイパスは、依然として道路構成が4車線であることから、慢性的に渋滞が発生。朝ピーク時には通勤交通と物流交通が輻輳し、面的にエリア全体で激しい渋滞が発生。
- ・国道41号沿線地域には、交通の利便性を活かし、国内有数の製造業・運送会社等の大規模事業所が多数立地、さらなる企業進出が予定されており、名神高速小牧ICへのアクセス時間の短縮、速達性の性向上が、物流活動の効率化に大いに貢献。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は20%、用地取得率は100%（平成29年3月末時点）
- ・小牧市村中～小牧市横内（延長1.3km）は、平成29年2月に暫定5車線開通済み。（北行き車線3車線化）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・小牧市村中～犬山市五郎丸（延長7.0km）は、早期開通に向けて工事を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

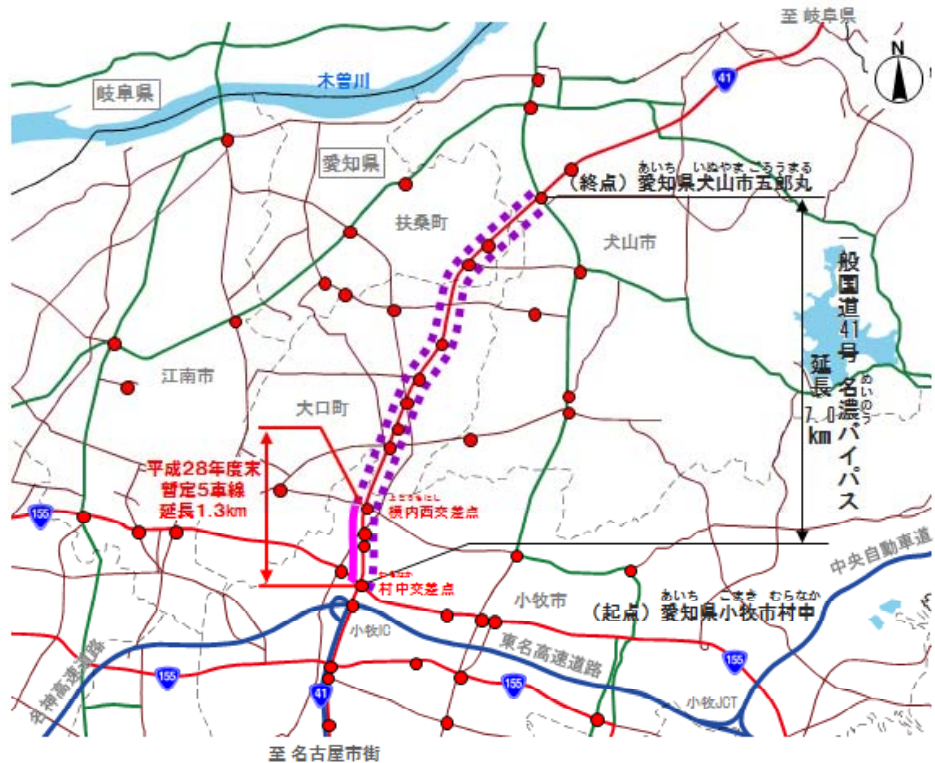
対応方針 事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図

位置図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道41号 名濃バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 3.0 経済的純現在価値(B-C)=200億円 経済的内部収益率(EIRR) = 12.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 6,778万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 67万人・時間/年(6,778万人・時間/年⇒6,712万人・時間/年) 区間b(当該区間)について: 41号名濃バイパス区間(L=7.0km) 当該区間の渋滞損失時間(現況): 179万人・時間/年 当該区間の渋滞損失削減時間: 51万人・時間/年(179万人・時間/年⇒128万人・時間/年) 当該区間の渋滞損失削減率: 約3割削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	H22センサス: 23300410340~23300410380 国道41号上り(中小口3~横内南交差点間): 19.3km/h⇒21.1km/h
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する			
□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			
□ 中心市街地内で行う事業である			
□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である			

		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	名古屋市へのアクセス向上 犬山市～名古屋市：現況68分⇒整備後56分(約12分短縮)
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される主要な観光地 成田山名古屋別院(H27入込客数：165万人)、田懸神社(H27入込客数：65万人)、博物館明治村(H27入込客数：60万人)
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	小牧市民病院(三次医療施設)へのアクセス向上 犬山市～小牧市民病院：現況32分⇒整備後20分(約12分短縮)	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置付けがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり	計画名：愛知県地域防災計画、計画における位置付け：第一次緊急輸送道路

		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：1,686 t-CO2/年（2,217,128 t-CO2/年→2,215,442千 t-CO2/年）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：指定地域（小牧市、大口町、扶桑町、犬山市） （推計結果） 評価対象区間（費用便益分析対象区間） 排出削減量：4.1t/年（4762.0t/年→4757.9t/年）、排出削減率：0.1%
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：指定地域（小牧市、大口町、扶桑町、犬山市） （推計結果） 評価対象区間（費用便益分析対象区間） 排出削減量：0.2t/年（260.0t/年→259.8t/年）、排出削減率：0.1%
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道41号	名濃バイパス	L=7.0km	二次改築	現拡

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
54,300	6	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成24年度		
単年合計	91億円	83億円	174億円
基準年における 現在価値 (C)	74億円	25億円	99億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成24年度			
供用年	平成34年度			
単年便益 (初年便益)	20億円	1.5億円	0.01億円	21億円
基準年における 現在価値 (B)	278億円	20億円	0.10億円	299億円

③ 結 果

費用便益比（事業全体）	3.0
経済的純現在価値（事業全体）	200億円
経済的内部収益率（事業全体）	12.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感 度 分 析 （事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	54,300	±10%	2.7 ~ 3.3
事業費	91億円	±10%	2.8 ~ 3.3
事業期間	9年	±20%	2.9 ~ 3.1

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道41号 名濃バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

				整備なし(A)	整備あり(B)
①新設・改築道路	国道41号 名濃バイパス : 7.0km	交通量 ^{※1}	[台/日]	41,100	54,300
		走行時間 ^{※2}	[分]	15	14
		走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	115.19	138.87
②主な周辺道路 ^{※4}	市) 犬山公園小牧線 : 7.2km	交通量	[台/日]	13,200	9,400
		走行時間	[分]	19	18
		走行時間費用	[億円/年]	43.90	30.15
	主) 一宮犬山線 : 13.6km	交通量	[台/日]	13,000	12,700
		走行時間	[分]	39	37
		走行時間費用	[億円/年]	94.04	88.00
	県) 小口名古屋線 : 6.4km	交通量	[台/日]	15,200	13,700
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	42.97	38.88
	主) 名古屋江南線 : 6.5km	交通量	[台/日]	17,900	17,300
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	62.72	59.33
	主) 春日井各務原線 : 6.4km	交通量	[台/日]	13,700	13,300
		走行時間	[分]	19	19
		走行時間費用	[億円/年]	47.44	45.59
③その他の道路合計 1399.6km	走行時間費用	[億円/年]	7,595.96	7,581.70	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1446.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	8,002.23	7,982.53	19.70

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

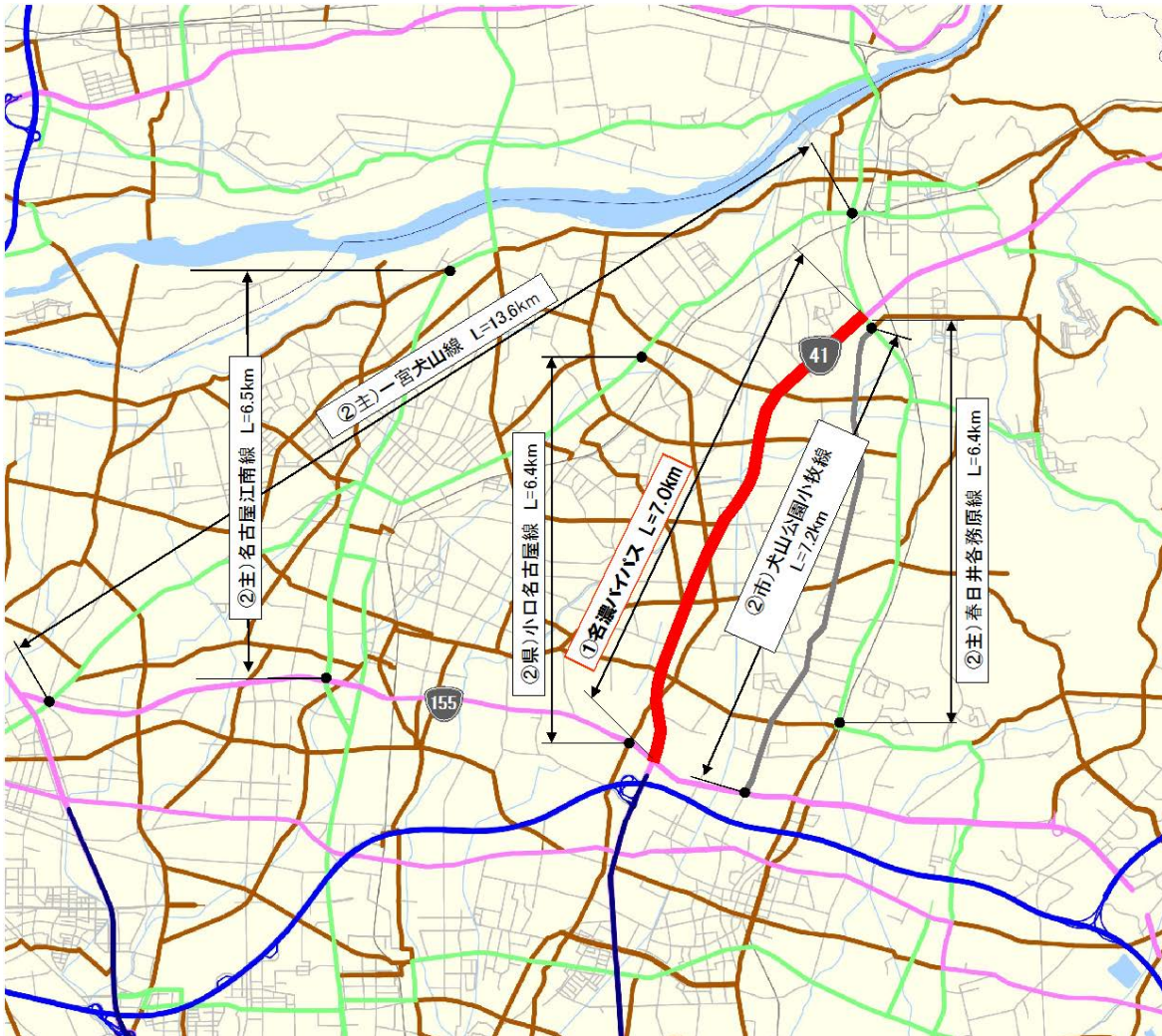
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：一般国道41号 名濃バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成24年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
	推計に用いた OD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の 考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
	配分交通量の 推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
転換率式を用いた配分		<input type="checkbox"/>	
Q-V式と転換率式の併用による配分		<input checked="" type="checkbox"/>	
均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)		<input type="checkbox"/>	
簡易手法		<input type="checkbox"/>	
簡易手法の 採択理由		小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の 考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

事業名：一般国道41号 名濃バイパス

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数	() %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	() 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する	<input type="checkbox"/>			
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載				
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数	() 日	
		採用した冬期日数の考え方を記載		
冬期の走行速度と交通容量の関係		設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
	算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
(考慮の場合、算出根拠を添付すること)				
その他				

事業名:一般国道41号 名濃バイパス

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	その他			
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道41号 名濃バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価 (億円)	延長 (km)	単純単価(億円)	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-11年目	H 23	1.0400	93.8				
基準年	H 24	1.0000	93.8				
-9年目	H 25	0.9615	93.8	0.95	0.92		
-8年目	H 26	0.9246	93.8	14.70	13.59		
-7年目	H 27	0.8890	93.8	11.33	10.08		
-6年目	H 28	0.8548	93.8	11.33	9.69		
-5年目	H 29	0.8219	93.8	12.38	10.18		
-4年目	H 30	0.7903	93.8	9.97	7.88		
-3年目	H 31	0.7599	93.8	9.97	7.58		
-2年目	H 32	0.7307	93.8	9.97	7.29		
-1年目	H 33	0.7026	93.8	9.97	7.01		
供用開始年次	H 34	0.6756	93.8			1.67	1.13
1年目	H 35	0.6496	93.8			1.67	1.08
2年目	H 36	0.6246	93.8			1.67	1.04
3年目	H 37	0.6006	93.8			1.67	1.00
4年目	H 38	0.5775	93.8			1.67	0.96
5年目	H 39	0.5553	93.8			1.67	0.93
6年目	H 40	0.5339	93.8			1.67	0.89
7年目	H 41	0.5134	93.8			1.67	0.86
8年目	H 42	0.4936	93.8			1.67	0.82
9年目	H 43	0.4746	93.8			1.67	0.79
10年目	H 44	0.4564	93.8			1.67	0.76
11年目	H 45	0.4388	93.8			1.67	0.73
12年目	H 46	0.4220	93.8			1.67	0.70
13年目	H 47	0.4057	93.8			1.67	0.68
14年目	H 48	0.3901	93.8			1.67	0.65
15年目	H 49	0.3751	93.8			1.67	0.63
16年目	H 50	0.3607	93.8			1.67	0.60
17年目	H 51	0.3468	93.8			1.67	0.58
18年目	H 52	0.3335	93.8			1.67	0.56
19年目	H 53	0.3207	93.8			1.67	0.53
20年目	H 54	0.3083	93.8			1.67	0.51
21年目	H 55	0.2965	93.8			1.67	0.49
22年目	H 56	0.2851	93.8			1.67	0.48
23年目	H 57	0.2741	93.8			1.67	0.46
24年目	H 58	0.2636	93.8			1.67	0.44
25年目	H 59	0.2534	93.8			1.67	0.42
26年目	H 60	0.2437	93.8			1.67	0.41
27年目	H 61	0.2343	93.8			1.67	0.39
28年目	H 62	0.2253	93.8			1.67	0.38
29年目	H 63	0.2166	93.8			1.67	0.36
30年目	H 64	0.2083	93.8			1.67	0.35
31年目	H 65	0.2003	93.8			1.67	0.33
32年目	H 66	0.1926	93.8			1.67	0.32
33年目	H 67	0.1852	93.8			1.67	0.31
34年目	H 68	0.1780	93.8			1.67	0.30
35年目	H 69	0.1712	93.8			1.67	0.29
36年目	H 70	0.1646	93.8			1.67	0.27
37年目	H 71	0.1583	93.8			1.67	0.26
38年目	H 72	0.1522	93.8			1.67	0.25
39年目	H 73	0.1463	93.8			1.67	0.24
40年目	H 74	0.1407	93.8			1.67	0.23
41年目	H 75	0.1353	93.8			1.67	0.23
42年目	H 76	0.1301	93.8			1.67	0.22
43年目	H 77	0.1251	93.8			1.67	0.21
44年目	H 78	0.1203	93.8			1.67	0.20
45年目	H 79	0.1157	93.8			1.67	0.19
46年目	H 80	0.1112	93.8			1.67	0.19
47年目	H 81	0.1069	93.8			1.67	0.18
48年目	H 82	0.1028	93.8			1.67	0.17
49年目	H 83	0.0989	93.8	-2.35	-0.23	1.67	0.16
合計				88.24	73.96	83.33	25.16
単純事業費計				90.59		83.33	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではないため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	名濃バイパス	6	7.0km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				6,731	
	改良費				4,411	
		土工	m ³	21,100	520	切土(16,900m ³)、盛土(4,200m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	136,800	274	路床安定処理工
		法面工	m ²	1,270	1	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	979	L型擁壁、補強土壁等
		管渠工	m	-	-	
		函渠工	m	24	15	
		排水工	m	14,937	687	
		中央分離帯工	m	2,877	132	
		雑工	式	1	1,803	切回し道路、撤去等
	橋梁費				35	
		100m以上	m	-	-	
		100m未満	m	25	35	橋梁拡幅
	トンネル費					
		NATM	m	-	-	
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費					
		IC	箇所	-	-	
		JCT	箇所	-	-	
	舗装費				1,642	
		車道舗装	m ²	148,251	1,573	
		歩道舗装	m ²	17,180	69	
	付帯施設費				643	
		交通管理施設工	式	1	643	標識工、防護柵工等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				858	
	用地費				235	
		宅地	m ²	770	80	
		田畑	m ²	1,491	155	
		山林・原野	m ²	-	-	
		その他	m ²	-	-	
	補償費		式	1	623	用水付替
③	間接経費		式	1	1,911	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				9,500	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	名濃バイパス	6	7.0km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	7.0	2,060	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1.0	6,690	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,750	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名 ：一般国道474号 <small>さんえんなんしん</small> 三遠南信自動車 <small>いいたか</small> 飯喬道路	事業 ： 区分 ：一般国道	事業 ：国土交通省 主体 ：中部地方整備局			
起終点 ：自：長野県飯田市山本 至：長野県下伊那郡喬木村氏乗 <small>いいたか やまもと</small> <small>しもいな たかぎむらうじのり</small>		延長 ： 22.1 km			
事業概要 ： 一般国道474号三遠南信自動車道は、長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る延長約100kmの高規格幹線道路です。 本事業の一般国道474号三遠南信自動車道飯喬道路は、長野県飯田市山本から下伊那郡喬木村氏乗に至る延長22.1kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。					
H4年度事業化：—		H7年度用地着手			
H10年度工事着手		供用済延長：7.2 km			
全体事業費 ：1,511億円 事業進捗率 ：71%					
計画交通量 ：7,700台/日					
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;"> B/C： <small>(事業全体)</small> 1.4 <small>(残事業)</small> 1.6 </td> <td style="text-align: center;"> 総費用： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 397/1707億円 事業費：330/1613億円 維持管理費：67/94億円 </td> <td style="text-align: center;"> 総便益： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 642/2314億円 走行時間短縮便益：584/2177億円 走行経費減少便益：50/110億円 交通事故減少便益：8.3/27億円 </td> </tr> </table>	B/C ： <small>(事業全体)</small> 1.4 <small>(残事業)</small> 1.6	総費用 ： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 397/1707億円 事業費：330/1613億円 維持管理費：67/94億円	総便益 ： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 642/2314億円 走行時間短縮便益：584/2177億円 走行経費減少便益：50/110億円 交通事故減少便益：8.3/27億円	基準年 ： 平成27年
B/C ： <small>(事業全体)</small> 1.4 <small>(残事業)</small> 1.6	総費用 ： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 397/1707億円 事業費：330/1613億円 維持管理費：67/94億円	総便益 ： <small>(残事業)/(事業全体)</small> 642/2314億円 走行時間短縮便益：584/2177億円 走行経費減少便益：50/110億円 交通事故減少便益：8.3/27億円			
感度分析の結果 ： <small>(事業全体)</small> 交通量：B/C=1.3~1.4(交通量±10%) <small>(残事業)</small> 交通量：B/C=1.3~1.9(交通量±10%) 事業費：B/C=1.3~1.4(事業費±10%) 事業費：B/C=1.5~1.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.2~1.5(事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.4~1.8(事業期間±20%)					
事業の効果等 ： ①円滑なモビリティの確保 ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線(信南交通)が存在する。 ②国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する。 ・隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ③個性ある地域の形成 ・地域連携プロジェクトを支援する。 ・IC等からのアクセスが向上する主要な観光地(天龍峡・天竜川下り等)が存在する。 ④安全で安心できるくらしの確保 ・三次医療施設(飯田市立病院)へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え ・第一次緊急輸送道路として位置づけられている。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間の代替路線を形成する。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出の削減が見込まれる。 ・SPM排出の削減が見込まれる。					
関係する地方公共団体等の意見 ： 知事の意見： 本事業は、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化に寄与し、極めて重要な道路と認識しています。 ついては、事業を継続し、積極的な予算確保により、早期の全線開通を図るよう強く要望します。 また、事業の実施にあたっては、一層のコスト縮減に努められるようお願いいたします。					

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・下伊那地域のうち、唯一、旧上村・旧南信濃村は、飯田市中心部までの所要時間が60分以上必要である。
- ・旧上村と旧南信濃村は、通行不能区間や雨量等事前通行規制区間に囲まれ、規制発生時には飯田市中心部へのアクセスが困難である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は75%、用地取得率は97%に至っています（平成28年度末）
- ・飯田山本IC～天龍峡IC間（延長7.2km）は、平成20年度に暫定2車線供用。
- ・天龍峡IC～飯田東IC〔仮称〕間（延長7.4km）は、工事を推進中。
- ・飯田東IC〔仮称〕～喬木IC間（延長7.5km）は、用地買収を推進中。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・龍江IC〔仮称〕～飯田東IC〔仮称〕間（延長3.4km）は平成29年度の供用を予定。
- ・天龍峡IC～龍江IC〔仮称〕間（延長4.0km）は平成31年度の供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針（案）

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 飯橋道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 1.4 経済的純現在価値(B-C) = 607億円 経済的内部収益率(EIRR) = 5.0% 残事業:費用便益比(B/C) = 1.6 経済的純現在価値(B-C) = 245億円 経済的内部収益率(EIRR) = 6.8%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	■ 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 890万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 105万人・時間/年(890万人・時間/年⇒785万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について (当該区間名) 国道151号(飯田市松尾八幡~下條村粒良脇) 国道153号(飯田市松尾上溝~飯田市山本) 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間: 10.2万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率: 約3割削減	
		<input type="checkbox"/> 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される		
		■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	信南交通 遠山郷線(飯田~飯田市南信濃和田(かぐらの湯))	
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる		
		<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる		
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる		
		<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる		
	1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
			<input type="checkbox"/> 三大都市圏の環状道路を形成する	
			<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
国土・地域ネットワークの構築	■ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	飯田市と浜松市		
	■ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田地方生活圏(飯田市)と西部地方生活圏(浜松市)とを連結する		

		<ul style="list-style-type: none"> ■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる 	飯田市上村地区および南信濃地区から飯田市中心市街地へのアクセス向上 飯田市役所→飯田市南信濃地区 現況77分 ⇒ 整備後58分 約20分短縮 飯田市役所→飯田市上村地区 現況62分 ⇒ 整備後43分 約20分短縮
個性ある地域の形成		<ul style="list-style-type: none"> ■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する 	三遠南信地域連携ビジョン（「三遠南信250万流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指す）
		<ul style="list-style-type: none"> ■ IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する 	天龍峡・天竜川下り（H27：2662百人）、しらびそ高原（H27：711百人）、下栗の里（H27：622百人） 遠山温泉郷（H27：1004百人）
		<ul style="list-style-type: none"> □ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である 	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる 	旧南信濃村から飯田市の飯田市立病院へのアクセスが向上 旧南信濃村（飯田市南信濃地区）～飯田市立病院 現況70分⇒50分
3. 安全	安全な生活環境の確保	<ul style="list-style-type: none"> ■ 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる 	
	災害への備え	<ul style="list-style-type: none"> ■ 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり 	緊急輸送道路としての役割を担う
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する 	代替する緊急輸送道路 （一）上飯田線（代替区間：喬木村氏兼～喬木村小川） 一般国道151号（代替区間：飯田市松尾八幡～阿南町新野） 一般国道153号（代替区間：飯田市松尾上溝～飯田市山本）
		<ul style="list-style-type: none"> □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する 	
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する 	（一）上飯田線（事前通行規制区間）、一般国道256号（通行不能区間）
4. 環境	地球環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 	CO2排出削減量：12.759t/年（555千t/年 ⇒ 542千t/年）
	生活環境の改善・保全	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率 	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇）、国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 排出削減量：23.8t/年、排出削減率：1割削減
		<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率 	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：2箇所（自排局：飯田IC（飯田市北方）、一般局：飯田合同庁舎（飯田市追町） （推計結果） 評価対象区間（現道/並行区間等）： （区間名）国道151号（飯田市松尾八幡～下條村粒良脇） 国道153号（飯田市松尾上溝～飯田市山本） 排出削減量：1.7t/年、排出削減率：1割削減
		<ul style="list-style-type: none"> □ 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある 	
		<ul style="list-style-type: none"> □ その他、環境や景観上の効果が期待される 	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<ul style="list-style-type: none"> □ 他機関との連携プログラムに位置づけられている 	
		<ul style="list-style-type: none"> □ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道474号	飯喬道路	L = 22.1 km	高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
7,700	2~4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成27年度		
単純合計	1,354億円	306億円	1,660億円
うち残事業分	390億円	221億円	611億円
基準年における 現在価値 (C)	1,613億円	94億円	1,707億円
うち残事業分	330億円	67億円	397億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成27年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	132億円	6.6億円	1.6億円	141億円
基準年における 現在価値 (B)	2,177億円	110億円	27億円	2,314億円
うち残事業分	584億円	50億円	8.3億円	642億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.4
経済的純現在価値（事業全体）	607億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	1.6
経済的純現在価値（残事業）	245億円
経済的内部収益率（残事業）	6.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（残事業を対象）

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	7,700台/日	±10%	1.3 ~ 1.4
事業費	1,354億円	±10%	1.3 ~ 1.4
事業期間	38年	±20%	1.2 ~ 1.5

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	7,700台/日	±10%	1.3 ~ 1.9
事業費	390億円	±10%	1.5 ~ 1.8
事業期間	14年	±20%	1.4 ~ 1.8

交通状況の変化

様式－3①

事業名：飯喬道路（事業全体）

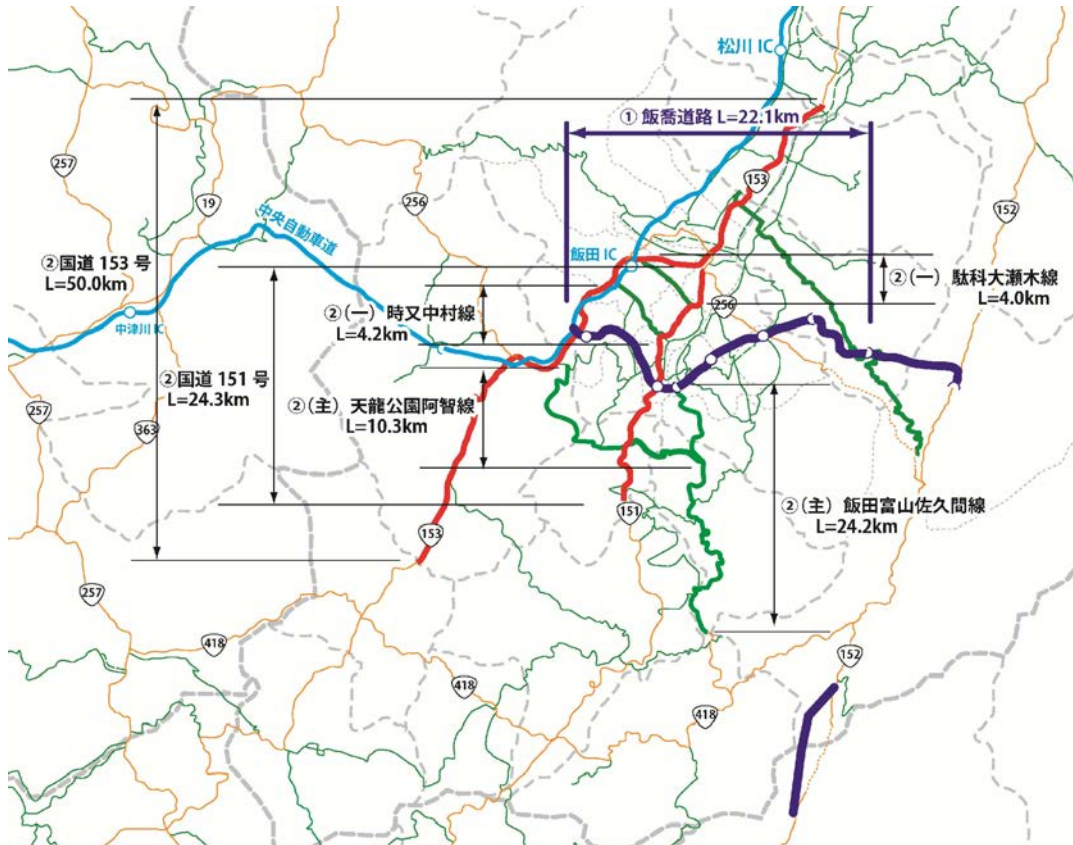
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：22.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	7,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	21	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	27.32	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号 24.3km	交通量	[台/日]	6,900	6,600
		走行時間	[分]	75	59
		走行時間費用	[億円/年]	104.19	75.01
	国道153号 50.0km	交通量	[台/日]	10,700	9,700
		走行時間	[分]	102	101
		走行時間費用	[億円/年]	279.62	234.10
	(主)天龍公園阿智線 10.3km	交通量	[台/日]	4,500	1,200
		走行時間	[分]	21	19
		走行時間費用	[億円/年]	21.52	4.49
	(一)時又中村線 4.2km	交通量	[台/日]	10,300	3,900
		走行時間	[分]	14	12
		走行時間費用	[億円/年]	29.90	10.27
	(一)駄科大瀬木線 4.0km	交通量	[台/日]	6,800	5,200
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	18.25	11.94
(主)飯田富山佐久間線 24.2km	交通量	[台/日]	1,400	1,100	
	走行時間	[分]	41	41	
	走行時間費用	[億円/年]	14.32	10.15	
③その他道路合計 576.8km	走行時間費用	[億円/年]	1,499.32	1,441.49	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：715.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,967.12	1,814.77	152.36

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式－3①

事業名：飯喬道路（残事業）

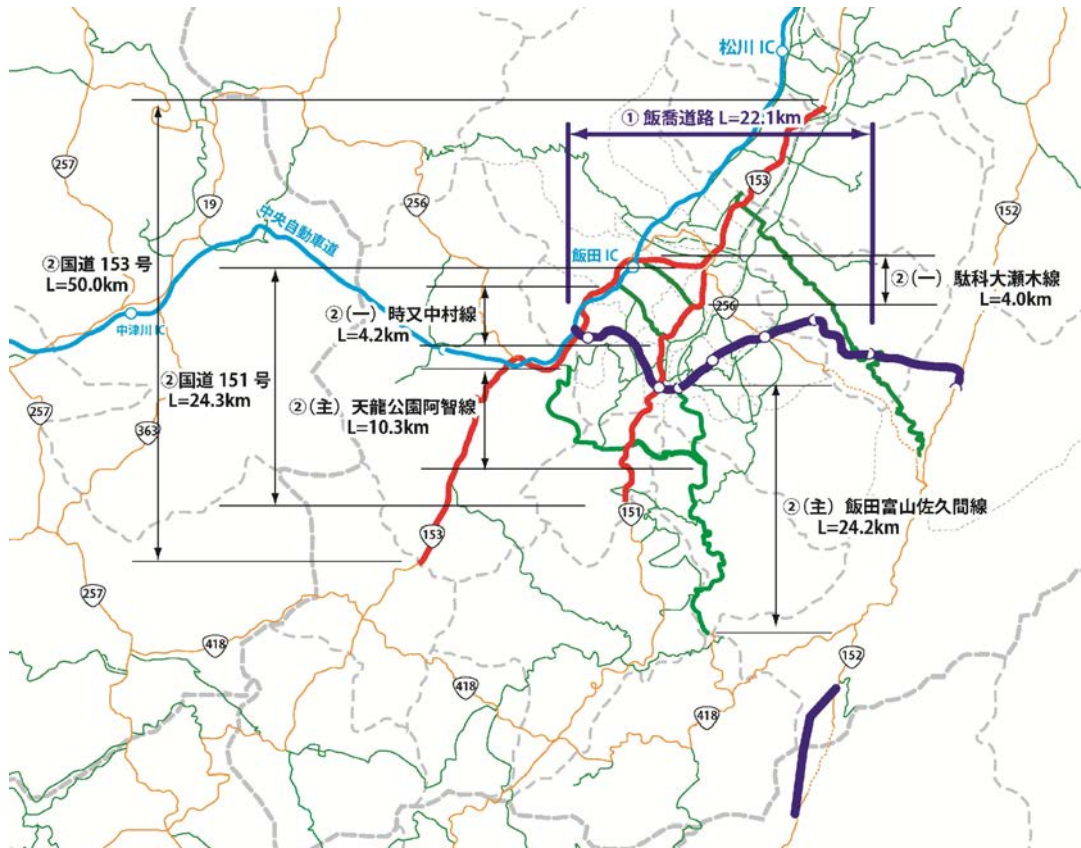
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：22.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	3,700	7,700	
	走行時間 ^{※2}	[分]	8	21	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	16.91	27.32	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道151号 24.3km	交通量	[台/日]	6,600	6,600
		走行時間	[分]	63	59
		走行時間費用	[億円/年]	80.50	75.01
	国道153号 50.0km	交通量	[台/日]	9,800	9,700
		走行時間	[分]	101	101
		走行時間費用	[億円/年]	248.64	234.10
	(主)天龍公園阿智線 10.3km	交通量	[台/日]	1,800	1,200
		走行時間	[分]	20	19
		走行時間費用	[億円/年]	7.64	4.49
	(一)時又中村線 4.2km	交通量	[台/日]	4,500	3,900
		走行時間	[分]	12	12
		走行時間費用	[億円/年]	11.85	10.27
	(一)駄科大瀬木線 4.0km	交通量	[台/日]	5,900	5,200
		走行時間	[分]	16	15
		走行時間費用	[億円/年]	13.79	11.94
	(主)飯田富山佐久間線 24.2km	交通量	[台/日]	1,500	1,100
		走行時間	[分]	41	41
		走行時間費用	[億円/年]	14.64	10.15
③その他道路合計 576.8km	走行時間費用	[億円/年]	1,465.38	1,441.49	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：715.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,859.35	1,814.77	44.59

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：飯橋道路

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成27年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
その他 ()		<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概算事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路 (事業全体)				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
				0.30	22.1	6.74	
年次	年度	割引率	GDP デフレ率	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-33年目	H 3	2.5633	109.1				
-32年目	H 4	2.4647	110.6	19.53	39.66		
-31年目	H 5	2.3699	110.9	5.31	10.34		
-30年目	H 6	2.2788	110.8	7.85	14.71		
-29年目	H 7	2.1911	109.9	12.11	22.00		
-28年目	H 8	2.1068	109.5	12.93	22.66		
-27年目	H 9	2.0258	110.4	19.00	31.76		
-26年目	H 10	1.9479	109.9	36.16	58.38		
-25年目	H 11	1.8730	108.4	37.30	58.72		
-24年目	H 12	1.8009	107.2	40.45	61.91		
-23年目	H 13	1.7317	105.7	44.09	65.81		
-22年目	H 14	1.6651	103.8	52.93	77.35		
-21年目	H 15	1.6010	102.3	44.28	63.13		
-20年目	H 16	1.5395	101.0	57.35	79.64		
-19年目	H 17	1.4802	99.6	60.14	81.42		
-18年目	H 18	1.4233	98.7	76.22	100.13		
-17年目	H 19	1.3686	97.6	94.89	121.22		
-16年目	H 20	1.3159	96.8	51.12	63.31		
-15年目	H 21	1.2653	95.6	32.89	39.65		
-14年目	H 22	1.2167	93.7	33.81	40.00		
-13年目	H 23	1.1699	92.1	23.83	27.58		
-12年目	H 24	1.1249	91.3	55.71	62.53		
-11年目	H 25	1.0816	91.1	48.57	52.54		
-10年目	H 26	1.0400	91.1	50.49	52.51		
基準年	H 27	1.0000	91.1	47.23	47.23		
-8年目	H 28	0.9615	91.1	73.15	70.34		
-7年目	H 29	0.9246	91.1	66.13	61.14		
-6年目	H 30	0.8890	91.1	53.80	47.82		
-5年目	H 31	0.8548	91.1	44.44	37.98		
-4年目	H 32	0.8219	91.1	31.65	26.01		
-3年目	H 33	0.7903	91.1	38.27	30.24		
-2年目	H 34	0.7599	91.1	17.10	13.00		
-1年目	H 35	0.7307	91.1	12.73	9.30		
暫定供用年次	H 36	0.7026	91.1	5.55	3.90	5.16	3.62
1年目	H 37	0.6756	91.1	11.67	7.88	5.16	3.48
2年目	H 38	0.6496	91.1	11.76	7.64	5.16	3.35
3年目	H 39	0.6246	91.1	12.13	7.58	5.16	3.22
4年目	H 40	0.6006	91.1	9.17	5.51	5.16	3.10
5年目	H 41	0.5775	91.1	2.40	1.38	5.16	2.98
供用開始年次	H 42	0.5553	91.1			6.24	3.47
7年目	H 43	0.5339	91.1			6.24	3.33
8年目	H 44	0.5134	91.1			6.24	3.20
9年目	H 45	0.4936	91.1			6.24	3.08
10年目	H 46	0.4746	91.1			6.24	2.96
11年目	H 47	0.4564	91.1			6.24	2.85
12年目	H 48	0.4388	91.1			6.24	2.74
13年目	H 49	0.4220	91.1			6.24	2.63
14年目	H 50	0.4057	91.1			6.24	2.53
15年目	H 51	0.3901	91.1			6.24	2.43
16年目	H 52	0.3751	91.1			6.24	2.34
17年目	H 53	0.3607	91.1			6.24	2.25
18年目	H 54	0.3468	91.1			6.24	2.16
19年目	H 55	0.3335	91.1			6.24	2.08
20年目	H 56	0.3207	91.1			6.24	2.00
21年目	H 57	0.3083	91.1			6.24	1.92
22年目	H 58	0.2965	91.1			6.24	1.85
23年目	H 59	0.2851	91.1			6.24	1.78
24年目	H 60	0.2741	91.1			6.24	1.71
25年目	H 61	0.2636	91.1			6.24	1.64
26年目	H 62	0.2534	91.1			6.24	1.58
27年目	H 63	0.2437	91.1			6.24	1.52
28年目	H 64	0.2343	91.1			6.24	1.46
29年目	H 65	0.2253	91.1			6.24	1.41
30年目	H 66	0.2166	91.1			6.24	1.35
31年目	H 67	0.2083	91.1			6.24	1.30
32年目	H 68	0.2003	91.1			6.24	1.25
33年目	H 69	0.1926	91.1			6.24	1.20
34年目	H 70	0.1852	91.1			6.24	1.16
35年目	H 71	0.1780	91.1			6.24	1.11
36年目	H 72	0.1712	91.1			6.24	1.07
37年目	H 73	0.1646	91.1			6.24	1.03
38年目	H 74	0.1583	91.1			6.24	0.99
39年目	H 75	0.1522	91.1			6.24	0.95
40年目	H 76	0.1463	91.1			6.24	0.91
41年目	H 77	0.1407	91.1			6.24	0.88
42年目	H 78	0.1353	91.1			6.24	0.84
43年目	H 79	0.1301	91.1			6.24	0.81
44年目	H 80	0.1251	91.1			6.24	0.78
45年目	H 81	0.1203	91.1			6.24	0.75
46年目	H 82	0.1157	91.1			6.24	0.72
47年目	H 83	0.1112	91.1			6.24	0.69
48年目	H 84	0.1069	91.1			6.24	0.67
49年目	H 85	0.1028	91.1	-106.85	-10.99	6.24	0.64
合計				1247.31	1612.95	305.54	93.81
単純事業費計				1354.16		305.54	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路 (残事業)				維持修繕費の単価単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
				0.33		14.9		4.92	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)			
				単価	現在価値	単価	現在価値	単価	現在価値
-33年目	H 3	2.5633	109.1						
-32年目	H 4	2.4647	110.6						
-31年目	H 5	2.3699	110.9						
-30年目	H 6	2.2788	110.8						
-29年目	H 7	2.1911	109.9						
-28年目	H 8	2.1068	109.5						
-27年目	H 9	2.0258	110.4						
-26年目	H 10	1.9479	109.9						
-25年目	H 11	1.8730	108.4						
-24年目	H 12	1.8009	107.2						
-23年目	H 13	1.7317	105.7						
-22年目	H 14	1.6651	103.8						
-21年目	H 15	1.6010	102.3						
-20年目	H 16	1.5395	101.0						
-19年目	H 17	1.4802	99.6						
-18年目	H 18	1.4233	98.7						
-17年目	H 19	1.3686	97.6						
-16年目	H 20	1.3159	96.8						
-15年目	H 21	1.2653	95.6						
-14年目	H 22	1.2167	93.7						
-13年目	H 23	1.1699	92.1						
-12年目	H 24	1.1249	91.3						
-11年目	H 25	1.0816	91.1						
-10年目	H 26	1.0400	91.1						
基準年	H 27	1.0000	91.1						
-8年目	H 28	0.9615	91.1	73.15	70.34				
-7年目	H 29	0.9246	91.1	66.13	61.14				
-6年目	H 30	0.8890	91.1	53.80	47.82				
-5年目	H 31	0.8548	91.1	44.44	37.98				
-4年目	H 32	0.8219	91.1	31.65	26.01				
-3年目	H 33	0.7903	91.1	38.27	30.24				
-2年目	H 34	0.7599	91.1	17.10	13.00				
-1年目	H 35	0.7307	91.1	12.73	9.30				
暫定供用年次	H 36	0.7026	91.1	5.55	3.90	3.47		2.44	
1年目	H 37	0.6756	91.1	11.67	7.88	3.47		2.35	
2年目	H 38	0.6496	91.1	11.76	7.64	3.47		2.26	
3年目	H 39	0.6246	91.1	12.13	7.58	3.47		2.17	
4年目	H 40	0.6006	91.1	9.17	5.51	3.47		2.09	
5年目	H 41	0.5775	91.1	2.40	1.38	3.47		2.01	
供用開始年次	H 42	0.5553	91.1			4.56		2.53	
7年目	H 43	0.5339	91.1			4.56		2.43	
8年目	H 44	0.5134	91.1			4.56		2.34	
9年目	H 45	0.4936	91.1			4.56		2.25	
10年目	H 46	0.4746	91.1			4.56		2.16	
11年目	H 47	0.4564	91.1			4.56		2.08	
12年目	H 48	0.4388	91.1			4.56		2.00	
13年目	H 49	0.4220	91.1			4.56		1.92	
14年目	H 50	0.4057	91.1			4.56		1.85	
15年目	H 51	0.3901	91.1			4.56		1.78	
16年目	H 52	0.3751	91.1			4.56		1.71	
17年目	H 53	0.3607	91.1			4.56		1.64	
18年目	H 54	0.3468	91.1			4.56		1.58	
19年目	H 55	0.3335	91.1			4.56		1.52	
20年目	H 56	0.3207	91.1			4.56		1.46	
21年目	H 57	0.3083	91.1			4.56		1.40	
22年目	H 58	0.2965	91.1			4.56		1.35	
23年目	H 59	0.2851	91.1			4.56		1.30	
24年目	H 60	0.2741	91.1			4.56		1.25	
25年目	H 61	0.2636	91.1			4.56		1.20	
26年目	H 62	0.2534	91.1			4.56		1.15	
27年目	H 63	0.2437	91.1			4.56		1.11	
28年目	H 64	0.2343	91.1			4.56		1.07	
29年目	H 65	0.2253	91.1			4.56		1.03	
30年目	H 66	0.2166	91.1			4.56		0.99	
31年目	H 67	0.2083	91.1			4.56		0.95	
32年目	H 68	0.2003	91.1			4.56		0.91	
33年目	H 69	0.1926	91.1			4.56		0.88	
34年目	H 70	0.1852	91.1			4.56		0.84	
35年目	H 71	0.1780	91.1			4.56		0.81	
36年目	H 72	0.1712	91.1			4.56		0.78	
37年目	H 73	0.1646	91.1			4.56		0.75	
38年目	H 74	0.1583	91.1			4.56		0.72	
39年目	H 75	0.1522	91.1			4.56		0.69	
40年目	H 76	0.1463	91.1			4.56		0.67	
41年目	H 77	0.1407	91.1			4.56		0.64	
42年目	H 78	0.1353	91.1			4.56		0.62	
43年目	H 79	0.1301	91.1			4.56		0.59	
44年目	H 80	0.1251	91.1			4.56		0.57	
45年目	H 81	0.1203	91.1			4.56		0.55	
46年目	H 82	0.1157	91.1			4.56		0.53	
47年目	H 83	0.1112	91.1			4.56		0.51	
48年目	H 84	0.1069	91.1			4.56		0.49	
49年目	H 85	0.1028	91.1	-0.85	-0.09	4.56		0.47	
合計				389.07	329.64	221.28		67.36	
単純事業費計				389.93		221.28			

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：飯橋道路（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP テ'フレ'タ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	68.61	22.55	41.09	132.24	92.91	3.55	0.43	2.66	6.65	4.67	1.61	1.13	140.50	98.72
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	68.64	22.36	41.11	132.11	89.25	3.56	0.43	2.67	6.65	4.49	1.61	1.09	140.37	94.83
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	68.67	22.17	41.13	131.98	85.73	3.56	0.42	2.67	6.65	4.32	1.61	1.04	140.24	91.10
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	68.71	21.98	41.16	131.85	82.35	3.56	0.42	2.67	6.65	4.15	1.61	1.00	140.10	87.51
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	68.74	21.79	41.18	131.72	79.11	3.56	0.42	2.67	6.65	3.99	1.61	0.96	139.97	84.06
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	68.77	21.60	41.21	131.59	75.99	3.56	0.41	2.67	6.65	3.84	1.60	0.93	139.84	80.75
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	86.10	26.46	39.80	152.36	84.60	5.16	0.75	1.84	7.75	4.30	1.98	1.10	162.08	90.00
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	85.43	26.30	39.88	151.61	80.95	5.12	0.74	1.84	7.71	4.12	1.97	1.05	161.29	86.11
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	84.76	26.13	39.97	150.86	77.45	5.08	0.74	1.85	7.67	3.94	1.96	1.00	160.49	82.39
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	84.09	25.97	40.06	150.12	74.10	5.04	0.73	1.85	7.63	3.76	1.94	0.96	159.69	78.83
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	83.42	25.80	40.15	149.37	70.90	5.00	0.73	1.85	7.59	3.60	1.93	0.92	158.89	75.41
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	82.75	25.64	40.24	148.62	67.83	4.96	0.72	1.86	7.55	3.44	1.92	0.88	158.09	72.15
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	82.08	25.47	40.32	147.88	64.89	4.92	0.72	1.86	7.50	3.29	1.91	0.84	157.29	69.02
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	81.41	25.31	40.41	147.13	62.08	4.88	0.71	1.87	7.46	3.15	1.90	0.80	156.49	66.03
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	80.74	25.14	40.50	146.38	59.39	4.84	0.71	1.87	7.42	3.01	1.88	0.76	155.69	63.17
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	80.07	24.98	40.59	145.64	56.82	4.80	0.70	1.88	7.38	2.88	1.87	0.73	154.89	60.43
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	79.40	24.81	40.68	144.89	54.35	4.76	0.70	1.88	7.34	2.75	1.86	0.70	154.09	57.80
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	78.73	24.65	40.76	144.14	51.99	4.72	0.70	1.88	7.30	2.63	1.85	0.67	153.29	55.29
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	78.06	24.48	40.85	143.40	49.73	4.68	0.69	1.89	7.26	2.52	1.84	0.64	152.49	52.89
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	77.39	24.32	40.94	142.65	47.57	4.64	0.69	1.89	7.22	2.41	1.83	0.61	151.70	50.59
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	76.72	24.15	41.03	141.90	45.50	4.60	0.68	1.90	7.18	2.30	1.81	0.58	150.90	48.38
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	76.05	23.99	41.12	141.16	43.52	4.56	0.68	1.90	7.14	2.20	1.80	0.56	150.10	46.28
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	75.38	23.82	41.20	140.41	41.63	4.52	0.67	1.90	7.10	2.10	1.79	0.53	149.30	44.26
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	74.71	23.66	41.29	139.66	39.81	4.48	0.67	1.91	7.06	2.01	1.78	0.51	148.50	42.33
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	74.04	23.50	41.38	138.92	38.08	4.44	0.66	1.91	7.02	1.92	1.77	0.48	147.70	40.48
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	73.37	23.33	41.47	138.17	36.41	4.40	0.66	1.92	6.97	1.84	1.76	0.46	146.90	38.72
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	72.70	23.17	41.56	137.42	34.83	4.36	0.65	1.92	6.93	1.76	1.74	0.44	146.10	37.02
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	72.03	23.00	41.64	136.68	33.30	4.32	0.65	1.92	6.89	1.68	1.73	0.42	145.30	35.41
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	71.36	22.84	41.73	135.93	31.85	4.28	0.64	1.93	6.85	1.61	1.72	0.40	144.51	33.86
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	70.70	22.67	41.82	135.19	30.46	4.24	0.64	1.93	6.81	1.53	1.71	0.39	143.71	32.38
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	70.03	22.51	41.91	134.45	29.12	4.20	0.63	1.94	6.77	1.47	1.70	0.37	142.92	30.96
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	69.37	22.35	42.00	133.71	27.85	4.16	0.63	1.94	6.73	1.40	1.69	0.35	142.13	29.60
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	68.71	22.18	42.08	132.97	26.63	4.12	0.63	1.94	6.69	1.34	1.67	0.34	141.34	28.31
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	68.05	22.02	42.17	132.24	25.47	4.08	0.62	1.95	6.65	1.28	1.66	0.32	140.55	27.07
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	67.39	21.86	42.26	131.50	24.35	4.04	0.62	1.95	6.61	1.22	1.65	0.31	139.77	25.88
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	66.73	21.69	42.35	130.77	23.28	4.00	0.61	1.96	6.57	1.17	1.64	0.29	138.98	24.75
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	66.08	21.53	42.44	130.04	22.26	3.96	0.61	1.96	6.53	1.12	1.63	0.28	138.20	23.66
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	65.42	21.37	42.53	129.32	21.29	3.92	0.60	1.96	6.49	1.07	1.62	0.27	137.42	22.62
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	64.77	21.21	42.61	128.59	20.35	3.88	0.60	1.97	6.45	1.02	1.60	0.25	136.65	21.63
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	64.12	21.05	42.70	127.87	19.46	3.85	0.59	1.97	6.41	0.98	1.59	0.24	135.87	20.68
40年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	63.47	20.89	42.79	127.15	18.61	3.81	0.59	1.98	6.37	0.93	1.58	0.23	135.10	19.77
41年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	62.83	20.72	42.88	126.43	17.79	3.77	0.58	1.98	6.33	0.89	1.57	0.22	134.33	18.90
42年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	62.19	20.56	42.97	125.72	17.01	3.73	0.58	1.98	6.29	0.85	1.56	0.21	133.57	18.07
43年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1301	91.1	61.54	20.40	43.05	125.00	16.26	3.69	0.58	1.99	6.26	0.81	1.55	0.20	132.81	17.28
44年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1251	91.1	60.91	20.25	43.14	124.29	15.55	3.65	0.57	1.99	6.22	0.78	1.54	0.19	132.05	16.52
45年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1203	91.1	60.27	20.09	43.23	123.59	14.87	3.61	0.57	2.00	6.18	0.74	1.53	0.18	131.29	15.79
46年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1157	91.1	59.64	19.93	43.32	122.88	14.21	3.58	0.56	2.00	6.14	0.71	1.51	0.18	130.54	15.10
47年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1112	91.1	59.01	19.77	43.41	122.18	13.59	3.54	0.56	2.01	6.10	0.68	1.50	0.17	129.79	14.43
48年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.1069	91.1	58.38	19.61	43.50	121.48	12.99	3.50	0.55	2.01	6.06	0.65	1.49	0.16	129.04	13.80
49年目	H 85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.1028	91.1	57.75	19.45	43.58	120.79	12.42	3.46	0.55	2.01	6.03	0.62	1.48	0.15	128.30	13.19
合 計								3,570.27	1,141.49	2,081.20	6,792.96	2,176.74	210.77	31.00	100.75	342.51	109.97	85.66	27.49	7,221.14	2,314.20

便益の現在価値算定表

箇所名：飯倉道路（残事業）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台初の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP フ レー タ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	5.64	2.84	15.28	23.76	16.69	0.09	0.12	2.26	2.47	1.74	0.29	0.20	26.52	18.63
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	5.64	2.82	15.29	23.75	16.04	0.09	0.12	2.26	2.47	1.67	0.29	0.20	26.51	17.91
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	5.64	2.80	15.30	23.73	15.42	0.09	0.12	2.26	2.47	1.61	0.29	0.19	26.50	17.21
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	5.64	2.77	15.31	23.72	14.82	0.09	0.12	2.26	2.47	1.54	0.29	0.18	26.49	16.54
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	5.65	2.75	15.31	23.71	14.24	0.09	0.12	2.26	2.47	1.49	0.29	0.17	26.47	15.90
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	5.65	2.72	15.32	23.70	13.68	0.09	0.12	2.27	2.47	1.43	0.29	0.17	26.46	15.28
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	22.94	7.75	13.90	44.59	24.76	1.69	0.45	1.43	3.58	1.99	0.67	0.37	48.83	27.11
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	22.77	7.70	13.93	44.39	23.70	1.68	0.45	1.43	3.56	1.90	0.66	0.35	48.62	25.96
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	22.59	7.65	13.96	44.20	22.69	1.66	0.45	1.44	3.55	1.82	0.66	0.34	48.40	24.85
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	22.41	7.60	13.99	44.00	21.72	1.65	0.45	1.44	3.54	1.75	0.65	0.32	48.19	23.79
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	22.23	7.55	14.02	43.80	20.79	1.64	0.44	1.44	3.52	1.67	0.65	0.31	47.98	22.77
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	22.05	7.51	14.05	43.61	19.90	1.62	0.44	1.45	3.51	1.60	0.65	0.29	47.76	21.80
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	21.87	7.46	14.08	43.41	19.05	1.61	0.44	1.45	3.50	1.54	0.64	0.28	47.55	20.87
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	21.69	7.41	14.11	43.22	18.23	1.60	0.43	1.45	3.49	1.47	0.64	0.27	47.34	19.97
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	21.52	7.36	14.14	43.02	17.45	1.58	0.43	1.46	3.47	1.41	0.63	0.26	47.13	19.12
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	21.34	7.31	14.17	42.82	16.71	1.57	0.43	1.46	3.46	1.35	0.63	0.25	46.91	18.30
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	21.16	7.26	14.20	42.63	15.99	1.56	0.43	1.46	3.45	1.29	0.63	0.23	46.70	17.52
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	20.98	7.22	14.23	42.43	15.30	1.55	0.42	1.47	3.43	1.24	0.62	0.22	46.49	16.77
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	20.80	7.17	14.26	42.23	14.65	1.53	0.42	1.47	3.42	1.19	0.62	0.21	46.27	16.05
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	20.62	7.12	14.30	42.04	14.02	1.52	0.42	1.47	3.41	1.14	0.61	0.20	46.06	15.36
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	20.44	7.07	14.33	41.84	13.42	1.51	0.41	1.48	3.40	1.09	0.61	0.20	45.85	14.70
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	20.27	7.02	14.36	41.65	12.84	1.49	0.41	1.48	3.38	1.04	0.61	0.19	45.64	14.07
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	20.09	6.98	14.39	41.45	12.29	1.48	0.41	1.48	3.37	1.00	0.60	0.18	45.42	13.47
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	19.91	6.93	14.42	41.25	11.76	1.47	0.41	1.49	3.36	0.96	0.60	0.17	45.21	12.89
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	19.73	6.88	14.45	41.06	11.25	1.45	0.40	1.49	3.34	0.92	0.59	0.16	45.00	12.33
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	19.55	6.83	14.48	40.86	10.77	1.44	0.40	1.49	3.33	0.88	0.59	0.16	44.79	11.80
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	19.37	6.78	14.51	40.67	10.31	1.43	0.40	1.49	3.32	0.84	0.59	0.15	44.57	11.30
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	19.20	6.73	14.54	40.47	9.86	1.41	0.39	1.50	3.31	0.81	0.58	0.14	44.36	10.81
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	19.02	6.69	14.57	40.28	9.44	1.40	0.39	1.50	3.29	0.77	0.58	0.14	44.15	10.34
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	18.84	6.64	14.60	40.08	9.03	1.39	0.39	1.50	3.28	0.74	0.58	0.13	43.94	9.90
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	18.66	6.59	14.63	39.89	8.64	1.37	0.39	1.51	3.27	0.71	0.57	0.12	43.73	9.47
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	18.49	6.54	14.66	39.69	8.27	1.36	0.38	1.51	3.26	0.68	0.57	0.12	43.51	9.06
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	18.31	6.49	14.70	39.50	7.91	1.35	0.38	1.51	3.24	0.65	0.56	0.11	43.30	8.67
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	18.13	6.45	14.73	39.31	7.57	1.34	0.38	1.52	3.23	0.62	0.56	0.11	43.10	8.30
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	17.96	6.40	14.76	39.11	7.24	1.32	0.37	1.52	3.22	0.60	0.56	0.10	42.89	7.94
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	17.78	6.35	14.79	38.92	6.93	1.31	0.37	1.52	3.21	0.57	0.55	0.10	42.68	7.60
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	17.61	6.30	14.82	38.73	6.63	1.30	0.37	1.53	3.19	0.55	0.55	0.09	42.47	7.27
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	17.43	6.26	14.85	38.54	6.34	1.28	0.37	1.53	3.18	0.52	0.54	0.09	42.26	6.96
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	17.26	6.21	14.88	38.35	6.07	1.27	0.36	1.53	3.17	0.50	0.54	0.09	42.06	6.66
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	17.09	6.16	14.91	38.16	5.81	1.26	0.36	1.54	3.16	0.48	0.54	0.08	41.85	6.37
40年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	16.91	6.11	14.94	37.97	5.56	1.25	0.36	1.54	3.14	0.46	0.53	0.08	41.65	6.09
41年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	16.74	6.07	14.97	37.78	5.32	1.23	0.36	1.54	3.13	0.44	0.53	0.07	41.44	5.83
42年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	16.57	6.02	15.00	37.59	5.09	1.22	0.35	1.55	3.12	0.42	0.52	0.07	41.24	5.58
43年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1301	91.1	16.40	5.97	15.03	37.41	4.87	1.21	0.35	1.55	3.11	0.40	0.52	0.07	41.04	5.34
44年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1251	91.1	16.23	5.93	15.06	37.22	4.66	1.20	0.35	1.55	3.09	0.39	0.52	0.06	40.83	5.11
45年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1203	91.1	16.06	5.88	15.10	37.04	4.45	1.18	0.34	1.55	3.08	0.37	0.51	0.06	40.63	4.89
46年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1157	91.1	15.89	5.83	15.13	36.85	4.26	1.17	0.34	1.56	3.07	0.36	0.51	0.06	40.43	4.68
47年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1112	91.1	15.72	5.79	15.16	36.67	4.08	1.16	0.34	1.56	3.06	0.34	0.51	0.06		

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	101,242	
	改良費		式	1	25,878	
		土工	m ³	7,463,796	11,188	切土(5436629m ³)、盛土(2027167m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³		-	
		法面工	m ²	934,940	4,018	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	2,233	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	6,444	462	
		函渠工	式	1,131	723	
		排水工	式	67,791	3,880	
		中央分離帯工	m	7,358	41	
	雑工	式	1	3,332	工事用道路、機能補償道路	
	橋梁費		式	1	49,402	
		100m以上	m	6,630	43,881	鋼橋4橋 PC橋29橋
		100m未満	m	1,359	5,521	鋼橋2橋 PC橋7橋 跨道橋22橋
	トンネル費		式	1	11,744	
		NATM	m	3,662	11,744	
		シールド	m		-	
	IC・JCT費		式	1	7,922	
		IC	箇所	6	5,321	
		JCT	箇所	1	2,601	
	舗装費		式	1	4,868	
		車道舗装	m ²	376,562	4,789	
		歩道舗装	m ²	12,235	78	
付帯施設費		式	1	1,428		
	交通管理施設工	式	1	1,428	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m		-		
②用地及補償費		式	1	16,306		
用地費		式	987,278	10,685		
	宅地	m ²	48,515	733		
	田畑	m ²	443,306	5,990		
	山林・原野	m ²	466,081	3,717		
	その他	m ²	29,376	246		
補償費		式	1	5,621		
③間接経費		式	1	25,452	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費					143,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(全体事業－完成)

参考様式-2

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	22.1	5,236	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	24,420	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			29,656	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(全体事業－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	22.1	714	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	2,628	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			3,342	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業)

参考様式-1

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
①工事費			式	1	40,501	
	改良費		式	1	3,589	
		土工	m ³	1,743,026	2,018	切土(1477200m ³)、盛土(265826m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³		-	
		法面工	m ²	246,433	858	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	306	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	371	30	
		函渠工	式	59	9	
		排水工	式	5,754	326	
		中央分離帯工	m	7,217	40	
	雑工	式	1	2	工事用道路、機能補償道路	
	橋梁費		式	1	20,773	
		100m以上	m	3,969	18,947	鋼橋3橋 PC橋16橋
		100m未満	m	472	1,826	鋼橋2橋 PC橋2橋 跨道橋4橋
	トンネル費		式	1	10,944	
		NATM	m	3,477	10,944	
		シールド	m		-	
	IC・JCT費		式	1	1,403	
		IC	箇所	2	1,403	
		JCT	箇所		-	
	舗装費		式	1	2,837	
		車道舗装	m ²	221,857	2,837	
		歩道舗装	m ²		-	
付帯施設費		式	1	955		
	交通管理施設工	式	1	955	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m		-		
②用地及補償費		式	1	131		
用地費		式	17,000	85		
	宅地	m ²		-		
	田畑	m ²		-		
	山林・原野	m ²	17,000	85		
	その他	m ²		-		
補償費		式	1	33		
③間接経費		式	1	1,473	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				42,105		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業—完成)

参考様式-2

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	22.1km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	14.9	3,520	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	18,128	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			21,648	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業—暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
飯橋道路	飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗	2～4	

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考(記載例)
維持費	km	14.9	480	巡回、清掃、除草等
修繕費	式	1	1,770	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			2,250	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道474号 <small>さんえんなんしん</small> 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路 <small>さくまさんえん</small>	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：静岡県浜松市天竜区佐久間町川合 <small>てんりゅう さくまちょうかわい</small> 至：静岡県浜松市北区引佐町東黒田 <small>いなさちょうひがしくらだ</small>			延長	27.9km
事業概要 一般国道474号三遠南信自動車道は長野県飯田市を起点とし、静岡県浜松市に至る全長約100kmの高規格幹線道路です。本事業の一般国道474号三遠南信自動車道佐久間道路・三遠道路は静岡県浜松市天竜区佐久間町川合から静岡県浜松市北区引佐町東黒田に至る延長27.9kmの自動車専用道路であり、広域ネットワークの構築、災害に強い道路機能の確保、救急医療活動の支援、地域活性化の支援を主な目的として事業を推進しています。					
H5年度事業化		—		H13年度用地着手	
H15年度工事着手		—		—	
全体事業費	1669億円	事業進捗率	75%	供用済延長	13.9km
計画交通量	9,800台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.2 (残事業) 1.9	総費用 (残事業)/ (事業全体) 419/ 1,772億円 事業費：384/1,701億円 維持管理費：36/ 71億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 791/ 2,064億円 走行時間短縮便益：688/1,791億円 走行経費減少便益：62/209億円 交通事故減少便益：41/65億円	基準年	平成27年
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.1~1.3(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.7~2.1(交通量±10%) 事業費：B/C=1.1~1.3(事業費±10%) 事業費：B/C=1.8~2.1(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.9~2.4(事業期間±20%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・新幹線駅へのアクセス向上が期待される。 ・第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が期待される。 ②物流効率化の支援 ・特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が期待される。 ③国土・地域ネットワークの構築 ・新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートが構成される。 ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線が構成される。 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が期待される。 ④個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントの支援が期待される。 ⑤安全で安心できるくらしの確保 ・第三次救急医療施設へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全な生活環境の確保 ・並行区間等に死傷事故率500件/億台km以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消により、当該区間の安全性の向上が期待される。 ⑦災害への備え ・対象区間が都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヵ年計画に位置づけのある路線として位置づけがある。 ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ・並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する。 ⑧地球環境の保全 ・対象道路の整備により自動車からのCO2排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全 ・並行区間等における自動車からのNO2排出量の削減が見込まれる。 ・並行区間等における自動車からのSPM排出量の削減が見込まれる。					

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

新東名・三遠南信自動車道建設促進奥三河期成同盟会、三遠南信地域経済開発協議会・三遠南信自動車道早期開通既成同盟会、東三河懇話会、浜松市による提言・要望

日常生活に密着し、かつ災害時の救援、復旧・復興活動の基幹となる道路整備を強力に推進するため佐久間道路・三遠道路（佐久間IC（仮称）～東栄IC（仮称））の工事全面展開及び（東栄IC（仮称）～鳳来峡IC（仮称））の事業推進をお願いしたい。

浜松市の意見：

「対応方針（原案）」案に対し異議はない。

一般国道474号三遠南信自動車道（佐久間道路・三遠道路）は、東名高速道路や新東名高速道路と連絡することで、広範な交流ネットワーク形成に資するとともに、医療機関への搬送路や災害時の緊急輸送路としての役割を果たす重要な高規格幹線道路である。また、「コンパクト+ネットワーク」の考え方にに基づき、地域・拠点の連携が図られ、地域活性化や観光振興等、地域にとって大きなストック効果が見込まれる道路である。

今後も事業を継続し、早期開通に向けて佐久間道路・三遠道路の一層の事業推進をお願いしたい。なお、事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業推進に努められるようお願いしたい。

愛知県の意見：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

一般国道474号三遠南信自動車道（佐久間道路・三遠道路）は、東名・新東名高速道路と連絡することで、広範な交流ネットワーク形成に資するとともに、医療機関への搬送路として、また災害時には緊急輸送道路としての役割を果たす重要な高規格幹線道路である。このため、佐久間IC（仮称）～東栄IC（仮称）については、平成30年度の全線開通に向け整備促進するとともに、東栄IC（仮称）～鳳来峡IC間についても、一日も早い開通に向け、整備を加速すること。

なお、事業実施にあたっては、一層のコスト縮減など、より効率的な事業推進に努められたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・奥三河・北遠地域は、高速道路ネットワークが未形成で、ICアクセスの30分カバー圏域外である。
- ・北遠地域の道路は山岳部という地形のため、防災面で脆弱なネットワークである。
- ・県境付近では高齢化の進展等により、救急出動件数が増加傾向にあり、土砂災害等による通行止めで円滑な救急活動に支障がある。
- ・三遠南信自動車道の開通後、南信州と東三河・遠州地域との企業マッチングの割合や企業立地が増加している。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は78%。用地取得率は99%。（平成28年度末）
- ・全線27.9kmのうち、13.9kmを供用済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・佐久間IC（仮称）～東栄IC間（仮称）（L=6.9km）は、平成30年度の供用を予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道474号 三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 1.2 経済的純現在価値(B-C) = 292億円 経済的内部収益率(EIRR) = 4.6% 残事業:費用便益比(B/C) = 1.9 経済的純現在価値(B-C) = 372億円 経済的内部収益率(EIRR) = 8.4%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 4,689万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 1,027万人・時間/年 (4,689万人・時間/年 ⇒ 3,662万人・時間/年) 区間b(並行区間)について: 国道151号、152号、473号等 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間(現況): 761,296人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間: 約4割削減 (761,296人・時間/年 ⇒ 482,438人・時間/年)
		□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	
		■ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	JR浜松駅(新幹線停車駅)へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～JR浜松駅 (現況90分 ⇒ 整備後70分) 北設楽郡東栄町～JR浜松駅 (現況80分 ⇒ 整備後60分)
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	中部国際空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～中部国際空港 現況130分 ⇒ 整備後110分 北設楽郡東栄町～中部国際空港 現況120分 ⇒ 整備後100分 富士山静岡空港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～富士山静岡空港 現況90分 ⇒ 整備後70分 北設楽郡東栄町～富士山静岡空港 現況70分 ⇒ 整備後60分
物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	御前崎港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～御前崎港 現況120分 ⇒ 整備後100分 北設楽郡東栄町～御前崎港 現況110分 ⇒ 整備後90分 三河港へのアクセス向上 浜松市天竜区佐久間地区(旧佐久間町)～三河港 現況100分 ⇒ 整備後70分 北設楽郡東栄町～三河港 現況80分 ⇒ 整備後70分	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上		
都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である		

1. 活力		<input type="checkbox"/> 三大都市圏の環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
	国土・地域ネットワークの構築	<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	飯田市と浜松市を連絡するルートを構成する 飯田地方生活圏の中心都市 飯田市と西部地方生活圏の中心都市 浜松市を約2時間で連絡する最短ルート
	個性ある地域の形成	<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	北遠地域から西部地方生活圏の中心都市 浜松市中心部へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）から浜松市中心部 現況：約90分→整備後：約70分 約20分短縮 三遠南信地域連携ビジョン（「三遠南信250万流域都市圏の創造」のため、東三河地域、遠州地域及び南信州地域（以下「三遠南信地域」という。）の県境を越えた地域連携を推進し一体的な圏域の発展を目指す）、光・電子技術イノベーション創出拠点
	<input type="checkbox"/> 10等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する		
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	奥三河北部地域、北遠地域から浜松市の聖隷三方原病院へのアクセスが向上 浜松市天竜区佐久間地区（旧佐久間町）～聖隷三方原病院 現況75分 ⇒ 整備後45分 北設楽郡東栄町～聖隷三方原病院 現況70分 ⇒ 整備後40分
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	死傷事故率500件/億台キロ以上区間 国道151号・257号交差点（新城市長篠下り筋 長篠交差点） 国道152号・362号交差点（浜松市天竜区山東 山東交差点） 上記区間について、佐久間道路・三遠道路を利用することで、線形不良区間の回避、また、通過交通の減少により、安全性の向上が期待される
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路としての位置付けあり 代替する緊急輸送道路路線名： 国道152号（浜松市天竜区大井～浜松市中区） 国道473号（浜松市天竜区大井～北設楽郡東栄町） 国道151号（北設楽郡東栄町～新城市長篠）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	事前通行規制区間：国道151号、国道152号、国道473号を避けることができる
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	<佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について CO2排出削減量：15,381t/年（3,122,822t/年⇒3,107,441t/年） 評価対象区間（現道；並行路線 国道151号、152号、257号、473号等）について CO2排出削減量：7,518t/年（17,803t/年⇒10,285t/年）
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外 （推計結果） <佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について NOx排出削減量：55t/年（7,565t/年⇒7,510t/年） 排出削減率：0.7% 評価対象区間（現道；並行路線 国道151号、152号、257号、473号等）について NOx排出削減量：16t/年（37t/年⇒21t/年） 排出削減率：43%

		<p>● 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率</p>	<p>(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象外</p> <p>(推計結果) <佐久間道路・三遠道路全体> 評価対象区間（費用便益分析対象区間）について SPM排出削減量：3t/年（429t/年 ⇒ 426t/年） 排出削減率：0.7% 評価対象区間（現道：並行路線 国道151号、152号、257号、473号等）について SPM排出削減量：0.9t/年（2.1t/年 ⇒ 1.2t/年） 排出削減率：43%</p>
		<p><input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p>	
		<p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<p><input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p>	
	その他	<p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される</p>	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道474号	三遠南信自動車道 佐久間道路・三遠道路	L = 27.9 km	高規格B	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,800	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成27年度		
単純合計	1,502億円	202億円	1,704億円
うち残事業分	424億円	101億円	524億円
基準年における 現在価値 (C)	1,701億円	71億円	1,772億円
うち残事業分	384億円	36億円	419億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成27年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	108億円	12億円	3.9億円	124億円
基準年における 現在価値 (B)	1,791億円	209億円	65億円	2,064億円
うち残事業分	688億円	62億円	41億円	791億円

③ 結果

費用便益比(B/C)	1.2
経済的純現在価値(B-C)	292億円
経済的内部収益率(EIRR)	4.6%
費用便益比(残事業)	1.9
経済的純現在価値(残事業)	372億円
経済的内部収益率(残事業)	8.4%

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	9,800台/日	±10%	1.1 ~ 1.3
事業費	1502億円	±10%	1.1 ~ 1.3
事業期間	29年	±20%	1.1 ~ 1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比(B/C)
交通量	9,800台/日	±10%	1.7 ~ 2.1
事業費	424億円	±10%	1.8 ~ 2.1
事業期間	6年	±20%	1.9 ~ 2.4

交通状況の変化

様式-3①

事業名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 27.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	9,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	27	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	48.18	
②主な周辺道路 ^{※4} (主) 飯田富山佐久間線	国道152号 : 34.6km	交通量	[台/日]	7,700	5,000
		走行時間	[分]	72	63
		走行時間費用	[億円/年]	100.44	59.26
	国道151号 : 27.4km	交通量	[台/日]	7,500	4,900
		走行時間	[分]	56	50
		走行時間費用	[億円/年]	77.66	44.62
	: 8.0km	交通量	[台/日]	3,200	100
		走行時間	[分]	29	23
		走行時間費用	[億円/年]	16.08	0.06
	国道257号 : 12.7km	交通量	[台/日]	3,700	2,800
		走行時間	[分]	23	22
		走行時間費用	[億円/年]	17.91	12.48
③その他の道路合計 2006.9km		走行時間費用	[億円/年]	11790.96	11731.43
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2117.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	12,003.05	11,896.02	107.04

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

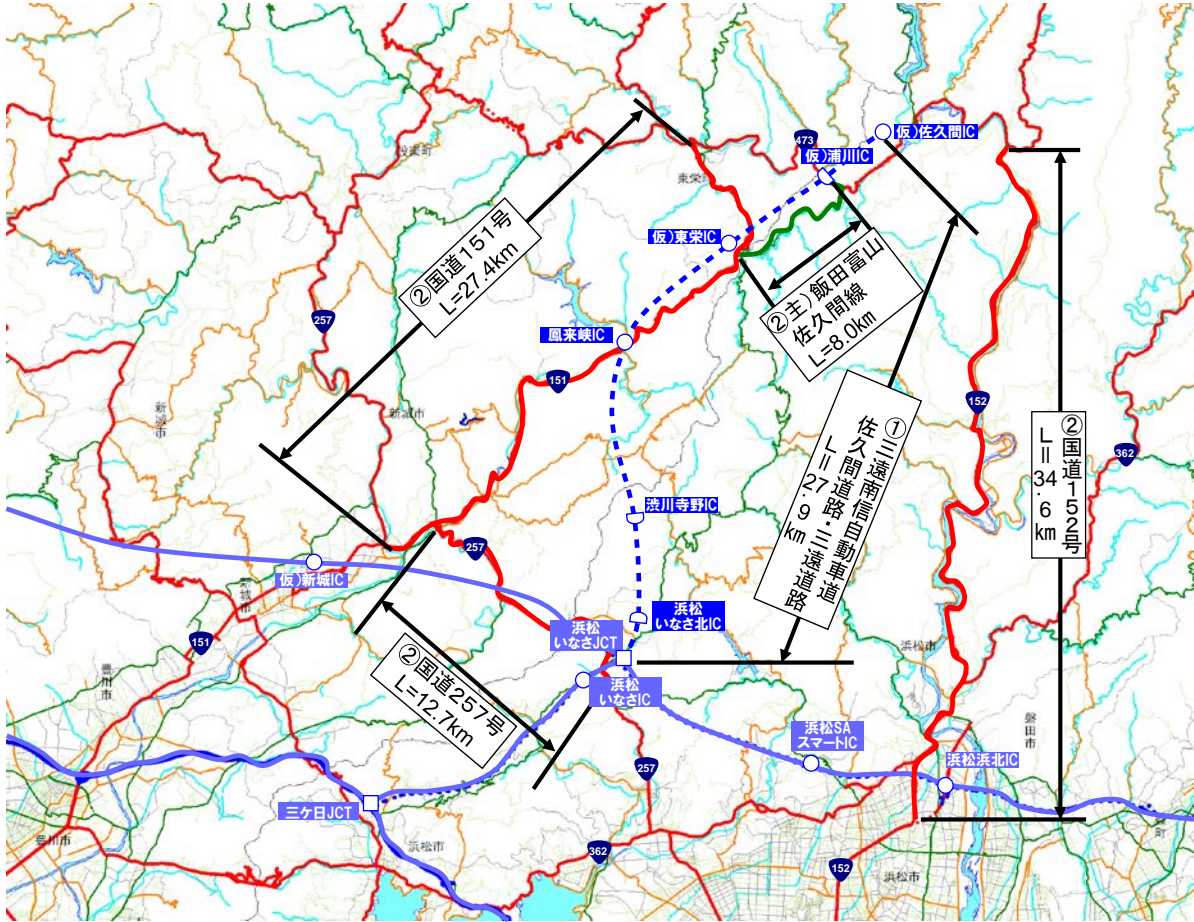
※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

【図面（①、②に該当する道路を明示すること）】



交通状況の変化

様式-3①

事業名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

（推計時点 H42年）

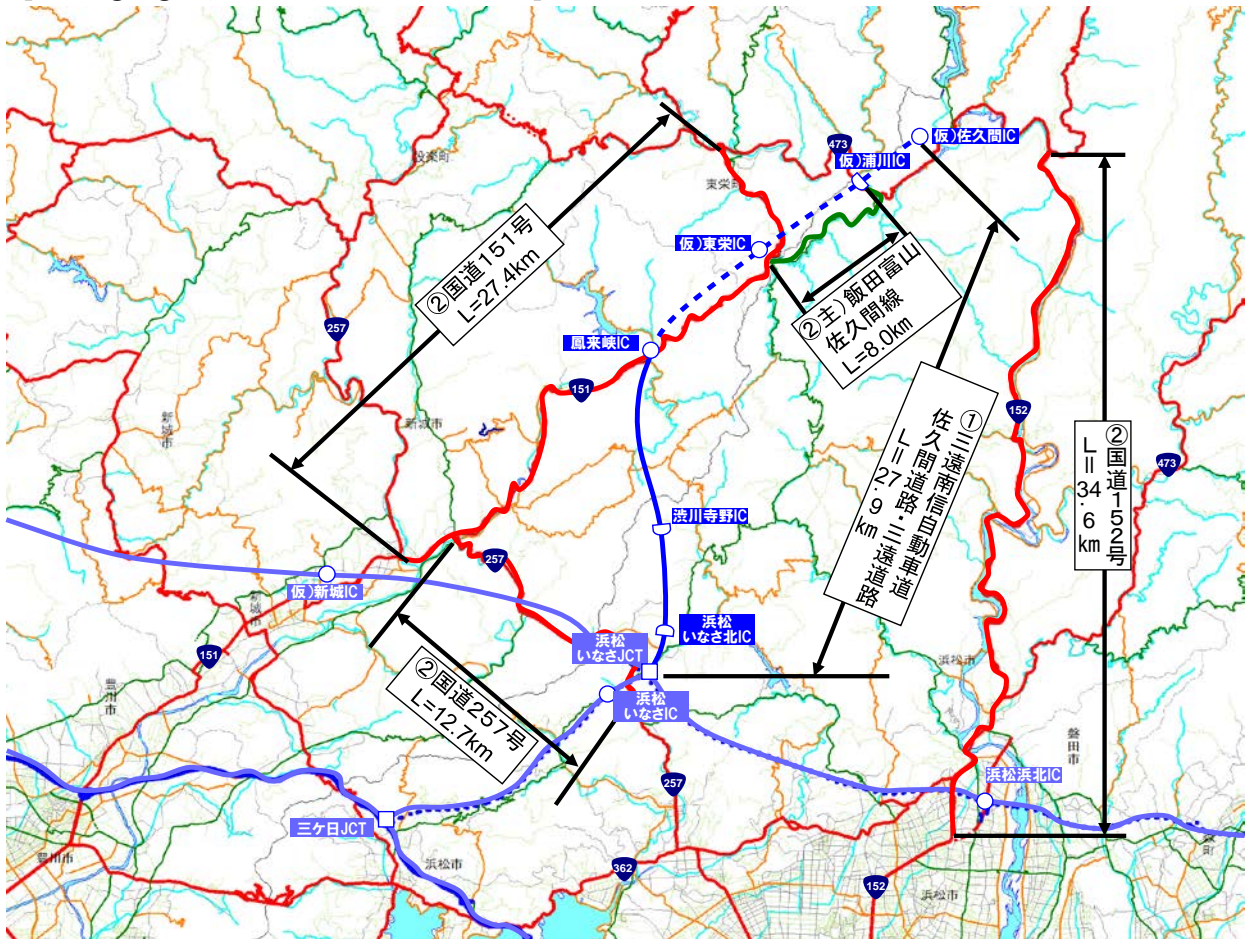
			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 : 27.9km	交通量 ^{※1}	[台/日]	5,300	9,800	
	走行時間 ^{※2}	[分]	11	27	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	11.32	48.18	
②主な周辺道路 ^{※4} (主) 飯田富山佐久間線	国道152号 : 34.6km	交通量	[台/日]	7,500	5,000
		走行時間	[分]	71	63
		走行時間費用	[億円/年]	95.82	59.26
	国道151号 : 27.4km	交通量	[台/日]	6,600	4,900
		走行時間	[分]	53	50
		走行時間費用	[億円/年]	64.73	44.62
	: 8.0km	交通量	[台/日]	3,200	100
		走行時間	[分]	30	23
		走行時間費用	[億円/年]	16.37	0.06
	国道257号 : 12.7km	交通量	[台/日]	3,000	2,800
		走行時間	[分]	22	22
		走行時間費用	[億円/年]	13.44	12.48
③その他の道路合計 2006.9km		走行時間費用	[億円/年]	11,736.13	11,731.43

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 2117.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	11,937.81	11,896.02	41.79

- ※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

【図面（①、②）に該当する道路を明示すること】



費用便益分析の条件

事業名：佐久間道路・三遠道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成27年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在 した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を 用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		() %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:佐久間道路・三遠道路

(4)

項目		チェック欄		
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				0.16		27.9	
-32年目	H 1	2.7725	104.2				
-31年目	H 2	2.6658	106.5				
-30年目	H 3	2.5633	109.1				
-29年目	H 4	2.4647	110.6				
-28年目	H 5	2.3699	110.9		1.26		2.46
-27年目	H 6	2.2788	110.8		2.12		3.97
-26年目	H 7	2.1911	109.9		4.65		8.45
-25年目	H 8	2.1068	109.5		2.61		4.58
-24年目	H 9	2.0258	110.4		4.76		7.96
-23年目	H 10	1.9479	109.9		7.48		12.07
-22年目	H 11	1.8730	108.4		4.19		6.60
-21年目	H 12	1.8009	107.2		3.33		5.10
-20年目	H 13	1.7317	105.7		5.00		7.46
-19年目	H 14	1.6651	103.8		12.95		18.93
-18年目	H 15	1.6010	102.3		17.47		24.91
-17年目	H 16	1.5395	101.0		47.65		66.17
-16年目	H 17	1.4802	99.6		108.40		146.76
-15年目	H 18	1.4233	98.7		117.51		154.38
-14年目	H 19	1.3686	97.6		110.05		140.58
-13年目	H 20	1.3159	96.8		115.03		142.45
-12年目	H 21	1.2653	95.6		90.13		108.68
-11年目	H 22	1.2167	93.7		90.00		106.46
-10年目	H 23	1.1699	92.1		32.39		37.49
-9年目	H 24	1.1249	91.3		41.91		47.04
-8年目	H 25	1.0816	91.1		68.67		74.28
-7年目	H 26	1.0400	91.1		91.35		95.00
基準年	H 27	1.0000	91.1		99.91		99.91
-5年目	H 28	0.9615	91.1		114.70		110.29
-4年目	H 29	0.9246	91.1		117.08		108.24
-3年目	H 30	0.8890	91.1		82.95		73.75
-2年目	H 31	0.8548	91.1		59.72		51.05
-1年目	H 32	0.8219	91.1		49.08		40.34
供用開始年次	H 33	0.7903	91.1			4.04	3.19
1年目	H 34	0.7599	91.1			4.04	3.07
2年目	H 35	0.7307	91.1			4.04	2.95
3年目	H 36	0.7026	91.1			4.04	2.84
4年目	H 37	0.6756	91.1			4.04	2.73
5年目	H 38	0.6496	91.1			4.04	2.62
6年目	H 39	0.6246	91.1			4.04	2.52
7年目	H 40	0.6006	91.1			4.04	2.42
8年目	H 41	0.5775	91.1			4.04	2.33
9年目	H 42	0.5553	91.1			4.04	2.24
10年目	H 43	0.5339	91.1			4.04	2.16
11年目	H 44	0.5134	91.1			4.04	2.07
12年目	H 45	0.4936	91.1			4.04	1.99
13年目	H 46	0.4746	91.1			4.04	1.92
14年目	H 47	0.4564	91.1			4.04	1.84
15年目	H 48	0.4388	91.1			4.04	1.77
16年目	H 49	0.4220	91.1			4.04	1.70
17年目	H 50	0.4057	91.1			4.04	1.64
18年目	H 51	0.3901	91.1			4.04	1.57
19年目	H 52	0.3751	91.1			4.04	1.51
20年目	H 53	0.3607	91.1			4.04	1.46
21年目	H 54	0.3468	91.1			4.04	1.40
22年目	H 55	0.3335	91.1			4.04	1.35
23年目	H 56	0.3207	91.1			4.04	1.29
24年目	H 57	0.3083	91.1			4.04	1.24
25年目	H 58	0.2965	91.1			4.04	1.20
26年目	H 59	0.2851	91.1			4.04	1.15
27年目	H 60	0.2741	91.1			4.04	1.11
28年目	H 61	0.2636	91.1			4.04	1.06
29年目	H 62	0.2534	91.1			4.04	1.02
30年目	H 63	0.2437	91.1			4.04	0.98
31年目	H 64	0.2343	91.1			4.04	0.95
32年目	H 65	0.2253	91.1			4.04	0.91
33年目	H 66	0.2166	91.1			4.04	0.87
34年目	H 67	0.2083	91.1			4.04	0.84
35年目	H 68	0.2003	91.1			4.04	0.81
36年目	H 69	0.1926	91.1			4.04	0.78
37年目	H 70	0.1852	91.1			4.04	0.75
38年目	H 71	0.1780	91.1			4.04	0.72
39年目	H 72	0.1712	91.1			4.04	0.69
40年目	H 73	0.1646	91.1			4.04	0.66
41年目	H 74	0.1583	91.1			4.04	0.64
42年目	H 75	0.1522	91.1			4.04	0.61
43年目	H 76	0.1463	91.1			4.04	0.59
44年目	H 77	0.1407	91.1			4.04	0.57
45年目	H 78	0.1353	91.1			4.04	0.55
46年目	H 79	0.1301	91.1			4.04	0.53
47年目	H 80	0.1251	91.1			4.04	0.51
48年目	H 81	0.1203	91.1			4.04	0.49
49年目	H 82	0.1157	91.1	-36.51	-4.22	4.04	0.47
合計				1465.87	1701.13	201.85	71.28
単純事業費計				1502.38		201.85	

注1)事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	単価（億円）		延長（km）	単純価値（億円）		
				0.16		14.0	2.18		
				事業費（億円）		維持管理費（億円）			
		単純価値		現在価値		単純価値		現在価値	
-27年目	H 6	2.2788	110.8						
-26年目	H 7	2.1911	109.9						
-25年目	H 8	2.1068	109.5						
-24年目	H 9	2.0258	110.4						
-23年目	H 10	1.9479	109.9						
-22年目	H 11	1.8730	108.4						
-21年目	H 12	1.8009	107.2						
-20年目	H 13	1.7317	105.7						
-19年目	H 14	1.6651	103.8						
-18年目	H 15	1.6010	102.3						
-17年目	H 16	1.5395	101.0						
-16年目	H 17	1.4802	99.6						
-15年目	H 18	1.4233	98.7						
-14年目	H 19	1.3686	97.6						
-13年目	H 20	1.3159	96.8						
-12年目	H 21	1.2653	95.6						
-11年目	H 22	1.2167	93.7						
-10年目	H 23	1.1699	92.1						
-9年目	H 24	1.1249	91.3						
-8年目	H 25	1.0816	91.1						
-7年目	H 26	1.0400	91.1						
基準年	H 27	1.0000	91.1						
-5年目	H 28	0.9615	91.1	114.70	110.29				
-4年目	H 29	0.9246	91.1	117.08	108.24				
-3年目	H 30	0.8890	91.1	82.95	73.75				
-2年目	H 31	0.8548	91.1	59.72	51.05				
-1年目	H 32	0.8219	91.1	49.08	40.34				
供用開始年次	H 33	0.7903	91.1				2.02		1.60
1年目	H 34	0.7599	91.1				2.02		1.53
2年目	H 35	0.7307	91.1				2.02		1.47
3年目	H 36	0.7026	91.1				2.02		1.42
4年目	H 37	0.6756	91.1				2.02		1.36
5年目	H 38	0.6496	91.1				2.02		1.31
6年目	H 39	0.6246	91.1				2.02		1.26
7年目	H 40	0.6006	91.1				2.02		1.21
8年目	H 41	0.5775	91.1				2.02		1.17
9年目	H 42	0.5553	91.1				2.02		1.12
10年目	H 43	0.5339	91.1				2.02		1.08
11年目	H 44	0.5134	91.1				2.02		1.04
12年目	H 45	0.4936	91.1				2.02		1.00
13年目	H 46	0.4746	91.1				2.02		0.96
14年目	H 47	0.4564	91.1				2.02		0.92
15年目	H 48	0.4388	91.1				2.02		0.89
16年目	H 49	0.4220	91.1				2.02		0.85
17年目	H 50	0.4057	91.1				2.02		0.82
18年目	H 51	0.3901	91.1				2.02		0.79
19年目	H 52	0.3751	91.1				2.02		0.76
20年目	H 53	0.3607	91.1				2.02		0.73
21年目	H 54	0.3468	91.1				2.02		0.70
22年目	H 55	0.3335	91.1				2.02		0.67
23年目	H 56	0.3207	91.1				2.02		0.65
24年目	H 57	0.3083	91.1				2.02		0.62
25年目	H 58	0.2965	91.1				2.02		0.60
26年目	H 59	0.2851	91.1				2.02		0.58
27年目	H 60	0.2741	91.1				2.02		0.55
28年目	H 61	0.2636	91.1				2.02		0.53
29年目	H 62	0.2534	91.1				2.02		0.51
30年目	H 63	0.2437	91.1				2.02		0.49
31年目	H 64	0.2343	91.1				2.02		0.47
32年目	H 65	0.2253	91.1				2.02		0.45
33年目	H 66	0.2166	91.1				2.02		0.44
34年目	H 67	0.2083	91.1				2.02		0.42
35年目	H 68	0.2003	91.1				2.02		0.40
36年目	H 69	0.1926	91.1				2.02		0.39
37年目	H 70	0.1852	91.1				2.02		0.37
38年目	H 71	0.1780	91.1				2.02		0.36
39年目	H 72	0.1712	91.1				2.02		0.35
40年目	H 73	0.1646	91.1				2.02		0.33
41年目	H 74	0.1583	91.1				2.02		0.32
42年目	H 75	0.1522	91.1				2.02		0.31
43年目	H 76	0.1463	91.1				2.02		0.30
44年目	H 77	0.1407	91.1				2.02		0.28
45年目	H 78	0.1353	91.1				2.02		0.27
46年目	H 79	0.1301	91.1				2.02		0.26
47年目	H 80	0.1251	91.1				2.02		0.25
48年目	H 81	0.1203	91.1				2.02		0.24
49年目	H 82	0.1157	91.1	-0.89	-0.10		2.02		0.23
合計				422.65	383.57		100.93		35.63
単純事業費計				423.54			100.93		

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台枠の年次別伸び率 (東海ブロック)				割戻率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車	小型貨物	普通貨物	現在価値		乗用車	小型貨物	普通貨物	現在価値		③	③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
											① 計	①×(A)				② 計	(A)×②				
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7903	91.1	69.95	17.59	20.37	107.91	85.29	8.13	1.21	3.12	12.45	9.84	3.93	3.10	124.29	98.23
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7599	91.1	69.99	17.45	20.38	107.82	81.93	8.13	1.20	3.12	12.45	9.46	3.92	2.98	124.19	94.37
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7307	91.1	70.02	17.30	20.39	107.72	78.71	8.13	1.19	3.12	12.45	9.09	3.92	2.87	124.08	90.67
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	70.06	17.16	20.41	107.62	75.61	8.14	1.18	3.12	12.44	8.74	3.92	2.75	123.98	87.11
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	70.09	17.01	20.42	107.52	72.64	8.14	1.17	3.13	12.44	8.40	3.92	2.64	123.87	83.69
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	70.13	16.87	20.43	107.43	69.78	8.15	1.16	3.13	12.43	8.08	3.91	2.54	123.77	80.40
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	70.16	16.73	20.44	107.33	67.04	8.15	1.15	3.13	12.43	7.76	3.91	2.44	123.67	77.24
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	70.19	16.58	20.45	107.23	64.40	8.15	1.14	3.13	12.42	7.46	3.91	2.35	123.56	74.21
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	70.23	16.44	20.47	107.13	61.87	8.16	1.13	3.13	12.42	7.17	3.90	2.25	123.46	71.29
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	70.26	16.29	20.48	107.04	59.43	8.16	1.12	3.13	12.42	6.89	3.90	2.16	123.35	68.49
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	69.72	16.19	20.52	106.43	56.83	8.10	1.11	3.14	12.35	6.60	3.88	2.07	122.66	65.49
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	69.17	16.09	20.57	105.83	54.33	8.03	1.11	3.15	12.29	6.31	3.85	1.98	121.97	62.62
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	68.62	15.99	20.61	105.23	51.94	7.97	1.10	3.16	12.23	6.04	3.83	1.89	121.28	59.87
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	68.08	15.89	20.66	104.62	49.66	7.91	1.09	3.16	12.16	5.77	3.81	1.81	120.59	57.24
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	67.53	15.79	20.71	104.02	47.47	7.84	1.09	3.17	12.10	5.52	3.78	1.73	119.90	54.72
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	66.98	15.68	20.75	103.42	45.38	7.78	1.08	3.18	12.04	5.28	3.76	1.65	119.21	52.32
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	66.44	15.58	20.80	102.82	43.38	7.72	1.07	3.18	11.97	5.05	3.74	1.58	118.52	50.01
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	65.89	15.48	20.84	102.21	41.47	7.65	1.06	3.19	11.91	4.83	3.71	1.51	117.84	47.81
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	65.34	15.38	20.89	101.61	39.64	7.59	1.06	3.20	11.84	4.62	3.69	1.44	117.15	45.70
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	64.80	15.28	20.93	101.01	37.89	7.53	1.05	3.20	11.78	4.42	3.67	1.38	116.46	43.68
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	64.25	15.18	20.98	100.40	36.21	7.46	1.04	3.21	11.72	4.23	3.64	1.31	115.77	41.76
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	63.70	15.08	21.02	99.80	34.61	7.40	1.04	3.22	11.65	4.04	3.62	1.26	115.08	39.91
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	63.16	14.97	21.07	99.20	33.08	7.34	1.03	3.22	11.59	3.87	3.60	1.20	114.39	38.15
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	62.61	14.87	21.11	98.60	31.61	7.27	1.02	3.23	11.53	3.70	3.58	1.15	113.70	36.46
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	62.06	14.77	21.16	97.99	30.21	7.21	1.02	3.24	11.46	3.53	3.55	1.10	113.01	34.84
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	61.52	14.67	21.20	97.39	28.87	7.15	1.01	3.25	11.40	3.38	3.53	1.05	112.32	33.30
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	60.97	14.57	21.25	96.79	27.59	7.08	1.00	3.25	11.34	3.23	3.51	1.00	111.63	31.82
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	60.42	14.47	21.29	96.18	26.36	7.02	0.99	3.26	11.27	3.09	3.48	0.95	110.94	30.41
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	59.88	14.37	21.34	95.58	25.19	6.96	0.99	3.27	11.21	2.95	3.46	0.91	110.25	29.06
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	59.33	14.26	21.38	94.98	24.07	6.89	0.98	3.27	11.15	2.82	3.44	0.87	109.56	27.76
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	58.78	14.16	21.43	94.38	23.00	6.83	0.97	3.28	11.08	2.70	3.41	0.83	108.87	26.53
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	58.24	14.06	21.48	93.78	21.97	6.76	0.97	3.29	11.02	2.58	3.39	0.79	108.18	25.35
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	57.69	13.96	21.52	93.18	20.99	6.70	0.96	3.29	10.96	2.47	3.37	0.76	107.50	24.22
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	57.15	13.86	21.57	92.58	20.05	6.64	0.95	3.30	10.89	2.36	3.34	0.72	106.81	23.14
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	56.61	13.76	21.61	91.98	19.16	6.58	0.95	3.31	10.83	2.26	3.32	0.69	106.13	22.11
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	56.07	13.66	21.66	91.38	18.30	6.51	0.94	3.32	10.77	2.16	3.30	0.66	105.45	21.12
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	55.53	13.56	21.70	90.79	17.48	6.45	0.93	3.32	10.70	2.06	3.28	0.63	104.77	20.18
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	54.99	13.46	21.75	90.20	16.70	6.39	0.93	3.33	10.64	1.97	3.25	0.60	104.09	19.27
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	54.46	13.36	21.79	89.61	15.95	6.33	0.92	3.34	10.58	1.88	3.23	0.58	103.42	18.41
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	53.92	13.26	21.84	89.02	15.24	6.26	0.91	3.34	10.52	1.80	3.21	0.55	102.74	17.59
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	53.39	13.16	21.88	88.43	14.56	6.20	0.90	3.35	10.46	1.72	3.18	0.52	102.07	16.80
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	52.86	13.06	21.93	87.84	13.90	6.14	0.90	3.36	10.39	1.65	3.16	0.50	101.40	16.05
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	52.33	12.96	21.97	87.26	13.28	6.08	0.89	3.36	10.33	1.57	3.14	0.48	100.73	15.33
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	51.80	12.86	22.02	86.68	12.68	6.02	0.88	3.37	10.27	1.50	3.12	0.46	100.07	14.64
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	51.27	12.76	22.06	86.10	12.12	5.96	0.88	3.38	10.21	1.44	3.09	0.44	99.40	13.99
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	50.75	12.66	22.11	85.52	11.57	5.89	0.87	3.38	10.15	1.37	3.07	0.42	98.74	13.36
46年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1301	91.1	50.23	12.56	22.16	84.94	11.05	5.83	0.86	3.39	10.09	1.31	3.05	0.40	98.08	12.76
47年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1251	91.1	49.70	12.47	22.20	84.37	10.55	5.77	0.86	3.40	10.03	1.25	3.03	0.38	97.43	12.19
48年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1203	91.1	49.19	12.37	22.25	83.80	10.08	5.71	0.85	3.41	9.97	1.20	3.01	0.36	96.77	11.64
49年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1157	91.1	48.67	12.27	22.29	83.23	9.63	5.65	0.84	3.41	9.91	1.15	2.98	0.34	96.12	11.12
計								3,065.20	738.18	1,060.53	4,863.91	1,790.79	356.05	50.75	162.34	569.14	208.59	176.20	65.02	5,609.25	2,064.40

便益の現在価値算定表

箇所名：佐久間道路・三遠道路（残事業）

年次	年度 (基準年) H 27	総走行台数の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車	小型貨物	普通貨物	① 計	①×(A)	乗用車	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7903	91.1	33.40	7.59	1.20	42.20	33.35	2.10	0.42	1.18	3.70	2.93	2.47	1.95	48.37	38.23
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7599	91.1	33.42	7.53	1.20	42.15	32.03	2.10	0.42	1.18	3.70	2.81	2.47	1.88	48.32	36.72
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7307	91.1	33.43	7.47	1.20	42.11	30.77	2.10	0.42	1.18	3.70	2.70	2.47	1.80	48.27	35.27
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7026	91.1	33.45	7.41	1.20	42.06	29.55	2.10	0.41	1.18	3.70	2.60	2.47	1.73	48.23	33.88
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6756	91.1	33.47	7.35	1.20	42.02	28.38	2.10	0.41	1.18	3.69	2.50	2.47	1.67	48.18	32.55
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6496	91.1	33.48	7.28	1.20	41.97	27.26	2.11	0.41	1.18	3.69	2.40	2.46	1.60	48.13	31.26
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6246	91.1	33.50	7.22	1.21	41.93	26.19	2.11	0.40	1.18	3.69	2.31	2.46	1.54	48.08	30.03
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6006	91.1	33.52	7.16	1.21	41.88	25.15	2.11	0.40	1.18	3.69	2.22	2.46	1.48	48.03	28.85
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5775	91.1	33.53	7.10	1.21	41.84	24.16	2.11	0.40	1.18	3.69	2.13	2.46	1.42	47.98	27.71
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5553	91.1	33.55	7.03	1.21	41.79	23.21	2.11	0.39	1.18	3.69	2.05	2.45	1.36	47.93	26.61
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5339	91.1	33.29	6.99	1.21	41.49	22.15	2.09	0.39	1.19	3.67	1.96	2.44	1.30	47.60	25.41
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5134	91.1	33.03	6.95	1.21	41.19	21.14	2.08	0.39	1.19	3.65	1.88	2.43	1.25	47.27	24.27
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4936	91.1	32.77	6.90	1.22	40.88	20.18	2.06	0.39	1.19	3.64	1.80	2.41	1.19	46.93	23.17
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4746	91.1	32.51	6.86	1.22	40.58	19.26	2.04	0.38	1.19	3.62	1.72	2.40	1.14	46.60	22.12
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4564	91.1	32.24	6.82	1.22	40.28	18.38	2.03	0.38	1.20	3.60	1.65	2.38	1.09	46.27	21.12
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4388	91.1	31.98	6.77	1.22	39.98	17.54	2.01	0.38	1.20	3.59	1.57	2.37	1.04	45.93	20.16
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4220	91.1	31.72	6.73	1.23	39.68	16.74	1.99	0.38	1.20	3.57	1.51	2.35	0.99	45.60	19.24
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4057	91.1	31.46	6.68	1.23	39.37	15.98	1.98	0.37	1.20	3.56	1.44	2.34	0.95	45.27	18.37
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3901	91.1	31.20	6.64	1.23	39.07	15.24	1.96	0.37	1.21	3.54	1.38	2.32	0.91	44.94	17.53
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3751	91.1	30.94	6.60	1.23	38.77	14.54	1.95	0.37	1.21	3.52	1.32	2.31	0.87	44.60	16.73
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3607	91.1	30.68	6.55	1.24	38.47	13.87	1.93	0.37	1.21	3.51	1.27	2.29	0.83	44.27	15.97
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3468	91.1	30.42	6.51	1.24	38.17	13.24	1.91	0.36	1.22	3.49	1.21	2.28	0.79	43.94	15.24
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3335	91.1	30.16	6.46	1.24	37.86	12.63	1.90	0.36	1.22	3.47	1.16	2.27	0.76	43.60	14.54
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3207	91.1	29.90	6.42	1.24	37.56	12.04	1.88	0.36	1.22	3.46	1.11	2.25	0.72	43.27	13.87
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3083	91.1	29.63	6.38	1.25	37.26	11.49	1.86	0.36	1.22	3.44	1.06	2.24	0.69	42.94	13.24
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2965	91.1	29.37	6.33	1.25	36.96	10.96	1.85	0.35	1.23	3.43	1.02	2.22	0.66	42.60	12.63
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2851	91.1	29.11	6.29	1.25	36.65	10.45	1.83	0.35	1.23	3.41	0.97	2.21	0.63	42.27	12.05
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2741	91.1	28.85	6.25	1.26	36.35	9.96	1.81	0.35	1.23	3.39	0.93	2.19	0.60	41.94	11.50
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2636	91.1	28.59	6.20	1.26	36.05	9.50	1.80	0.35	1.23	3.38	0.89	2.18	0.57	41.61	10.97
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2534	91.1	28.33	6.16	1.26	35.75	9.06	1.78	0.34	1.24	3.36	0.85	2.16	0.55	41.27	10.46
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2437	91.1	28.07	6.11	1.26	35.45	8.64	1.76	0.34	1.24	3.34	0.82	2.15	0.52	40.94	9.98
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2343	91.1	27.81	6.07	1.27	35.14	8.23	1.75	0.34	1.24	3.33	0.78	2.13	0.50	40.61	9.51
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2253	91.1	27.55	6.03	1.27	34.84	7.85	1.73	0.34	1.24	3.31	0.75	2.12	0.48	40.28	9.07
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2166	91.1	27.29	5.98	1.27	34.54	7.48	1.72	0.33	1.25	3.30	0.71	2.11	0.46	39.95	8.65
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2083	91.1	27.03	5.94	1.27	34.24	7.13	1.70	0.33	1.25	3.28	0.68	2.09	0.44	39.62	8.25
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2003	91.1	26.77	5.90	1.28	33.95	6.80	1.68	0.33	1.25	3.26	0.65	2.08	0.42	39.29	7.87
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1926	91.1	26.52	5.85	1.28	33.65	6.48	1.67	0.33	1.25	3.25	0.63	2.06	0.40	38.96	7.50
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1852	91.1	26.26	5.81	1.28	33.35	6.18	1.65	0.32	1.26	3.23	0.60	2.05	0.38	38.63	7.15
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1780	91.1	26.00	5.77	1.28	33.05	5.89	1.63	0.32	1.26	3.22	0.57	2.03	0.36	38.30	6.82
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1712	91.1	25.75	5.72	1.29	32.76	5.61	1.62	0.32	1.26	3.20	0.55	2.02	0.35	37.98	6.50
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1646	91.1	25.49	5.68	1.29	32.46	5.34	1.60	0.32	1.27	3.18	0.52	2.01	0.33	37.65	6.20
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1583	91.1	25.24	5.64	1.29	32.17	5.09	1.59	0.31	1.27	3.17	0.50	1.99	0.32	37.33	5.91
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1522	91.1	24.99	5.59	1.30	31.88	4.85	1.57	0.31	1.27	3.15	0.48	1.98	0.30	37.01	5.63
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1463	91.1	24.73	5.55	1.30	31.58	4.62	1.56	0.31	1.27	3.14	0.46	1.96	0.29	36.68	5.37
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1407	91.1	24.48	5.51	1.30	31.29	4.40	1.54	0.31	1.28	3.12	0.44	1.95	0.27	36.36	5.12
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1353	91.1	24.23	5.47	1.30	31.00	4.19	1.52	0.30	1.28	3.11	0.42	1.93	0.26	36.04	4.88
46年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1301	91.1	23.98	5.42	1.31	30.71	4.00	1.51	0.30	1.28	3.09	0.40	1.92	0.25	35.72	4.65
47年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1251	91.1	23.73	5.38	1.31	30.42	3.81	1.49	0.30	1.28	3.08	0.38	1.91	0.24	35.41	4.43
48年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1203	91.1	23.49	5.34	1.31	30.14	3.62	1.48	0.30	1.29	3.06	0.37	1.89	0.23	35.09	4.22
49年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1157	91.1	23.24	5.30	1.31	29.85	3.45	1.46	0.30	1.29	3.05	0.35	1.88	0.22	34.77	4.02
計								1,463.58	318.70	62.52	1,844.80	688.09	92.02	17.78	61.31	171.12	62.38	110.95	40.94	2,126.86	791.42

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～浜松いなさJCT	2	27.9km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				132,165	
	改良費				17,535	
		土工	m ³	2,578,008	2,956	切土(905,370m ³)、盛土(1,121,058m ³)、捨土(551,580m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	9,526	90	
		法面工	m ²	98,567	2,211	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	1,280	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	2,438	26	
		函渠工	m	264	248	
		排水工	m	60,515	1,166	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	9,558	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、水路(602m)、工事用道路、その他等
	橋梁費				9,153	
		100m以上	m	1,383	7,233	16橋
		100m未満	m	549	1,920	14橋
	トンネル費				81,972	
		NATM	m	19,622	81,972	14本(うち避難坑3本)
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				19,423	
		IC	箇所	5	13,001	ダイヤモンド型(2箇所)、立体Y型(1箇所)、その他(2箇所)
		JCT	箇所	1	6,422	浜松いなさJCT、浜松いなさ北IC
	舗装費				2,326	
		車道舗装	m ²	272,691	2,326	
		歩道舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費				1,756	
		交通管理施設工	式	1	1,756	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				6,192	
	用地費			548,129.79	3,651	
		宅地	m ²	42,981.96	1,080	
		田畑	m ²	88,823.27	1,223	
		山林・原野	m ²	397,092.55	832	
		その他	m ²	19,232.01	516	
	補償費	式		1	2,541	
③	間接経費	式		1	21,013	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費、補正
	全体事業費				159,370	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～浜松いなさJCT	2	27.9km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	27.9	5,950	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	15,850	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			21,800	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～鳳来峡IC	2	14.0km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				40,620	
	改良費				1,032	
		土工	m ³	192,341	211	
		軟弱地盤改良工	m ³	711	6	
		法面工	m ²	7,354	157	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	91	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	182	1	
		函渠工	m	20	17	
		排水工	m	4,515	83	
		中央分離帯工	m	-	-	
		雑工	式	1	466	機能補償道路等、工事用道路、借地料、現場技術、水路(602m)、その他等
	橋梁費				1,994	
		100m以上	m	637	1,713	6橋
		100m未満	m	84	281	6橋
	トンネル費				31,162	
		NATM	m	7,541	31,162	8本(うち避難坑2本)
		シールド	m	-	-	
	IC・JCT費				4,625	
		IC	箇所	5	4,625	ダイヤモンド型(2箇所)、立体Y型(1箇所)、その他(1箇所)
		JCT	箇所	-	0	
	舗装費				1,037	
		車道舗装	m ²	136,795	1,037	
		歩道舗装	m ²	-	-	
	付帯施設費				770	
		交通管理施設工	式	1	770	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m	-	-	
②	用地及補償費				364	
	用地費			21,520.28	89	
		宅地	m ²	1,597.32	40	
		田畑	m ²	251.13	4	
		山林・原野	m ²	19,521.98	41	
		その他	m ²	149.85	4	
	補償費		式	1	275	
③	間接経費		式	1	4,751	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費、補正
	全体事業費				45,735	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
佐久間道路・三遠道路	佐久間IC～鳳来峡IC	2	14.0km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.0	3,000	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,900	路面補修、構造物の点検・補修等
維持管理費合計			10,900	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）

担当課：

担当課長名：

事業名：近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）	事業区分	高速自動車国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局 中日本高速道路(株)	
起終点	自：愛知県名古屋市中川区島井町 至：愛知県海部郡飛島村木場一丁目			延長 12.2km	
事業概要 近畿自動車道伊勢線は、愛知県名古屋市と三重県伊勢市を結ぶ、延長約81kmの高速自動車国道であり、名古屋西JCTから飛島JCTまでの延長12.2kmの区間は、名古屋環状2号線の一部区間を形成しています。 本事業は、環状道路及びその内側地域での交通渋滞の緩和を図るとともに、巨大地震発生時の浸水被害などの災害に強い道路機能の確保等を目的に計画された道路です。					
H21年度事業化	S57年度都市計画決定	H25年度用地着手	H24年度工事着手		
全体事業費	2,240億円	事業進捗率	39%	供用済延長	0.0km
計画交通量	20,000台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.2 (残事業) 2.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 1,032/2,204億円 (事業費：919/2,091億円) (維持管理費：113/113億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 2,592/2,592億円 (走行時間短縮便益：2,196/2,196億円) (走行経費減少便益：298/298億円) (交通事故減少便益：99/99億円)	基準年 平成29年	
感度分析の結果 (事業全体) 交通量：B/C=1.1~1.3(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=2.3~2.7(交通量±10%) 事業費：B/C=1.1~1.2(事業費±10%) 事業費：B/C=2.3~2.8(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.1~1.2(事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.4~2.6(事業期間±20%)					
事業の効果等 ①円滑なモビリティの確保 ・並行区間等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・利便性の向上が期待できるバス路線が存在する。 ②物流効率化の支援 ・国際拠点港湾（名古屋港）へのアクセス向上が見込まれる。 ③都市の再生 ・都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日 大都市圏における環状道路体系の整備）を支援する。 ・三大都市圏環状道路（名古屋環状2号線）を形成する。 ・区画整理（茶屋新田土地区画整理事業）と連携する。 ④個性ある地域の形成 ・主要な観光地（農業文化園・戸田川緑地）へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤災害への備え ・名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想において、円滑な物資・人員輸送の観点から早期整備が望まれる。 ・緊急輸送道路（一般国道302号名古屋環状2号線）が通行止になった場合に、大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑥地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑦生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。					

関係する地方公共団体等の意見

愛知県知事：

「対応方針（原案）」に対して異議はありません。

名古屋環状2号線は、国際物流・交流拠点の名古屋港への重要なアクセス道路であり、本区間の開通に伴って名古屋都市圏の環状道路としての機能が最大限に発揮されることから、一日も早い開通に向け、整備を加速すること。

なお、事業費については、県の負担増とならないよう、コスト削減を図るとともに、早期に中京圏の料金を見直し、これにあわせて、有料道路事業の活用をお願いしたい。

名古屋市長：

本事業は、中部国際空港、名古屋港へのアクセスに重要な事業であるとともに、海拔ゼロメートル地帯における緊急輸送道の機能を確保する役割を果たす重要な事業であることから、早期整備をお願いします。

なお、事業費については、市の負担増とならないように、コスト削減を図るとともに、早期に利用者目線で中京圏の料金を見直し、これにあわせて、有料道路事業の活用をお願いしたい。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・環状道路の内側及び国道302号の交通混雑
- ・物流交通が多い名古屋港と愛知県北部方面を結ぶ物流ネットワークの強化が必要
- ・災害時に南北方向を結ぶ緊急輸送道路網の強化が必要

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・平成21年度に事業化、用地取得率100%、事業進捗率64%。（平成29年3月末時点）
- ・平成24年度より工事に着手、平成27年度までに用地取得済。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・名古屋市中川区島井町～海部郡飛島村木場一丁目（延長12.2km）は、迅速かつ円滑な物流の実現などのため、平成32年度の開通に向けて整備を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト削減に努めながら事業を推進していく。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

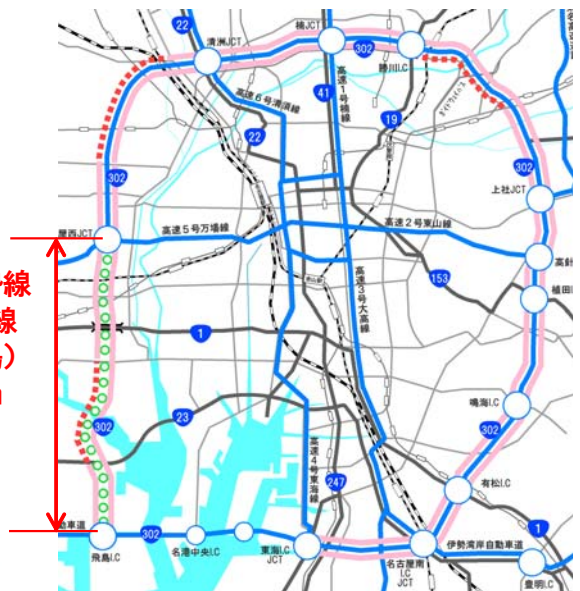
以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



近畿自動車道伊勢線
名古屋環状2号線
(名古屋西～飛島)
延長12.2km

凡例	
—	一般国道302号〈開通済〉
—	名古屋環状2号線
.....	” 〈事業中〉
○●●○	近畿自動車道伊勢線
—	有料道路
—	有料道路〈事業中〉
—	一般国道



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C) = 1.2 経済的純現在価値(B-C) = 389億円 経済的内部収益率(EIRR) = 4.9% 残事業:費用便益比(B/C) = 2.5 経済的純現在価値(B-C) = 1,560億円 経済的内部収益率(EIRR) = 11.9%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 並行区間等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率	区間a（費用便益分析対象区間）について 渋滞損失時間（現況）：25,798万人・時間/年 渋滞損失削減時間：173万人・時間/年（25,798万人・時間/年⇒25,625万人・時間/年） 区間b（当該区間/並行区間）について：（一般国道302号名古屋環状2号線：海部郡飛島村木場一丁目～名古屋市中川区島井町） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失時間：19万人・時間/年（一般国道302号名古屋環状2号線：海部郡飛島村木場一丁目～名古屋市中川区島井町） 並行区間等（当該区間）の渋滞損失削減率：約1割削減（一般国道302号名古屋環状2号線：海部郡飛島村木場一丁目～名古屋市中川区島井町）
		<input type="checkbox"/> 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		■ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線が期待できる	名古屋市営バス7系統：中村12、高畑14、高畑17、東海11、東海12、春田11、南陽巡回飛島公共交通バス
		<input type="checkbox"/> 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
		<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	国際拠点港湾（旧特定重要港湾）：名古屋港⇄桶JC T、改善見込み（47分⇒27分、20分短縮）
		<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
1. 活力	都市の再生	■ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	都市再生プロジェクト（第2次決定、平成13年8月28日 大都市圏における環状道路体系の整備）
		■ 三大都市圏環状道路を形成する事業である	三大都市圏環状道路名：名古屋環状2号線（名古屋環状道路）
		■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	連携のある市街地開発、区画整理等：茶屋新田土地区画整理事業
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	

		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	アクセス向上が期待される観光地名：農業文化園・戸田川緑地 年間観光客入り込み数：1,087,001人（H27観光レクリエーション利用統計）
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	名古屋圏広域防災ネットワーク整備基本構想
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	緊急輸送道路である一般国道302号名古屋環状2号線が通行止めになった場合の代替路線を形成
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：約9,800t/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域を含む（名古屋市、飛鳥村） (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：一般国道302号名古屋環状2号線（海部郡飛鳥村木場一丁目～名古屋市中川区島井町） 排出削減量：7.9t/年、排出削減率：約1割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	(現況) 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：対象地域を含む（名古屋市、飛鳥村） (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：一般国道302号名古屋環状2号線（海部郡飛鳥村木場一丁目～名古屋市中川区島井町） 排出削減量：0.4t/年、排出削減率：約1割削減
		<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
近畿自動車道伊勢線	名古屋環状２号線 (名古屋西～飛島)	L = 12.2 km	高規格A	その他

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
20,000	4	中部地方整備局 中日本高速道路(株)

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単純合計	2,077億円	300億円	2,377億円
うち残事業分	989億円	300億円	1,289億円
基準年における 現在価値(C)	2,091億円	113億円	2,204億円
うち残事業分	919億円	113億円	1,032億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成33年度			
単年便益 (初年便益)	121億円	16億円	5.5億円	143億円
基準年における 現在価値(B)	2,196億円	298億円	99億円	2,592億円
うち残事業分	2,196億円	298億円	99億円	2,592億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	389億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.9%
費用便益比（残事業）	2.5
経済的純現在価値（残事業）	1,560億円
経済的内部収益率（残事業）	11.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	20,000台/日	±10%	1.1~1.3
事業費	2,077億円	±10%	1.1~1.2
事業期間	12年	±20%	1.1~1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	20,000台/日	±10%	2.3~2.7
事業費	989億円	±10%	2.3~2.8
事業期間	3年	±20%	2.4~2.6

交通状況の変化

様式－3①

事業名：近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：12.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	20,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	12	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	47.27	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道302号 13.2km	交通量	[台/日]	28,300	25,800
		走行時間	[分]	24	24
		走行時間費用	[億円/年]	134.06	120.46
	名古屋高速4号東海線 12.0km	交通量	[台/日]	43,300	39,100
		走行時間	[分]	13	12
		走行時間費用	[億円/年]	100.30	87.18
	(主) 弥富名古屋線 14.5km	交通量	[台/日]	21,900	21,100
		走行時間	[分]	38	38
		走行時間費用	[億円/年]	160.40	151.01
	(主) 名古屋中環状線 45.2km	交通量	[台/日]	20,900	20,500
		走行時間	[分]	114	113
		走行時間費用	[億円/年]	416.12	406.69
	(市道) 名古屋環状線 28.0km	交通量	[台/日]	26,400	25,800
		走行時間	[分]	69	69
		走行時間費用	[億円/年]	331.20	322.11
③その他道路合計 3,236.9km	走行時間費用	[億円/年]	22,697.20	22,584.19	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,362.0km	走行時間短縮便益	[億円/年]	23,839.27	23,718.90	120.38

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

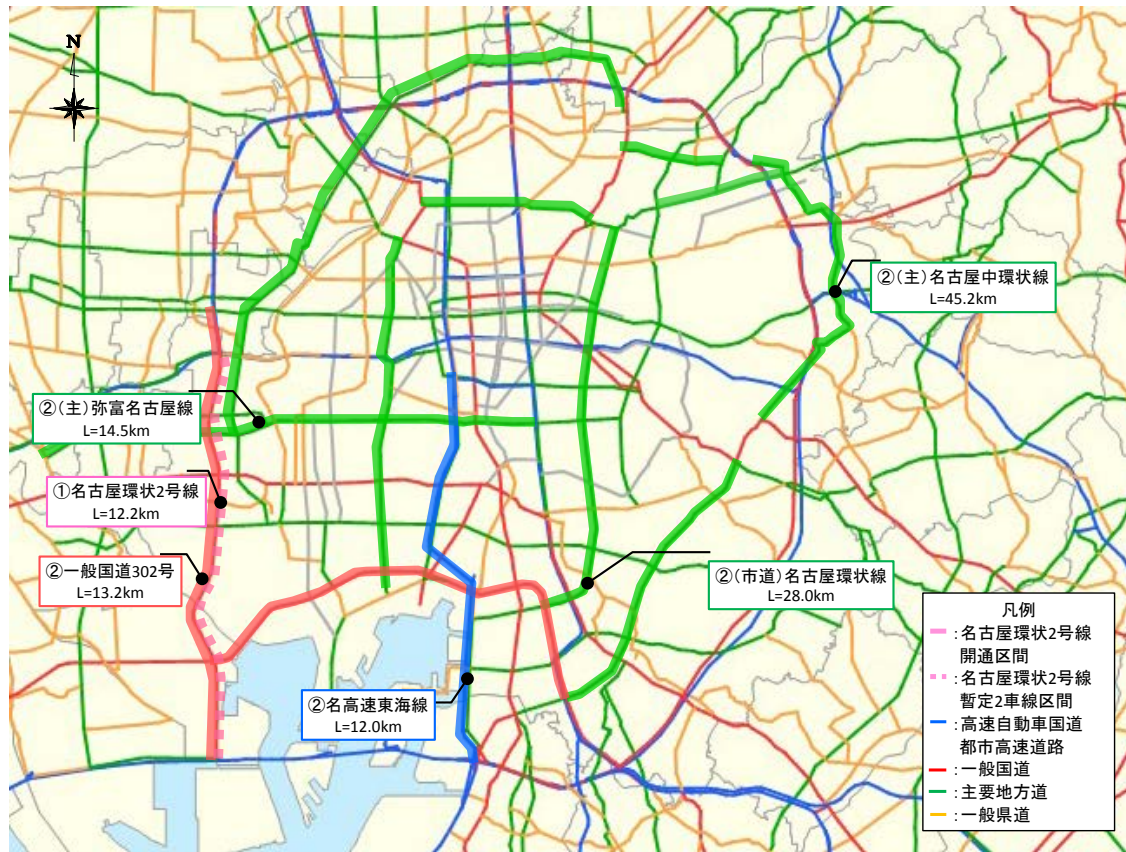
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名:近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線(名古屋西～飛島)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載				
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名:近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線(名古屋西～飛島)

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		NEXCO中日本にて実績に基づき算出した値を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)				
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線（名古屋西～飛鳥） （事業全体）				単価（億円）	延長（km）	単純単価（億円）	
				0.53	12.2	6.47	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-12年目	H 21	1.3686	103.0	7.91	10.81		
-11年目	H 22	1.3159	101.3	8.95	11.97		
-10年目	H 23	1.2653	99.8	9.52	12.42		
-9年目	H 24	1.2167	99.0	15.94	20.16		
-8年目	H 25	1.1699	99.0	77.26	93.94		
-7年目	H 26	1.1249	101.5	164.74	187.87		
-6年目	H 27	1.0816	102.9	240.98	260.65		
-5年目	H 28	1.0400	102.9	278.69	289.83		
基準年	H 29	1.0000	102.9	284.29	284.29		
-3年目	H 30	0.9615	102.9	390.17	375.16		
-2年目	H 31	0.9246	102.9	316.38	292.51		
-1年目	H 32	0.8890	102.9	282.60	251.23		
供用開始年次	H 33	0.8548	102.9			5.33	4.56
1年目	H 34	0.8219	102.9			5.37	4.41
2年目	H 35	0.7903	102.9			5.50	4.35
3年目	H 36	0.7599	102.9			5.46	4.15
4年目	H 37	0.7307	102.9			5.52	4.03
5年目	H 38	0.7026	102.9			5.59	3.93
6年目	H 39	0.6756	102.9			5.65	3.82
7年目	H 40	0.6496	102.9			5.80	3.77
8年目	H 41	0.6246	102.9			5.76	3.60
9年目	H 42	0.6006	102.9			5.80	3.48
10年目	H 43	0.5775	102.9			5.85	3.38
11年目	H 44	0.5553	102.9			5.91	3.28
12年目	H 45	0.5339	102.9			6.06	3.24
13年目	H 46	0.5134	102.9			6.00	3.08
14年目	H 47	0.4936	102.9			6.04	2.98
15年目	H 48	0.4746	102.9			6.07	2.88
16年目	H 49	0.4564	102.9			6.11	2.79
17年目	H 50	0.4388	102.9			6.25	2.74
18年目	H 51	0.4220	102.9			6.21	2.62
19年目	H 52	0.4057	102.9			6.25	2.54
20年目	H 53	0.3901	102.9			6.31	2.46
21年目	H 54	0.3751	102.9			6.33	2.37
22年目	H 55	0.3607	102.9			6.41	2.31
23年目	H 56	0.3468	102.9			6.29	2.18
24年目	H 57	0.3335	102.9			6.28	2.09
25年目	H 58	0.3207	102.9			6.26	2.01
26年目	H 59	0.3083	102.9			6.25	1.93
27年目	H 60	0.2965	102.9			6.32	1.87
28年目	H 61	0.2851	102.9			6.19	1.76
29年目	H 62	0.2741	102.9			6.17	1.69
30年目	H 63	0.2636	102.9			6.15	1.62
31年目	H 64	0.2534	102.9			6.14	1.56
32年目	H 65	0.2437	102.9			6.22	1.52
33年目	H 66	0.2343	102.9			6.11	1.43
34年目	H 67	0.2253	102.9			6.08	1.37
35年目	H 68	0.2166	102.9			6.07	1.32
36年目	H 69	0.2083	102.9			6.05	1.26
37年目	H 70	0.2003	102.9			6.14	1.23
38年目	H 71	0.1926	102.9			6.02	1.16
39年目	H 72	0.1852	102.9			6.00	1.11
40年目	H 73	0.1780	102.9			5.98	1.07
41年目	H 74	0.1712	102.9			5.97	1.02
42年目	H 75	0.1646	102.9			6.05	1.00
43年目	H 76	0.1583	102.9			5.94	0.94
44年目	H 77	0.1522	102.9			5.92	0.90
45年目	H 78	0.1463	102.9			5.89	0.86
46年目	H 79	0.1407	102.9			5.88	0.83
47年目	H 80	0.1353	102.9			5.96	0.81
48年目	H 81	0.1301	102.9			5.85	0.76
49年目	H 82	0.1251	102.9	-0.59	-0.07	5.83	0.73
合計				2076.84	2090.77	299.58	112.78

単純事業費計		2077.43	299.58
--------	--	---------	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線（名古屋西～飛島）
（残事業）

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

				単価（億円）		延長（km）		単純価値（億円）	
				0.53		12.2		6.47	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）			
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-12年目	H 21	1.3686	103.0						
-11年目	H 22	1.3159	101.3						
-10年目	H 23	1.2653	99.8						
-9年目	H 24	1.2167	99.0						
-8年目	H 25	1.1699	99.0						
-7年目	H 26	1.1249	101.5						
-6年目	H 27	1.0816	102.9						
-5年目	H 28	1.0400	102.9						
基準年	H 29	1.0000	102.9						
-3年目	H 30	0.9615	102.9	390.17	375.16				
-2年目	H 31	0.9246	102.9	316.38	292.51				
-1年目	H 32	0.8890	102.9	282.60	251.23				
供用開始年次	H 33	0.8548	102.9					5.33	4.56
1年目	H 34	0.8219	102.9					5.37	4.41
2年目	H 35	0.7903	102.9					5.50	4.35
3年目	H 36	0.7599	102.9					5.46	4.15
4年目	H 37	0.7307	102.9					5.52	4.03
5年目	H 38	0.7026	102.9					5.59	3.93
6年目	H 39	0.6756	102.9					5.65	3.82
7年目	H 40	0.6496	102.9					5.80	3.77
8年目	H 41	0.6246	102.9					5.76	3.60
9年目	H 42	0.6006	102.9					5.80	3.48
10年目	H 43	0.5775	102.9					5.85	3.38
11年目	H 44	0.5553	102.9					5.91	3.28
12年目	H 45	0.5339	102.9					6.06	3.24
13年目	H 46	0.5134	102.9					6.00	3.08
14年目	H 47	0.4936	102.9					6.04	2.98
15年目	H 48	0.4746	102.9					6.07	2.88
16年目	H 49	0.4564	102.9					6.11	2.79
17年目	H 50	0.4388	102.9					6.25	2.74
18年目	H 51	0.4220	102.9					6.21	2.62
19年目	H 52	0.4057	102.9					6.25	2.54
20年目	H 53	0.3901	102.9					6.31	2.46
21年目	H 54	0.3751	102.9					6.33	2.37
22年目	H 55	0.3607	102.9					6.41	2.31
23年目	H 56	0.3468	102.9					6.29	2.18
24年目	H 57	0.3335	102.9					6.28	2.09
25年目	H 58	0.3207	102.9					6.26	2.01
26年目	H 59	0.3083	102.9					6.25	1.93
27年目	H 60	0.2965	102.9					6.32	1.87
28年目	H 61	0.2851	102.9					6.19	1.76
29年目	H 62	0.2741	102.9					6.17	1.69
30年目	H 63	0.2636	102.9					6.15	1.62
31年目	H 64	0.2534	102.9					6.14	1.56
32年目	H 65	0.2437	102.9					6.22	1.52
33年目	H 66	0.2343	102.9					6.11	1.43
34年目	H 67	0.2253	102.9					6.08	1.37
35年目	H 68	0.2166	102.9					6.07	1.32
36年目	H 69	0.2083	102.9					6.05	1.26
37年目	H 70	0.2003	102.9					6.14	1.23
38年目	H 71	0.1926	102.9					6.02	1.16
39年目	H 72	0.1852	102.9					6.00	1.11
40年目	H 73	0.1780	102.9					5.98	1.07
41年目	H 74	0.1712	102.9					5.97	1.02
42年目	H 75	0.1646	102.9					6.05	1.00
43年目	H 76	0.1583	102.9					5.94	0.94
44年目	H 77	0.1522	102.9					5.92	0.90
45年目	H 78	0.1463	102.9					5.89	0.86
46年目	H 79	0.1407	102.9					5.88	0.83
47年目	H 80	0.1353	102.9					5.96	0.81
48年目	H 81	0.1301	102.9					5.85	0.76
49年目	H 82	0.1251	102.9					5.83	0.73
合計				989.15	918.90			299.58	112.78

単純事業費計		989.15		299.58
--------	--	--------	--	--------

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：近畿自動車道伊勢線名古屋環状2号線（名古屋西～飛鳥）（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.8548	102.9	71.39	16.41	33.29	121.10	103.51	9.51	1.54	5.25	16.30	13.93	5.53	4.72	142.92	122.17
1年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.8219	102.9	71.42	16.28	33.31	121.02	99.47	9.51	1.53	5.25	16.30	13.39	5.52	4.54	142.83	117.40
2年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7903	102.9	71.46	16.14	33.33	120.94	95.58	9.52	1.52	5.25	16.29	12.88	5.52	4.36	142.75	112.81
3年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7599	102.9	71.49	16.01	33.35	120.86	91.84	9.52	1.51	5.26	16.29	12.38	5.51	4.19	142.66	108.41
4年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.7307	102.9	71.53	15.87	33.37	120.78	88.25	9.53	1.49	5.26	16.28	11.90	5.51	4.03	142.57	104.17
5年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.7026	102.9	71.57	15.74	33.39	120.70	84.80	9.53	1.48	5.26	16.28	11.44	5.50	3.87	142.48	100.10
6年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6756	102.9	71.60	15.61	33.41	120.62	81.49	9.54	1.47	5.27	16.27	10.99	5.50	3.72	142.39	96.19
7年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6496	102.9	71.64	15.47	33.43	120.54	78.30	9.54	1.46	5.27	16.27	10.57	5.49	3.57	142.30	92.44
8年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.6246	102.9	71.67	15.34	33.45	120.46	75.24	9.55	1.44	5.27	16.26	10.16	5.49	3.43	142.21	88.83
9年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.6006	102.9	71.71	15.20	33.47	120.38	72.30	9.55	1.43	5.28	16.26	9.76	5.49	3.29	142.12	85.36
10年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5775	102.9	71.15	15.11	33.55	119.80	69.18	9.48	1.42	5.29	16.19	9.35	5.45	3.15	141.44	81.68
11年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5553	102.9	70.59	15.01	33.62	119.22	66.20	9.40	1.41	5.30	16.11	8.95	5.42	3.01	140.76	78.16
12年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.5339	102.9	70.03	14.92	33.70	118.65	63.35	9.33	1.40	5.31	16.04	8.57	5.39	2.88	140.08	74.79
13年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.5134	102.9	69.47	14.82	33.77	118.07	60.61	9.25	1.39	5.32	15.97	8.20	5.36	2.75	139.39	71.56
14年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4936	102.9	68.92	14.73	33.84	117.49	58.00	9.18	1.39	5.33	15.90	7.85	5.32	2.63	138.71	68.47
15年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4746	102.9	68.36	14.63	33.92	116.91	55.49	9.11	1.38	5.35	15.83	7.51	5.29	2.51	138.03	65.51
16年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4564	102.9	67.80	14.54	33.99	116.33	53.09	9.03	1.37	5.36	15.76	7.19	5.26	2.40	137.35	62.68
17年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4388	102.9	67.24	14.44	34.07	115.75	50.80	8.96	1.36	5.37	15.69	6.88	5.23	2.29	136.66	59.97
18年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.4220	102.9	66.68	14.35	34.14	115.17	48.60	8.88	1.35	5.38	15.61	6.59	5.19	2.19	135.98	57.38
19年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.4057	102.9	66.13	14.26	34.21	114.60	46.49	8.81	1.34	5.39	15.54	6.31	5.16	2.09	135.30	54.89
20年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3901	102.9	65.57	14.16	34.29	114.02	44.48	8.73	1.33	5.40	15.47	6.04	5.13	2.00	134.62	52.52
21年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3751	102.9	65.01	14.07	34.36	113.44	42.55	8.66	1.32	5.42	15.40	5.78	5.10	1.91	133.93	50.24
22年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3607	102.9	64.45	13.97	34.44	112.86	40.71	8.59	1.31	5.43	15.33	5.53	5.06	1.83	133.25	48.06
23年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3468	102.9	63.89	13.88	34.51	112.28	38.94	8.51	1.31	5.44	15.26	5.29	5.03	1.74	132.57	45.98
24年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3335	102.9	63.34	13.78	34.58	111.70	37.25	8.44	1.30	5.45	15.18	5.06	5.00	1.67	131.89	43.98
25年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.3207	102.9	62.78	13.69	34.66	111.12	35.63	8.36	1.29	5.46	15.11	4.85	4.97	1.59	131.20	42.07
26年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.3083	102.9	62.22	13.59	34.73	110.55	34.08	8.29	1.28	5.48	15.04	4.64	4.93	1.52	130.52	40.24
27年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2965	102.9	61.66	13.50	34.81	109.97	32.60	8.21	1.27	5.49	14.97	4.44	4.90	1.45	129.84	38.49
28年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2851	102.9	61.10	13.40	34.88	109.39	31.18	8.14	1.26	5.50	14.90	4.25	4.87	1.39	129.15	36.82
29年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2741	102.9	60.55	13.31	34.95	108.81	29.82	8.06	1.25	5.51	14.83	4.06	4.84	1.33	128.47	35.21
30年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2636	102.9	59.99	13.21	35.03	108.23	28.52	7.99	1.24	5.52	14.76	3.89	4.80	1.27	127.79	33.68
31年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2534	102.9	59.43	13.12	35.10	107.66	27.28	7.92	1.23	5.53	14.68	3.72	4.77	1.21	127.11	32.21
32年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2437	102.9	58.88	13.03	35.18	107.08	26.09	7.84	1.23	5.55	14.61	3.56	4.74	1.15	126.43	30.81
33年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2343	102.9	58.32	12.93	35.25	106.51	24.95	7.77	1.22	5.56	14.54	3.41	4.71	1.10	125.75	29.46
34年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2253	102.9	57.77	12.84	35.32	105.93	23.87	7.70	1.21	5.57	14.47	3.26	4.67	1.05	125.08	28.18
35年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2166	102.9	57.22	12.74	35.40	105.36	22.82	7.62	1.20	5.58	14.40	3.12	4.64	1.01	124.41	26.95
36年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.2083	102.9	56.67	12.65	35.47	104.79	21.83	7.55	1.19	5.59	14.33	2.98	4.61	0.96	123.73	25.77
37年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.2003	102.9	56.12	12.56	35.55	104.22	20.87	7.48	1.18	5.60	14.26	2.86	4.58	0.92	123.06	24.65
38年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1926	102.9	55.57	12.46	35.62	103.66	19.96	7.40	1.17	5.62	14.19	2.73	4.55	0.88	122.39	23.57
39年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1852	102.9	55.03	12.37	35.69	103.09	19.09	7.33	1.16	5.63	14.12	2.61	4.51	0.84	121.73	22.54
40年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1780	102.9	54.48	12.28	35.77	102.53	18.26	7.26	1.15	5.64	14.05	2.50	4.48	0.80	121.06	21.55
41年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1712	102.9	53.94	12.18	35.84	101.97	17.46	7.19	1.15	5.65	13.98	2.39	4.45	0.76	120.40	20.61
42年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1646	102.9	53.40	12.09	35.92	101.41	16.69	7.11	1.14	5.66	13.91	2.29	4.42	0.73	119.74	19.71
43年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1583	102.9	52.86	12.00	35.99	100.85	15.96	7.04	1.13	5.67	13.84	2.19	4.39	0.69	119.08	18.85
44年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1522	102.9	52.32	11.91	36.07	100.30	15.26	6.97	1.12	5.69	13.77	2.10	4.35	0.66	118.43	18.02
45年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1463	102.9	51.79	11.81	36.14	99.74	14.60	6.90	1.11	5.70	13.71	2.01	4.32	0.63	117.77	17.23
46年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1407	102.9	51.26	11.72	36.21	99.19	13.96	6.83	1.10	5.71	13.64	1.92	4.29	0.60	117.12	16.48
47年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1353	102.9	50.72	11.63	36.29	98.64	13.35	6.76	1.09	5.72	13.57	1.84	4.26	0.58	116.47	15.76
48年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1301	102.9	50.19	11.54	36.36	98.10	12.76	6.69	1.09	5.73	13.50	1.76	4.23	0.55	115.83	15.07
49年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1251	102.9	49.67	11.45	36.44	97.55	12.20	6.62	1.08	5.74	13.44	1.68	4.20	0.53	115.18	14.41
合計								3,128.09	688.75	1,733.50	5,550.33	2,195.63	416.66	64.78	273.26	754.70	297.53	247.93	98.96	6,552.96	2,592.12

路線名	箇所名	車線数	延長
近畿自動車道伊勢線	名古屋環状2号線(名古屋西～飛鳥)	4	12.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				210,635	
	改良費				12,137	
		土工	式	1	4,777	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式			
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	12,200	96	排水装置
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	7,264	
	橋梁費				149,014	
		100m以上	m	12,200	149,014	連続高架橋51橋
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				36,938	
		IC	箇所	4	11,133	並列サイドランプ
		JCT	箇所	2	25,805	タービン型(1箇所)、準直結Y型(1箇所)
	舗装費				8,011	
		車道舗装	m ²	276,293	8,011	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				4,535	
		交通管理施設工	式	1	3,088	交通管理施設費、立入防止柵
		遮音壁	m	9,100	1,447	
②	用地及補償費				1,449	
	用地費		m ²	1,256	59	
		宅地	m ²	1,256	59	
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費	式		1	1,390	
③	間接経費	式		1	11,916	調査設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				224,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
近畿自動車道伊勢線	名古屋環状2号線(名古屋西～飛鳥)	4	12.2km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	12.2		
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			32,355	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
近畿自動車道伊勢線	名古屋環状2号線(名古屋西～飛鳥)	4	12.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				105,118	
	改良費				10,872	
		土工	式	1	3,612	
		軟弱地盤改良工	m3			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式			
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	12,200	96	排水装置
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	7,164	
	橋梁費				62,260	
		100m以上	m	12,200	62,260	連続高架橋51橋
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費				19,440	
		IC	箇所	4	6,581	並列サイドランプ
		JCT	箇所	2	12,859	タービン型(1箇所)、準直結Y型(1箇所)
	舗装費				8,011	
		車道舗装	m ²	276,293	8,011	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				4,535	
		交通管理施設工	式	1	3,088	交通管理施設費、立入防止柵
		遮音壁	m	9,100	1,447	
②	用地及補償費				15	
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費	式		1	15	
③	間接経費	式		1	1,695	調査設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				106,828	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
近畿自動車道伊勢線	名古屋環状2号線(名古屋西～飛鳥)	4	12.2km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	12.2		
修繕費	式	1		
その他	式			
維持管理費合計			32,355	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道21号 関ヶ原バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県不破郡垂井町日守 至：岐阜県不破郡関ヶ原町今須			延長	10.4km	
事業概要	<p>一般国道21号関ヶ原バイパスは、岐阜県不破郡垂井町日守から不破郡関ヶ原町今須に至る延長10.4kmのバイパスです。</p> <p>国道21号現道には、主要渋滞箇所や事故危険区間、急勾配区間の課題があり、本事業は、課題解決のためにバイパスを整備することで、交通渋滞の緩和、交通安全の確保、災害に強い道路機能の確保、観光産業の活性化等の効果を見込んでいます。</p>					
S47年度事業化	S54年度・S58年度 都市計画決定	S55年度用地着手	S58年度工事着手			
全体事業費	440億円	事業進捗率	58%	供用済延長	6.0km	
計画交通量	15,100台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.1 (残事業) 1.4	総費用 (残事業)/(事業全体) 166 / 811 億円 事業費：139/762億円 維持管理費：27/49億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 228 / 882 億円 走行時間短縮便益：209/766億円 走行経費減少便益：16/110億円 交通事故減少便益：3.6/5.8億円	基準年 平成29年		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量：B/C=0.98~1.2(交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=1.2~1.5(交通量 ±10%)</p> <p>事業費：B/C=1.1~1.1(事業費 ±10%) 事業費：B/C=1.3~1.5(事業費 ±10%)</p> <p>事業期間：B/C=1.05~1.1(事業期間±20%) 事業期間：B/C=1.3~1.4(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 <p>②個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地（伊吹山ドライブウェイ）へのアクセス向上が期待される。 <p>③災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 ・防災対策必要箇所の回避が可能となる。 ・冬期交通障害区間を解消する。 <p>④地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑤生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 ・騒音レベルの夜間要請限度超過の改善が期待される。 					
関係する地方公共団体等の意見	<p>県知事の意見：</p> <p>対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。</p> <p>なお、今後の事業の実施にあたっては、下記の内容についてご配慮願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト縮減をお願いします。 					
事業評価監視委員会の意見	<p>・</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> ・現道では慢性的な渋滞がみられ、関ヶ原西町交差点が主要渋滞箇所を選定されている。 ・現道の交通事故の約7割は車両相互の正面衝突や追突事故が占めている。 ・急勾配区間が存在し降雪や異常気象時の走行性・安全性に支障がある。 					

・関ヶ原町が「関ヶ原古戦場ランドデザイン」を策定し、観光活性化に取り組んでいる。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は58%、用地進捗率は85%（平成28年度末）
- ・不破郡垂井町日守～国道365号（延長6.0km）は、暫定2車線で開通済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・玉～今須間の都市計画決定に向けた関係機関協議（鉄道交差協議、猛禽類等貴重動植物調査・影響把握等）を引き続き進め、周辺の交通状況等を踏まえ事業の着手を検討する。

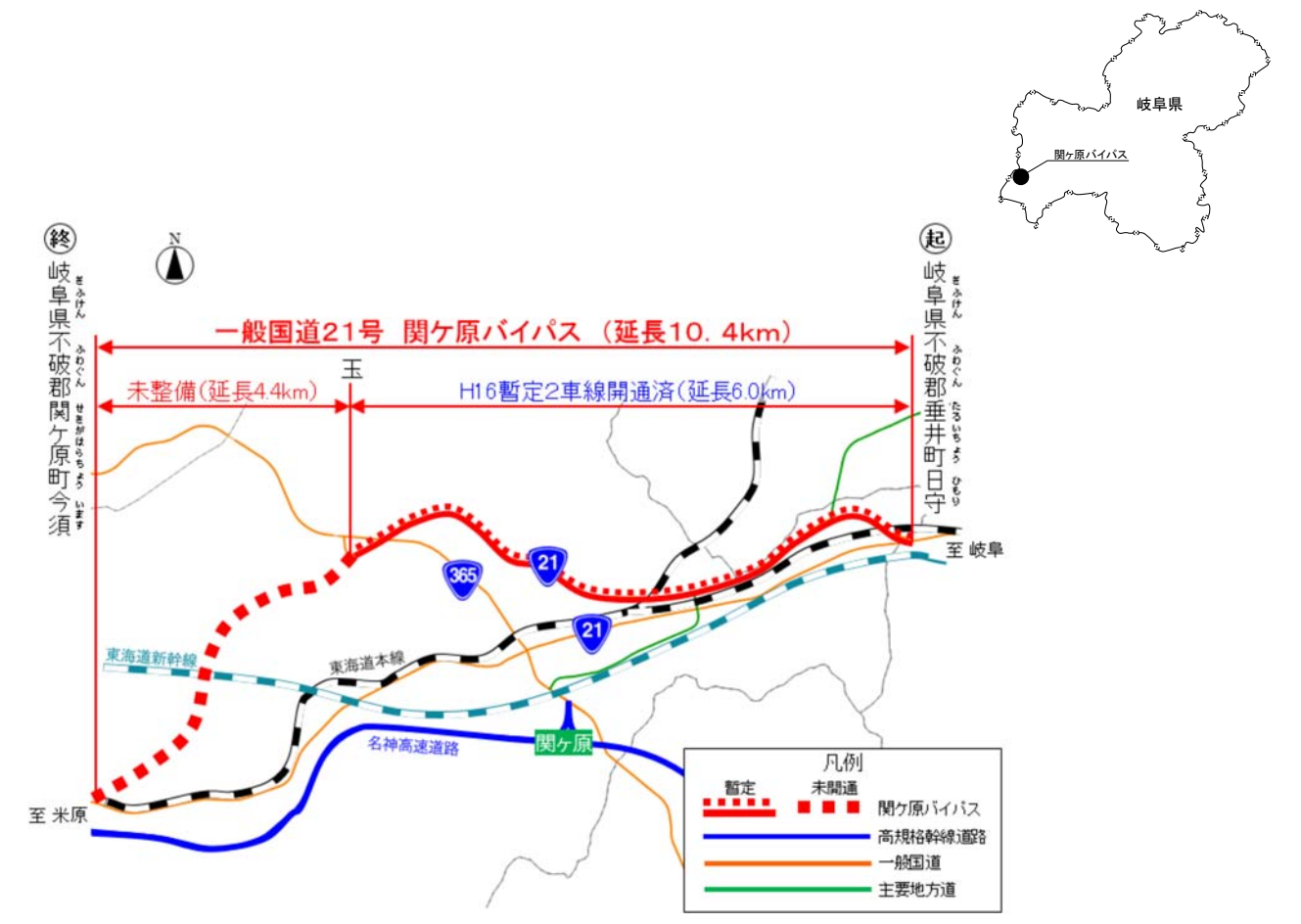
施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

対応方針 事業継続

対応方針決定の理由
 以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道21号 関ヶ原バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)= 1.1 経済的純現在価値(B-C)=71億円 経済的内部収益率(EIRR)=4.2% 残事業:費用便益比(B/C)= 1.4 経済的純現在価値(B-C)=62億円 経済的内部収益率(EIRR)=6.1%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠	
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(並行区間)について:(国道21号現道 今須〔B/P合流部〕～新日守) 並行区間の渋滞損失時間(現況):20万人・時間/年(国道21号現道 今須〔B/P合流部〕～新日守)(H27) 並行区間の渋滞損失削減率:66%削減(国道21号現道 今須〔B/P合流部〕～新日守)
		□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
1. 活力	物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	

		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	伊吹山ドライブウェイ：23万人 岐阜県観光企画課「平成27年岐阜県観光入込客統計調査」より
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	
3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	

	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道21号現道は、岐阜県地域防災計画に一次緊急輸送路としての位置づけあり
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	現道の防災点検箇所（岐阜県不破郡関ヶ原町日守～今須間）を、当該B Pにより迂回できる
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	現道の冬期交通障害区間（岐阜県不破郡関ヶ原町松尾～今須間）を、当該B Pにより迂回できる
		<input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		<input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
	<input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす		
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：2,662 t-CO2/年（642,485 t-CO2/年→639,823 t-CO2/年）
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	区間 a（費用便益分析対象区間） 排出削減量：22 t/年（2,668 t/年→2,646 t/年） 排出削減率：1%
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	区間 a（費用便益分析対象区間） 排出削減量：2.1 t/年（235.8 t/年→233.7 t/年） 排出削減率：1%
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	平成21年度道路環境センサス1043-1（関ヶ原町山中滝の脇）延長3.5km（75dB⇒65dB） 1042-1（関ヶ原町関ヶ原東町）延長6.5km（72dB⇒61dB）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道２１号	関ヶ原バイパス	L＝１０．４km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
15,100	2～4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成２９年度		
単純合計	421億円	147億円	568億円
うち残事業分	170億円	84億円	254億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	762億円	49億円	811億円
うち残事業分	139億円	27億円	166億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成２９年度			
供用年	平成３６年度			
単年便益 (初年便益)	43億円	6.6億円	0.14億円	49億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	766億円	110億円	5.8億円	882億円
うち残事業分	209億円	16億円	3.6億円	228億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	71億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.2%
費用便益比（残事業）	1.4
経済的純現在価値（残事業）	62億円
経済的内部収益率（残事業）	6.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	0.98~1.2
事業費	421億円	±10%	1.1~1.1
事業期間	56年	±20%	1.05~1.1

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	15,100台/日	±10%	1.2~1.5
事業費	170億円	±10%	1.3~1.5
事業期間	10年	±20%	1.3~1.4

交通状況の変化

様式-3①

事業名：関ヶ原バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：10.4km	交通量※1	[台/日]	-	15,100	
	走行時間※2	[分]	-	13	
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	40.01	
②主な周辺道路※4	国道21号 現道： 7.9km	交通量	[台/日]	14,100	5,000
		走行時間	[分]	15	13
		走行時間費用	[億円/年]	42.39	11.93
	国道365号： 8.8km	交通量	[台/日]	9,600	8,100
		走行時間	[分]	18	17
		走行時間費用	[億円/年]	34.67	28.17
	県)牧田 関ヶ原線 他： 14.2km	交通量	[台/日]	6,900	5,000
		走行時間	[分]	28	27
		走行時間費用	[億円/年]	39.42	25.47
	県)牧田 室原線 ：9.5km	交通量	[台/日]	7,600	4,500
		走行時間	[分]	23	20
		走行時間費用	[億円/年]	34.12	16.03
	名神高速 ：19.8km	交通量	[台/日]	40,500	39,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	149.87	142.94
③その他道路合計 ：313.7km	走行時間費用	[億円/年]	1,277.69	1,266.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：384.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,578.17	1,530.77	47.41

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

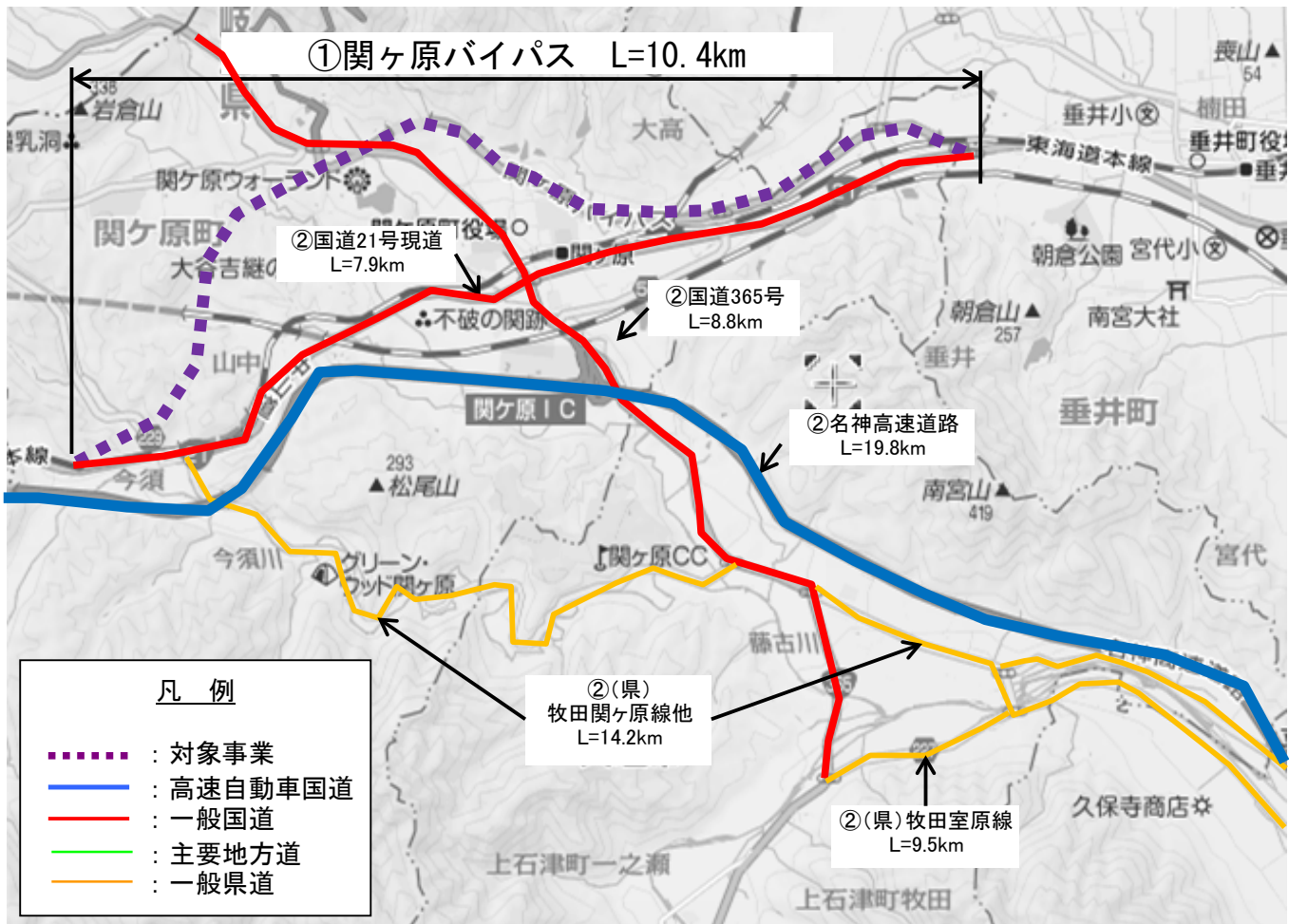
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



交通状況の変化

様式-3①

事業名：関ヶ原バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：10.4km	交通量※1	[台/日]	12,000	15,100	
	走行時間※2	[分]	8.3	13	
	走行時間費用※3	[億円/年]	19.49	40.01	
②主な周辺道路※4	国道21号 現道： 7.9km	交通量	[台/日]	10,800	5,000
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	31.31	11.93
	国道365号： 8.8km	交通量	[台/日]	8,400	8,100
		走行時間	[分]	18	17
		走行時間費用	[億円/年]	29.88	28.17
	県)牧田 関ヶ原線 他： 14.2km	交通量	[台/日]	5,400	5,000
		走行時間	[分]	27	27
		走行時間費用	[億円/年]	28.19	25.47
	県)牧田 室原線 ：9.5km	交通量	[台/日]	4,800	4,500
		走行時間	[分]	20	20
		走行時間費用	[億円/年]	17.61	16.03
	名神高速 ：19.8km	交通量	[台/日]	39,400	39,000
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	144.52	142.94
③その他道路合計 ：313.7km	走行時間費用	[億円/年]	1,273.16	1,266.22	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：384.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,544.17	1,530.77	13.40

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

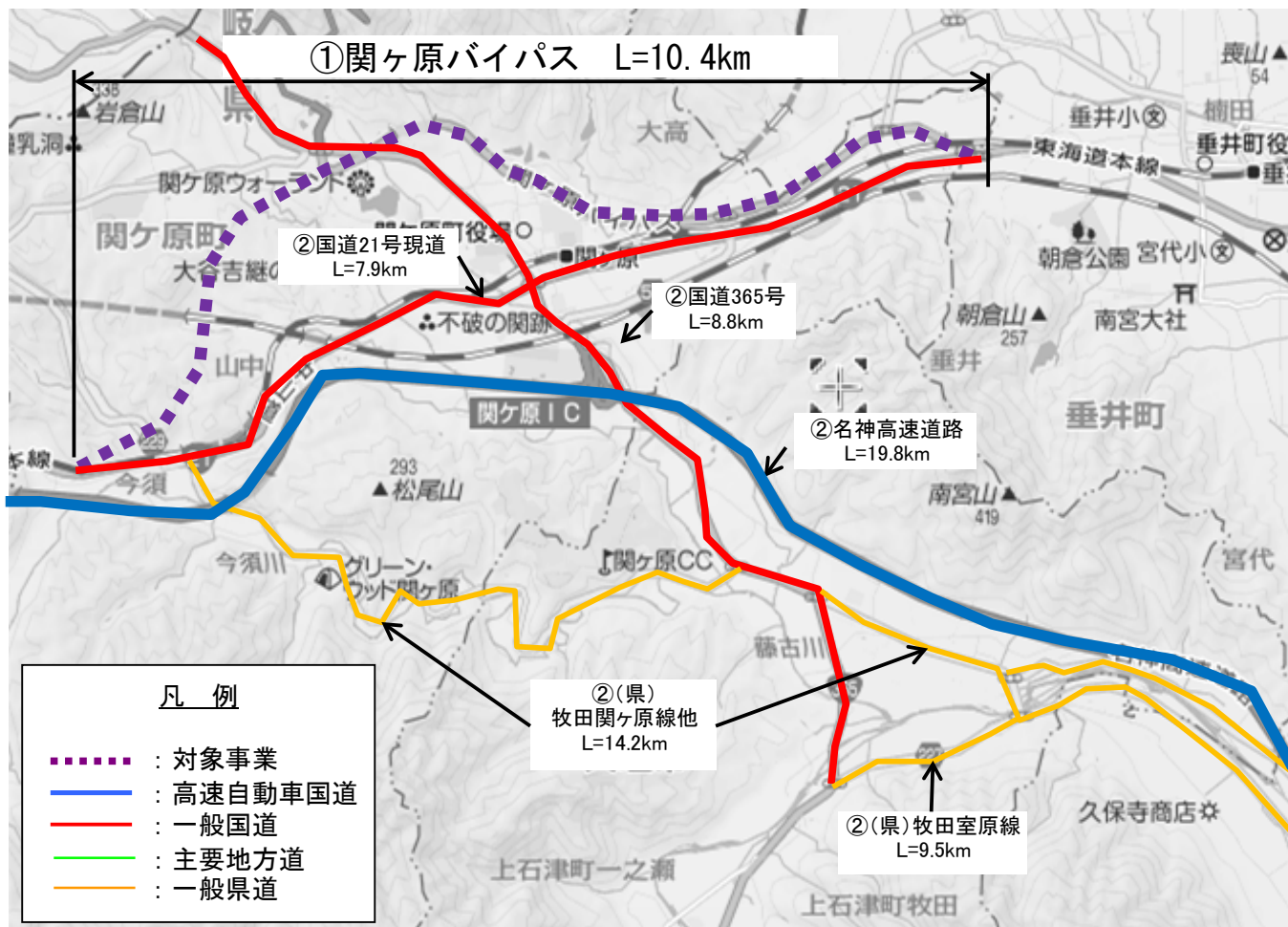
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名: 関ヶ原バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が行われない場合の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：関ヶ原バイパス (事業全体)				単価 (億円)	延長 (km)	単純価値 (億円)	
				0.31	10.4	3.18	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-52年目	S 47	5.8412	51.8	0.10	1.16		
-51年目	S 48	5.6165	59.6	0.20	1.94		
-50年目	S 49	5.4005	71.1	0.10	0.78		
-49年目	S 50	5.1928	75.2	0.10	0.71		
-48年目	S 51	4.9931	81.5	0.10	0.63		
-47年目	S 52	4.8010	86.4	0.08	0.46		
-46年目	S 53	4.6164	90.0	0.05	0.26		
-45年目	S 54	4.4388	92.4	0.10	0.49		
-44年目	S 55	4.2681	98.2	0.70	3.13		
-43年目	S 56	4.1039	100.7	1.10	4.61		
-42年目	S 57	3.9461	101.9	4.50	17.93		
-41年目	S 58	3.7943	102.9	6.40	24.28		
-40年目	S 59	3.6484	105.0	5.60	20.02		
-39年目	S 60	3.5081	105.7	6.70	22.88		
-38年目	S 61	3.3731	107.6	12.20	39.35		
-37年目	S 62	3.2434	107.3	20.20	62.83		
-36年目	S 63	3.1187	107.9	26.10	77.62		
-35年目	H 1	2.9987	110.8	18.30	50.95		
-34年目	H 2	2.8834	113.3	9.03	23.64		
-33年目	H 3	2.7725	116.0	12.56	30.88		
-32年目	H 4	2.6658	117.6	15.24	35.56		
-31年目	H 5	2.5633	117.9	11.93	26.68		
-30年目	H 6	2.4647	117.8	3.60	7.75		
-29年目	H 7	2.3699	117.1	5.68	11.83		
-28年目	H 8	2.2788	116.6	7.17	14.43		
-27年目	H 9	2.1911	117.5	7.43	14.25		
-26年目	H 10	2.1068	116.9	23.77	44.09		
-25年目	H 11	2.0258	115.2	13.77	24.91		
-24年目	H 12	1.9479	113.8	8.34	14.70		
-23年目	H 13	1.8730	112.4	12.89	22.10		
-22年目	H 14	1.8009	110.5	5.33	8.94		
-21年目	H 15	1.7317	109.0	9.14	14.95		
-20年目	H 16	1.6651	108.0	0.10	0.15		
-19年目	H 17	1.6010	106.7	0.19	0.29		
-18年目	H 18	1.5395	105.9	0.27	0.40		
-17年目	H 19	1.4802	105.0	0.46	0.66		
-16年目	H 20	1.4233	104.4	0.40	0.56		
-15年目	H 21	1.3686	103.0	0.09	0.12		
-14年目	H 22	1.3159	101.3	0.10	0.13		
-13年目	H 23	1.2653	99.8	0.10	0.12		
-12年目	H 24	1.2167	99.0	0.10	0.12		
-11年目	H 25	1.1699	99.0	0.10	0.12		
-10年目	H 26	1.1249	101.5	0.09	0.11		
-9年目	H 27	1.0816	102.9	0.09	0.10		
-8年目	H 28	1.0400	102.9	0.09	0.10		
基準年	H 29	1.0000	102.9	0.09	0.09		
-6年目	H 30	0.9615	102.9	0.09	0.09		
-5年目	H 31	0.9246	102.9	22.21	20.54		
-4年目	H 32	0.8890	102.9	22.58	20.08		
-3年目	H 33	0.8548	102.9	28.09	24.01		
-2年目	H 34	0.8219	102.9	30.28	24.89		
-1年目	H 35	0.7903	102.9	22.58	17.85		
供用開始年次	H 36	0.7599	102.9	14.35	10.91	2.28	1.73
1年目	H 37	0.7307	102.9	14.35	10.49	2.28	1.66
2年目	H 38	0.7026	102.9	11.57	8.13	2.28	1.60
3年目	H 39	0.6756	102.9	3.76	2.54	2.28	1.54
4年目	H 40	0.6496	102.9			3.00	1.95
5年目	H 41	0.6246	102.9			3.00	1.87
6年目	H 42	0.6006	102.9			3.00	1.80
7年目	H 43	0.5775	102.9			3.00	1.73
8年目	H 44	0.5553	102.9			3.00	1.67
9年目	H 45	0.5339	102.9			3.00	1.60
10年目	H 46	0.5134	102.9			3.00	1.54
11年目	H 47	0.4936	102.9			3.00	1.48
12年目	H 48	0.4746	102.9			3.00	1.42
13年目	H 49	0.4564	102.9			3.00	1.37
14年目	H 50	0.4388	102.9			3.00	1.32
15年目	H 51	0.4220	102.9			3.00	1.27
16年目	H 52	0.4057	102.9			3.00	1.22
17年目	H 53	0.3901	102.9			3.00	1.17

18年目	H 54	0.3751	102.9			3.00	1.13
19年目	H 55	0.3607	102.9			3.00	1.08
20年目	H 56	0.3468	102.9			3.00	1.04
21年目	H 57	0.3335	102.9			3.00	1.00
22年目	H 58	0.3207	102.9			3.00	0.96
23年目	H 59	0.3083	102.9			3.00	0.92
24年目	H 60	0.2965	102.9			3.00	0.89
25年目	H 61	0.2851	102.9			3.00	0.86
26年目	H 62	0.2741	102.9			3.00	0.82
27年目	H 63	0.2636	102.9			3.00	0.79
28年目	H 64	0.2534	102.9			3.00	0.76
29年目	H 65	0.2437	102.9			3.00	0.73
30年目	H 66	0.2343	102.9			3.00	0.70
31年目	H 67	0.2253	102.9			3.00	0.68
32年目	H 68	0.2166	102.9			3.00	0.65
33年目	H 69	0.2083	102.9			3.00	0.62
34年目	H 70	0.2003	102.9			3.00	0.60
35年目	H 71	0.1926	102.9			3.00	0.58
36年目	H 72	0.1852	102.9			3.00	0.56
37年目	H 73	0.1780	102.9			3.00	0.53
38年目	H 74	0.1712	102.9			3.00	0.51
39年目	H 75	0.1646	102.9			3.00	0.49
40年目	H 76	0.1583	102.9			3.00	0.47
41年目	H 77	0.1522	102.9			3.00	0.46
42年目	H 78	0.1463	102.9			3.00	0.44
43年目	H 79	0.1407	102.9			3.00	0.42
44年目	H 80	0.1353	102.9			3.00	0.41
45年目	H 81	0.1301	102.9			3.00	0.39
46年目	H 82	0.1251	102.9			3.00	0.38
47年目	H 83	0.1203	102.9			3.00	0.36
48年目	H 84	0.1157	102.9			3.00	0.35
49年目	H 85	0.1112	102.9	-50.05	-5.57	3.00	0.33
合計				370.59	761.80	147.11	48.86

単純事業費計				420.64		147.11	
--------	--	--	--	--------	--	--------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：関ヶ原バイパス
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-52年目	S 47	5.8412	51.8				
-51年目	S 48	5.6165	59.6				
-50年目	S 49	5.4005	71.1				
-49年目	S 50	5.1928	75.2				
-48年目	S 51	4.9931	81.5				
-47年目	S 52	4.8010	86.4				
-46年目	S 53	4.6164	90.0				
-45年目	S 54	4.4388	92.4				
-44年目	S 55	4.2681	98.2				
-43年目	S 56	4.1039	100.7				
-42年目	S 57	3.9461	101.9				
-41年目	S 58	3.7943	102.9				
-40年目	S 59	3.6484	105.0				
-39年目	S 60	3.5081	105.7				
-38年目	S 61	3.3731	107.6				
-37年目	S 62	3.2434	107.3				
-36年目	S 63	3.1187	107.9				
-35年目	H 1	2.9987	110.8				
-34年目	H 2	2.8834	113.3				
-33年目	H 3	2.7725	116.0				
-32年目	H 4	2.6658	117.6				
-31年目	H 5	2.5633	117.9				
-30年目	H 6	2.4647	117.8				
-29年目	H 7	2.3699	117.1				
-28年目	H 8	2.2788	116.6				
-27年目	H 9	2.1911	117.5				
-26年目	H 10	2.1068	116.9				
-25年目	H 11	2.0258	115.2				
-24年目	H 12	1.9479	113.8				
-23年目	H 13	1.8730	112.4				
-22年目	H 14	1.8009	110.5				
-21年目	H 15	1.7317	109.0				
-20年目	H 16	1.6651	108.0				
-19年目	H 17	1.6010	106.7				
-18年目	H 18	1.5395	105.9				
-17年目	H 19	1.4802	105.0				
-16年目	H 20	1.4233	104.4				
-15年目	H 21	1.3686	103.0				
-14年目	H 22	1.3159	101.3				
-13年目	H 23	1.2653	99.8				
-12年目	H 24	1.2167	99.0				
-11年目	H 25	1.1699	99.0				
-10年目	H 26	1.1249	101.5				
-9年目	H 27	1.0816	102.9				
-8年目	H 28	1.0400	102.9				
基準年	H 29	1.0000	102.9				
-6年目	H 30	0.9615	102.9	0.09	0.09		
-5年目	H 31	0.9246	102.9	22.21	20.54		
-4年目	H 32	0.8890	102.9	22.58	20.08		
-3年目	H 33	0.8548	102.9	28.09	24.01		
-2年目	H 34	0.8219	102.9	30.28	24.89		
-1年目	H 35	0.7903	102.9	22.58	17.85		
供用開始年次	H 36	0.7599	102.9	14.35	10.91	1.02	0.77
1年目	H 37	0.7307	102.9	14.35	10.49	1.02	0.74
2年目	H 38	0.7026	102.9	11.57	8.13	1.02	0.72
3年目	H 39	0.6756	102.9	3.76	2.54	1.02	0.69
4年目	H 40	0.6496	102.9			1.73	1.12
5年目	H 41	0.6246	102.9			1.73	1.08
6年目	H 42	0.6006	102.9			1.73	1.04
7年目	H 43	0.5775	102.9			1.73	1.00
8年目	H 44	0.5553	102.9			1.73	0.96
9年目	H 45	0.5339	102.9			1.73	0.92
10年目	H 46	0.5134	102.9			1.73	0.89
11年目	H 47	0.4936	102.9			1.73	0.85
12年目	H 48	0.4746	102.9			1.73	0.82
13年目	H 49	0.4564	102.9			1.73	0.79
14年目	H 50	0.4388	102.9			1.73	0.76
15年目	H 51	0.4220	102.9			1.73	0.73
16年目	H 52	0.4057	102.9			1.73	0.70
17年目	H 53	0.3901	102.9			1.73	0.68

18年目	H 54	0.3751	102.9			1.73	0.65
19年目	H 55	0.3607	102.9			1.73	0.62
20年目	H 56	0.3468	102.9			1.73	0.60
21年目	H 57	0.3335	102.9			1.73	0.58
22年目	H 58	0.3207	102.9			1.73	0.56
23年目	H 59	0.3083	102.9			1.73	0.53
24年目	H 60	0.2965	102.9			1.73	0.51
25年目	H 61	0.2851	102.9			1.73	0.49
26年目	H 62	0.2741	102.9			1.73	0.47
27年目	H 63	0.2636	102.9			1.73	0.46
28年目	H 64	0.2534	102.9			1.73	0.44
29年目	H 65	0.2437	102.9			1.73	0.42
30年目	H 66	0.2343	102.9			1.73	0.41
31年目	H 67	0.2253	102.9			1.73	0.39
32年目	H 68	0.2166	102.9			1.73	0.38
33年目	H 69	0.2083	102.9			1.73	0.36
34年目	H 70	0.2003	102.9			1.73	0.35
35年目	H 71	0.1926	102.9			1.73	0.33
36年目	H 72	0.1852	102.9			1.73	0.32
37年目	H 73	0.1780	102.9			1.73	0.31
38年目	H 74	0.1712	102.9			1.73	0.30
39年目	H 75	0.1646	102.9			1.73	0.29
40年目	H 76	0.1583	102.9			1.73	0.27
41年目	H 77	0.1522	102.9			1.73	0.26
42年目	H 78	0.1463	102.9			1.73	0.25
43年目	H 79	0.1407	102.9			1.73	0.24
44年目	H 80	0.1353	102.9			1.73	0.23
45年目	H 81	0.1301	102.9			1.73	0.23
46年目	H 82	0.1251	102.9			1.73	0.22
47年目	H 83	0.1203	102.9			1.73	0.21
48年目	H 84	0.1157	102.9			1.73	0.20
49年目	H 85	0.1112	102.9	-5.63	-0.63	1.73	0.19
合計				164.25	138.89	83.72	27.35

単純事業費計				169.88		83.72	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：関ヶ原バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7599	102.9	17.30	4.19	21.20	42.69	32.44	1.88	0.41	4.36	6.65	5.05	0.14	0.11	49.48	37.60
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.7307	102.9	17.31	4.15	21.21	42.68	31.18	1.88	0.41	4.37	6.65	4.86	0.14	0.11	49.47	36.14
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.7026	102.9	17.32	4.12	21.23	42.66	29.97	1.88	0.40	4.37	6.65	4.67	0.14	0.10	49.45	34.74
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6756	102.9	17.33	4.08	21.24	42.65	28.81	1.88	0.40	4.37	6.65	4.49	0.14	0.10	49.44	33.40
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6496	102.9	19.57	4.55	23.32	47.44	30.81	2.05	0.40	4.16	6.61	4.29	0.42	0.27	54.46	35.38
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.6246	102.9	19.58	4.51	23.33	47.42	29.62	2.05	0.39	4.17	6.61	4.13	0.42	0.26	54.44	34.01
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.6006	102.9	19.59	4.47	23.35	47.41	28.47	2.05	0.39	4.17	6.61	3.97	0.41	0.25	54.43	32.69
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5775	102.9	19.44	4.44	23.40	47.28	27.30	2.03	0.39	4.18	6.60	3.81	0.41	0.24	54.29	31.35
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5553	102.9	19.29	4.41	23.45	47.15	26.18	2.02	0.39	4.19	6.59	3.66	0.41	0.23	54.15	30.07
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.5339	102.9	19.13	4.38	23.50	47.02	25.10	2.00	0.38	4.20	6.58	3.51	0.41	0.22	54.01	28.83
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.5134	102.9	18.98	4.36	23.55	46.89	24.07	1.98	0.38	4.21	6.57	3.37	0.41	0.21	53.87	27.65
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4936	102.9	18.83	4.33	23.60	46.76	23.08	1.97	0.38	4.21	6.56	3.24	0.40	0.20	53.73	26.52
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4746	102.9	18.68	4.30	23.66	46.63	22.13	1.95	0.38	4.22	6.55	3.11	0.40	0.19	53.59	25.43
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4564	102.9	18.52	4.27	23.71	46.51	21.22	1.94	0.37	4.23	6.54	2.99	0.40	0.18	53.45	24.39
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4388	102.9	18.37	4.24	23.76	46.38	20.35	1.92	0.37	4.24	6.53	2.87	0.40	0.17	53.31	23.39
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.4220	102.9	18.22	4.22	23.81	46.25	19.51	1.90	0.37	4.25	6.52	2.75	0.39	0.17	53.17	22.43
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.4057	102.9	18.07	4.19	23.86	46.12	18.71	1.89	0.37	4.26	6.52	2.64	0.39	0.16	53.03	21.51
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3901	102.9	17.91	4.16	23.91	45.99	17.94	1.87	0.36	4.27	6.51	2.54	0.39	0.15	52.88	20.63
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3751	102.9	17.76	4.13	23.97	45.86	17.20	1.86	0.36	4.28	6.50	2.44	0.39	0.14	52.74	19.79
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3607	102.9	17.61	4.11	24.02	45.73	16.50	1.84	0.36	4.29	6.49	2.34	0.38	0.14	52.60	18.97
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3468	102.9	17.46	4.08	24.07	45.60	15.82	1.83	0.36	4.30	6.48	2.25	0.38	0.13	52.46	18.20
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3335	102.9	17.31	4.05	24.12	45.48	15.17	1.81	0.35	4.31	6.47	2.16	0.38	0.13	52.32	17.45
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.3207	102.9	17.15	4.02	24.17	45.35	14.54	1.79	0.35	4.32	6.46	2.07	0.38	0.12	52.18	16.73
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.3083	102.9	17.00	3.99	24.22	45.22	13.94	1.78	0.35	4.33	6.45	1.99	0.37	0.12	52.04	16.05
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2965	102.9	16.85	3.97	24.28	45.09	13.37	1.76	0.35	4.33	6.44	1.91	0.37	0.11	51.90	15.39
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2851	102.9	16.70	3.94	24.33	44.96	12.82	1.75	0.34	4.34	6.43	1.83	0.37	0.10	51.76	14.76
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2741	102.9	16.54	3.91	24.38	44.83	12.29	1.73	0.34	4.35	6.42	1.76	0.37	0.10	51.62	14.15
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2636	102.9	16.39	3.88	24.43	44.70	11.78	1.71	0.34	4.36	6.42	1.69	0.36	0.10	51.48	13.57
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2534	102.9	16.24	3.86	24.48	44.58	11.30	1.70	0.34	4.37	6.41	1.62	0.36	0.09	51.34	13.01
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2437	102.9	16.09	3.83	24.53	44.45	10.83	1.68	0.33	4.38	6.40	1.56	0.36	0.09	51.20	12.48
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2343	102.9	15.94	3.80	24.59	44.32	10.38	1.67	0.33	4.39	6.39	1.50	0.36	0.08	51.07	11.96
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2253	102.9	15.78	3.77	24.64	44.19	9.96	1.65	0.33	4.40	6.38	1.44	0.35	0.08	50.93	11.47
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2166	102.9	15.63	3.75	24.69	44.07	9.55	1.63	0.33	4.41	6.37	1.38	0.35	0.08	50.79	11.00
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.2083	102.9	15.48	3.72	24.74	43.94	9.15	1.62	0.32	4.42	6.36	1.32	0.35	0.07	50.65	10.55
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.2003	102.9	15.33	3.69	24.79	43.82	8.78	1.60	0.32	4.43	6.35	1.27	0.35	0.07	50.51	10.12
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1926	102.9	15.18	3.66	24.84	43.69	8.41	1.59	0.32	4.44	6.34	1.22	0.34	0.07	50.38	9.70
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1852	102.9	15.04	3.64	24.90	43.57	8.07	1.57	0.32	4.45	6.33	1.17	0.34	0.06	50.24	9.30
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1780	102.9	14.89	3.61	24.95	43.44	7.73	1.56	0.31	4.45	6.33	1.13	0.34	0.06	50.11	8.92
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1712	102.9	14.74	3.58	25.00	43.32	7.42	1.54	0.31	4.46	6.32	1.08	0.34	0.06	49.97	8.56
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1646	102.9	14.59	3.55	25.05	43.19	7.11	1.53	0.31	4.47	6.31	1.04	0.33	0.05	49.84	8.20
40年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1583	102.9	14.44	3.53	25.10	43.07	6.82	1.51	0.31	4.48	6.30	1.00	0.33	0.05	49.70	7.87
41年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1522	102.9	14.30	3.50	25.15	42.95	6.54	1.49	0.31	4.49	6.29	0.96	0.33	0.05	49.57	7.54
42年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1463	102.9	14.15	3.47	25.21	42.83	6.27	1.48	0.30	4.50	6.28	0.92	0.33	0.05	49.44	7.23
43年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1407	102.9	14.00	3.44	25.26	42.71	6.01	1.46	0.30	4.51	6.27	0.88	0.32	0.05	49.31	6.94
44年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1353	102.9	13.86	3.42	25.31	42.59	5.76	1.45	0.30	4.52	6.27	0.85	0.32	0.04	49.18	6.65
45年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1301	102.9	13.71	3.39	25.36	42.47	5.52	1.43	0.30	4.53	6.26	0.81	0.32	0.04	49.04	6.38
46年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1251	102.9	13.57	3.36	25.41	42.35	5.30	1.42	0.29	4.54	6.25	0.78	0.32	0.04	48.91	6.12
47年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1203	102.9	13.43	3.34	25.46	42.23	5.08	1.40	0.29	4.55	6.24	0.75	0.32	0.04	48.79	5.87
48年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.1157	102.9	13.28	3.31	25.52	42.11	4.87	1.39	0.29	4.56	6.23	0.72	0.31	0.04	48.66	5.63
49年目	H 85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.1112	102.9	13.14	3.28	25.57	41.99	4.67	1.37	0.29	4.57	6.23	0.69	0.31	0.03	48.53	5.40
合 計								827.05	195.94	1,207.62	2,230.61	765.87	86.73	17.28	217.95	321.96	110.49	17.34	5.78	2,569.91	882.13

便益の現在価値算定表

箇所名：関ヶ原バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合 計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全 車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7599	102.9	2.21	0.69	5.71	8.61	6.54	0.15	0.06	0.76	0.97	0.74	0.01	0.01	9.59	7.29
1年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.7307	102.9	2.21	0.68	5.72	8.61	6.29	0.15	0.06	0.76	0.97	0.71	0.01	0.01	9.59	7.01
2年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.7026	102.9	2.21	0.68	5.72	8.61	6.05	0.15	0.06	0.76	0.97	0.68	0.01	0.01	9.59	6.74
3年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6756	102.9	2.21	0.67	5.72	8.61	5.81	0.15	0.06	0.76	0.97	0.66	0.01	0.01	9.58	6.48
4年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6496	102.9	4.45	1.17	7.79	13.41	8.71	0.32	0.06	0.55	0.93	0.60	0.28	0.18	14.62	9.50
5年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.6246	102.9	4.45	1.16	7.80	13.40	8.37	0.32	0.06	0.55	0.93	0.58	0.28	0.17	14.62	9.13
6年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.6006	102.9	4.45	1.15	7.80	13.40	8.05	0.32	0.06	0.55	0.93	0.56	0.28	0.17	14.61	8.78
7年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5775	102.9	4.42	1.14	7.82	13.38	7.72	0.32	0.06	0.55	0.93	0.54	0.28	0.16	14.58	8.42
8年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5553	102.9	4.38	1.13	7.83	13.35	7.41	0.32	0.06	0.55	0.93	0.52	0.28	0.15	14.56	8.08
9年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.5339	102.9	4.35	1.13	7.85	13.33	7.12	0.31	0.06	0.55	0.93	0.49	0.27	0.15	14.53	7.76
10年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.5134	102.9	4.31	1.12	7.87	13.30	6.83	0.31	0.06	0.56	0.92	0.47	0.27	0.14	14.50	7.44
11年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4936	102.9	4.28	1.11	7.89	13.28	6.55	0.31	0.06	0.56	0.92	0.46	0.27	0.13	14.47	7.14
12年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4746	102.9	4.24	1.11	7.90	13.25	6.29	0.31	0.06	0.56	0.92	0.44	0.27	0.13	14.44	6.86
13年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4564	102.9	4.21	1.10	7.92	13.23	6.04	0.30	0.06	0.56	0.92	0.42	0.27	0.12	14.42	6.58
14年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4388	102.9	4.17	1.09	7.94	13.20	5.79	0.30	0.06	0.56	0.92	0.40	0.27	0.12	14.39	6.31
15年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.4220	102.9	4.14	1.08	7.96	13.18	5.56	0.30	0.06	0.56	0.92	0.39	0.26	0.11	14.36	6.06
16年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.4057	102.9	4.11	1.08	7.97	13.16	5.34	0.30	0.06	0.56	0.91	0.37	0.26	0.11	14.33	5.82
17年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3901	102.9	4.07	1.07	7.99	13.13	5.12	0.29	0.06	0.56	0.91	0.36	0.26	0.10	14.31	5.58
18年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3751	102.9	4.04	1.06	8.01	13.11	4.92	0.29	0.06	0.57	0.91	0.34	0.26	0.10	14.28	5.36
19年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3607	102.9	4.00	1.06	8.02	13.08	4.72	0.29	0.05	0.57	0.91	0.33	0.26	0.09	14.25	5.14
20年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3468	102.9	3.97	1.05	8.04	13.06	4.53	0.29	0.05	0.57	0.91	0.31	0.26	0.09	14.22	4.93
21年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3335	102.9	3.93	1.04	8.06	13.03	4.35	0.28	0.05	0.57	0.91	0.30	0.25	0.09	14.19	4.73
22年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.3207	102.9	3.90	1.03	8.08	13.01	4.17	0.28	0.05	0.57	0.90	0.29	0.25	0.08	14.17	4.54
23年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.3083	102.9	3.86	1.03	8.09	12.98	4.00	0.28	0.05	0.57	0.90	0.28	0.25	0.08	14.14	4.36
24年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2965	102.9	3.83	1.02	8.11	12.96	3.84	0.28	0.05	0.57	0.90	0.27	0.25	0.07	14.11	4.18
25年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2851	102.9	3.79	1.01	8.13	12.93	3.69	0.27	0.05	0.57	0.90	0.26	0.25	0.07	14.08	4.01
26年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2741	102.9	3.76	1.01	8.15	12.91	3.54	0.27	0.05	0.58	0.90	0.25	0.25	0.07	14.05	3.85
27年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2636	102.9	3.72	1.00	8.16	12.89	3.40	0.27	0.05	0.58	0.90	0.24	0.25	0.06	14.03	3.70
28年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2534	102.9	3.69	0.99	8.18	12.86	3.26	0.27	0.05	0.58	0.89	0.23	0.24	0.06	14.00	3.55
29年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2437	102.9	3.66	0.98	8.20	12.84	3.13	0.26	0.05	0.58	0.89	0.22	0.24	0.06	13.97	3.40
30年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2343	102.9	3.62	0.98	8.21	12.81	3.00	0.26	0.05	0.58	0.89	0.21	0.24	0.06	13.94	3.27
31年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2253	102.9	3.59	0.97	8.23	12.79	2.88	0.26	0.05	0.58	0.89	0.20	0.24	0.05	13.92	3.14
32年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2166	102.9	3.55	0.96	8.25	12.76	2.76	0.26	0.05	0.58	0.89	0.19	0.24	0.05	13.89	3.01
33年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.2083	102.9	3.52	0.96	8.27	12.74	2.65	0.25	0.05	0.58	0.89	0.18	0.24	0.05	13.86	2.89
34年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.2003	102.9	3.48	0.95	8.28	12.72	2.55	0.25	0.05	0.59	0.89	0.18	0.23	0.05	13.84	2.77
35年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1926	102.9	3.45	0.94	8.30	12.69	2.44	0.25	0.05	0.59	0.88	0.17	0.23	0.04	13.81	2.66
36年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1852	102.9	3.42	0.93	8.32	12.67	2.35	0.25	0.05	0.59	0.88	0.16	0.23	0.04	13.78	2.55
37年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1780	102.9	3.38	0.93	8.34	12.65	2.25	0.24	0.05	0.59	0.88	0.16	0.23	0.04	13.75	2.45
38年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1712	102.9	3.35	0.92	8.35	12.62	2.16	0.24	0.05	0.59	0.88	0.15	0.23	0.04	13.73	2.35
39年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1646	102.9	3.32	0.91	8.37	12.60	2.07	0.24	0.05	0.59	0.88	0.14	0.23	0.04	13.70	2.26
40年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1583	102.9	3.28	0.91	8.39	12.58	1.99	0.24	0.05	0.59	0.88	0.14	0.22	0.04	13.68	2.16
41年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1522	102.9	3.25	0.90	8.40	12.55	1.91	0.23	0.05	0.59	0.87	0.13	0.22	0.03	13.65	2.08
42年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1463	102.9	3.22	0.89	8.42	12.53	1.83	0.23	0.05	0.60	0.87	0.13	0.22	0.03	13.62	1.99
43年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1407	102.9	3.18	0.89	8.44	12.51	1.76	0.23	0.05	0.60	0.87	0.12	0.22	0.03	13.60	1.91
44年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1353	102.9	3.15	0.88	8.46	12.48	1.69	0.23	0.05	0.60	0.87	0.12	0.22	0.03	13.57	1.84
45年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1301	102.9	3.12	0.87	8.47	12.46	1.62	0.22	0.05	0.60	0.87	0.11	0.22	0.03	13.55	1.76
46年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1251	102.9	3.08	0.86	8.49	12.44	1.56	0.22	0.04	0.60	0.87	0.11	0.21	0.03	13.52	1.69
47年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1203	102.9	3.05	0.86	8.51	12.42	1.49	0.22	0.04	0.60	0.87	0.10	0.21	0.03	13.49	1.62
48年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.1157	102.9	3.02	0.85	8.53	12.39	1.43	0.22	0.04	0.60	0.86	0.10	0.21	0.02	13.47	1.56
49年目	H 85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.1112	102.9	2.99	0.84	8.54	12.37	1.38	0.21	0.04	0.60	0.86	0.10	0.21	0.02	13.44	1.50
合 計								181.02	48.85	397.99	627.87	208.92	13.00	2.63	29.54	45.18	15.60	11.34	3.64	684.39	228.17

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2,4	10.4km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				30,162	
	改良費				14,280	
		土工	m ³	1,027,900	4,421	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	92,440	388	
		擁壁工	式	1	2,364	
		管渠工	m	2,130	246	
		函渠工	m	1,030	1,644	
		排水工	m	19,900	868	
		中央分離帯工	m	9,520	322	
		雑工	式	1	4,027	副道、地下道、防護柵等
	橋梁費				3,706	
		100m以上	m	410	1,235	
		100m未満	m	740	2,471	
	トンネル費				6,574	
		NATM	m	1,266	6,574	
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				5,408	
		車道舗装	m ²	454,800	5,239	
		歩道舗装	m ²	36,800	169	
	付帯施設費				194	
		交通管理施設工	式	1	194	標識工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				6,849	
	用地費		m ²	299,700	5,005	
		宅地	m ²	2,997	200	
		田畑	m ²	188,811	4,205	
		山林・原野	m ²	107,892	600	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	1,844	
③	間接経費		式	1	6,989	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				44,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体－完成)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2.4	10.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.4	2,438	
修繕費	式	1	12,466	
その他	式			
維持管理費合計			14,904	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(事業全体－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2	10.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	10.4	192	
修繕費	式	1	792	
その他	式			
維持管理費合計			984	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2,4	10.4km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				14,611	
	改良費				9,266	
		土工	m ³	666,955	2,869	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	59,980	252	
		擁壁工	式	1	1,534	
		管渠工	m	1,382	160	
		函渠工	m	668	1,067	
		排水工	m	12,912	563	
		中央分離帯工	m	6,177	209	
		雑工	式	1	2,613	副道、地下道、防護柵等
	橋梁費				3,024	
		100m以上	m	335	1,008	
		100m未満	m	604	2,016	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,196	
		車道舗装	m ²	184,648	2,127	
		歩道舗装	m ²	14,941	69	
	付帯施設費				126	
		交通管理施設工	式	1	126	標識工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				773	
	用地費		m ²	40,700	563	
		宅地	m ²	1,626	22	
		田畑	m ²	34,195	473	
		山林・原野	m ²	4,879	67	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	210	
③	間接経費		式	1	2,918	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				18,302	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業－完成)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2.4	10.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.4	1,196	
修繕費	式	1	7,406	
その他	式			
維持管理費合計			8,602	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(残事業－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道21号	関ヶ原バイパス	2	4.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.4	84	
修繕費	式	1	356	
その他	式			
維持管理費合計			440	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出する
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成30年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道41号 美濃加茂バイパス		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県美濃加茂市太田町 至：岐阜県加茂郡川辺町石神			延長	9.4 km	
事業概要	<p>一般国道41号美濃加茂バイパスは、岐阜県美濃加茂市太田町から加茂郡川辺町石神に至る延長9.4 kmのバイパスです。</p> <p>美濃加茂バイパスに並行する国道21号、県道371号（旧国道41号現道）には、主要渋滞箇所や事故危険区間の課題があり、本事業により、交通渋滞の緩和、交通事故の減少等の効果を見込んでいます。</p>					
S49年度事業化	S49年度・S55年度 都市計画決定	S53年度用地着手	S58年度工事着手			
全体事業費	645億円	事業進捗率	78%	供用済延長	9.4 km	
計画交通量	26,100台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.7 (残事業) 2.4	総費用 (残事業)/ (事業全体) 126 / 1,096 億円 事業費 : 108/1029億円 維持管理費 : 17/ 67億円	総便益 (残事業)/ (事業全体) 305 / 1,837 億円 走行時間短縮便益 : 280/1542億円 走行経費減少便益 : 13/ 201億円 交通事故減少便益 : 12/ 94億円	基準年 平成29年		
感度分析の結果	<p>(事業全体) 交通量 : B/C=1.5~1.8(交通量 ±10%) (残事業) 交通量 : B/C=2.2~2.7(交通量 ±10%) 事業費 : B/C=1.7~1.7(事業費 ±10%) 事業費 : B/C=2.2~2.7(事業費 ±10%) 事業期間 : B/C=1.7~1.7(事業期間±20%) 事業期間 : B/C=2.3~2.5(事業期間±20%)</p>					
事業の効果等	<p>①円滑なモビリティの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ・現道等の旅行速度の改善が期待される。 ・利便性の向上が期待できるバス路線（美濃加茂市コミュニティバス）が存在する。 ・特急停車駅（美濃太田駅）へのアクセス向上が見込まれる。 ・空港（名古屋空港）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>②国土・地域ネットワークの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する。 ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 <p>③個性ある地域の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点開発プロジェクトを支援する。 ・主要観光地（平成記念公園（日本昭和村））へのアクセス向上が期待される。 <p>④安全で安心できるくらしの確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三次医療施設（中濃厚生病院）へのアクセス向上が見込まれる。 <p>⑤災害への備え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第一次緊急輸送路として位置づけられている。 <p>⑥地球環境の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO2排出量の削減が見込まれる。 <p>⑦生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 					
関係する地方公共団体等の意見	<p>県知事の意見：</p> <p>対応方針（原案）のとおり、事業の継続について異存ありません。</p> <p>なお、今後の事業の実施にあたっては、下記の内容についてご配慮願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費については、最新技術の活用も含めて、徹底したコスト削減をお願いします。 					

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・坂祝バイパスの全線開通（H28.3）後、太田町交差点の交通量が増加し、ピーク時を中心に渋滞が発生している。
- ・美濃加茂バイパスでは、交通事故の約4割が太田町交差点付近で発生している。
- ・美濃加茂市は美濃加茂バイパス全線開通後、周辺町村と「みのかも定住自立圏」に関する協定を締結し、圏域全体の活性化、人口定住を図っている。
- ・美濃加茂バイパスの整備進展に伴い、美濃加茂バイパス沿線に多くの企業が立地。美濃加茂市の製造業雇用者数、人口ともに増加した。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は78%、用地取得率は100%（平成28年度末）
- ・平成24年度までに全線暫定2車線開通済み、平成26年3月に 太田町周辺が4車線で開通済み。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・坂祝バイパス開通（H28.3）の影響を含め、周辺交通状況を踏まえつつ、完成4車線化を進めていく。

施設の構造や工法の変更等

- ・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進していく。

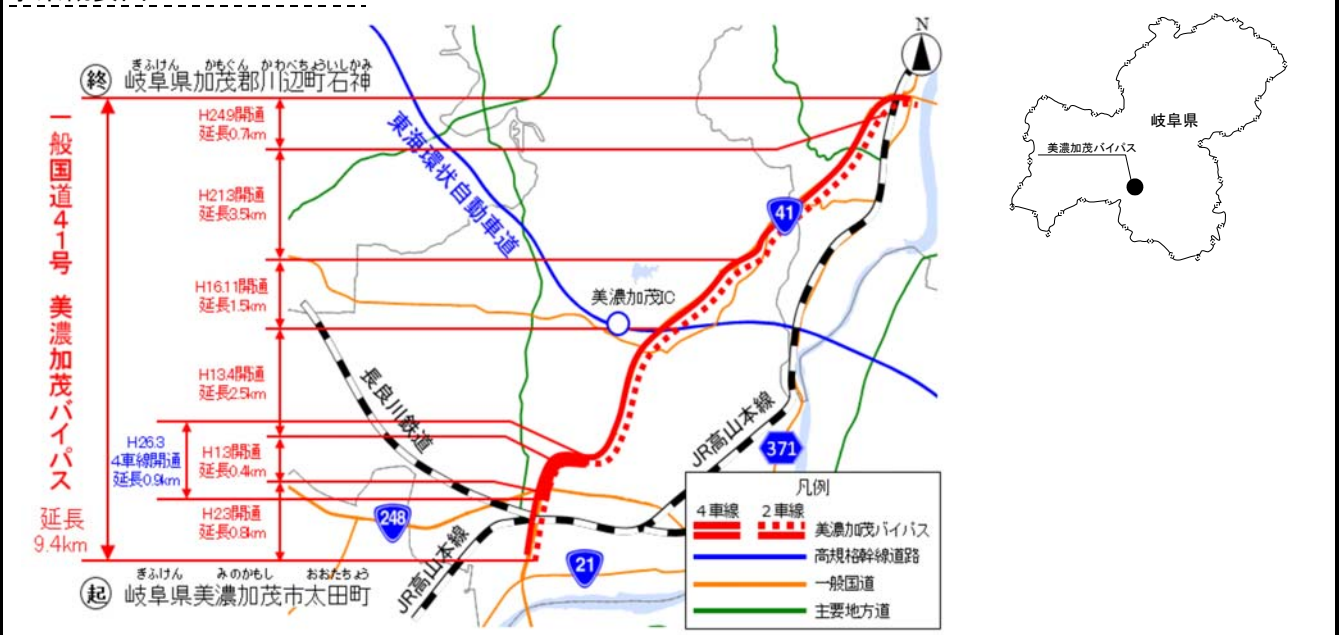
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
 ※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道41号 美濃加茂バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性 ■ 便益が費用を上回っている	全 体:費用便益比(B/C)= 1.7 経済的純現在価値(B-C)=740億円 経済的内部収益率(EIRR)=5.9% 残事業:費用便益比(B/C)= 2.4 経済的純現在価値(B-C)=179億円 経済的内部収益率(EIRR)=10.5%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b(並行区間)について:(県道371号 太田本町4~石神〔B P合流部〕) 並行区間の渋滞損失時間(現況):37万人・時間/年(県道371号 太田本町4~石神〔B P合流部〕)(H27) 並行区間の渋滞損失削減率:15%削減(県道371号 太田本町4~石神〔B P合流部〕)
	■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	県道371号(旧国道41号現道)美濃加茂市御門町2丁目~美濃加茂市森山町 休日旅行速度:18.1km(H17センサス:区間番号1049) 県道371号(旧国道41号現道)に交差する国道21号可児市今渡~美濃加茂市御門町間 平日旅行速度:13.4km/h(H17センサス:区間番号1026)
	□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	美濃加茂市コミュニティバス「あい愛バス」市街地循環線(古井B) 国道41号を延べ1.2km/日利用(運行本数 月~土曜日3便/日)
	■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	七宗町から美濃太田駅(高山本線特急停車駅)へのアクセス性向上が見込まれる 【整備なし32分⇒整備あり28分 4分短縮】
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	七宗町から名古屋空港へアクセス向上が見込まれる【整備なし73分⇒整備あり68分 5分短縮】
物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
	□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
1. 活力 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
国土・地域ネットワークの構築		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	美濃加茂市と下呂市を最短時間で連絡する路線を構成する【整備なし119分⇒整備あり115分 4分短縮】
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	七宗町→美濃加茂市のアクセス向上【整備なし33分⇒整備あり28分 5分短縮】
個性ある地域の形成		<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	都市再生整備計画 美濃加茂市中蜂屋地区 を支援
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	平成記念公園(日本昭和村):36万人、中山道太田宿:5万人 「平成27年岐阜県観光入込客数統計調査」より
		<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
2.暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	七宗町→中濃厚生病院(関市)とのアクセス向上【整備なし54分⇒整備あり52分 2分短縮】
3.安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	

		<p>当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p>	
災害への備え		<p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p>	
		<p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p>	並行現道（県道371号）は、岐阜県地域防災計画に一次緊急輸送路としての位置づけあり
		<p><input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	
4. 環境	地球環境の保全	<p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	CO2排出削減量：125 t -CO2/年（3,887,410 t -CO2/年→3,887,285 t -CO2/年）
	生活環境の改善・保全	<p>● 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p>	区間 a（費用便益分析対象区間）排出削減量：4 t /年（13,714 t /年→13,710 t /年） 排出削減率：0.03%
		<p>● 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p>	区間 a（費用便益分析対象区間）排出削減量：0.8 t /年（1,255.3 t /年→1,254.5 t /年） 排出削減率：0.06%
		<p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p>	
		<p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	
5. その他	他のアジェンダとの関係	<p><input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p>	
		<p><input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p>	
		<p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道４１号	美濃加茂バイパス	L＝9.4km	二次改築	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
26,100	4	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成29年度		
単純合計	617億円	140億円	758億円
うち残事業分	131億円	56億円	186億円
基準年における 現在価値（C）	1,029億円	67億円	1,096億円
うち残事業分	108億円	17億円	126億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成29年度			
供用年	平成25年度			
単年便益 (初年便益)	51億円	7.5億円	3.3億円	62億円
基準年における 現在価値（B）	1,542億円	201億円	94億円	1,837億円
うち残事業分	280億円	13億円	12億円	305億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.7
経済的純現在価値（事業全体）	740億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.9%
費用便益比（残事業）	2.4
経済的純現在価値（残事業）	179億円
経済的内部収益率（残事業）	10.5%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	26,100台/日	±10%	1.5~1.8
事業費	617億円	±10%	1.7~1.7
事業期間	52年	±20%	1.7~1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	26,100台/日	±10%	2.2~2.7
事業費	131億円	±10%	2.2~2.7
事業期間	8年	±20%	2.3~2.5

交通状況の変化

事業名：美濃加茂バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)		
①新設・改築道路 [美濃加茂バイパス] : 9.4km	交通量※1	[台/日]	-	26,100		
	走行時間※2	[分]	-	10		
	走行時間費用※3	[億円/年]	-	46.61		
②主な周辺道路※4	国道21号 : 4.6km	交通量	[台/日]	32,200	25,000	
		走行時間	[分]	12	10	
		走行時間費用	[億円/年]	66.42	43.69	
	県)美濃 加茂川辺 線 : 7.7km	交通量	[台/日]	18,600	10,700	
		走行時間	[分]	15	13	
		走行時間費用	[億円/年]	51.07	25.33	
	国道418 号 : 16.4km	交通量	[台/日]	10,600	8,700	
		走行時間	[分]	36	34	
		走行時間費用	[億円/年]	75.51	62.03	
	主)可児 金山線 : 5.6km	交通量	[台/日]	8,900	5,900	
		走行時間	[分]	11	10	
		走行時間費用	[億円/年]	18.41	11.10	
	主)富加 七宗線 : 8.7km	交通量	[台/日]	4,400	3,000	
		走行時間	[分]	15	15	
		走行時間費用	[億円/年]	11.64	7.91	
	県)蜂屋 太田線 : 4.7km	交通量	[台/日]	8,300	4,800	
		走行時間	[分]	11	10	
		走行時間費用	[億円/年]	17.25	8.85	
	主)美濃 加茂和良 線 : 6.5km	交通量	[台/日]	11,400	8,700	
		走行時間	[分]	14	13	
		走行時間費用	[億円/年]	28.84	19.51	
	③その他道路合計 : 3,203.3km	走行時間費用	[億円/年]	13,014.20	12,988.42	
				走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
	合計 : 3,266.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,283.34	13,213.44	69.90

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

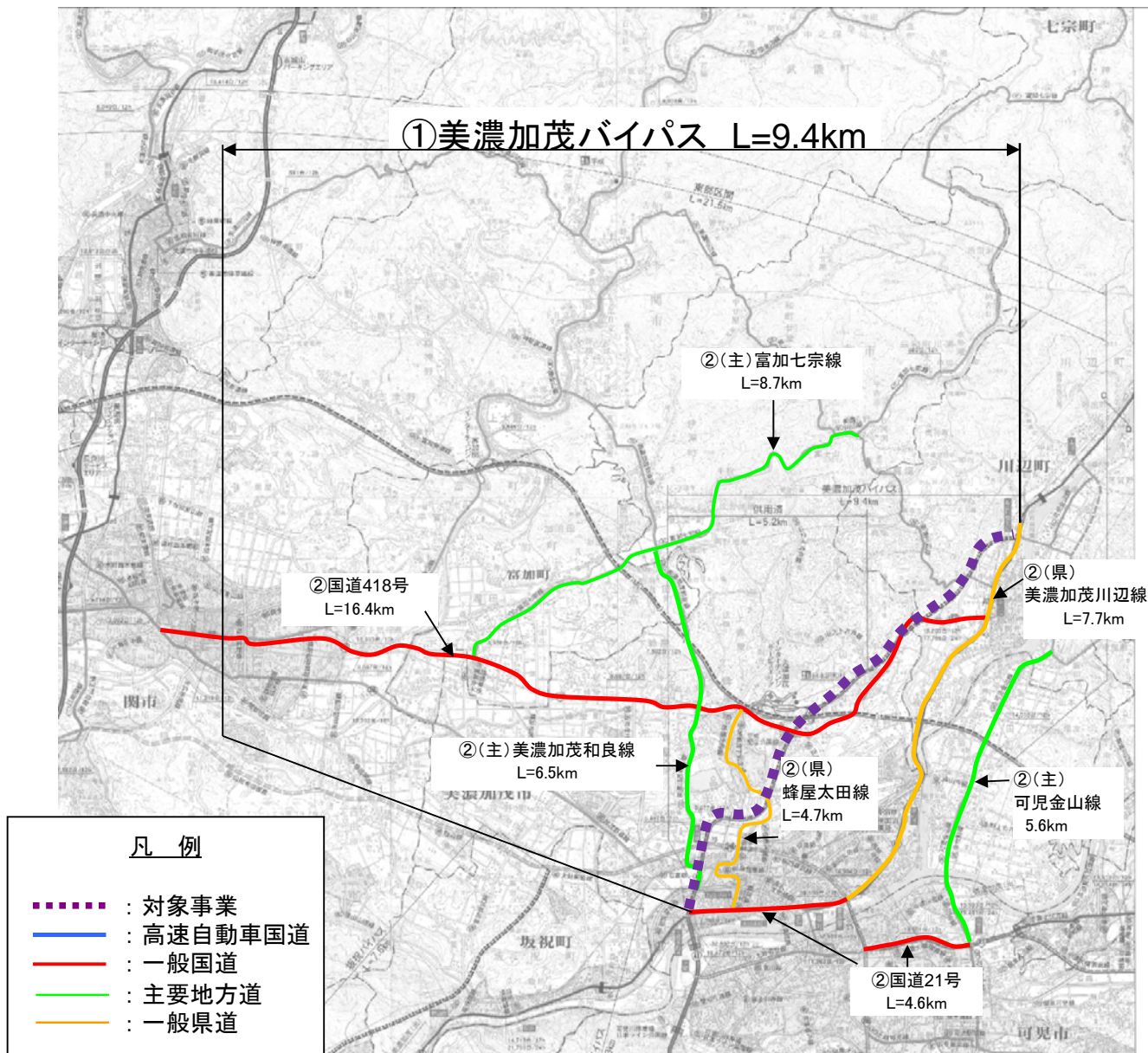
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

事業名：美濃加茂バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)		
①新設・改築道路 [美濃加茂バイパス] : 9.4km	交通量※1	[台/日]	19,400	26,100		
	走行時間※2	[分]	15	10		
	走行時間費用※3	[億円/年]	51.00	46.61		
②主な周辺道路※4	国道21号 : 4.6km	交通量	[台/日]	26,400	25,000	
		走行時間	[分]	10	10	
		走行時間費用	[億円/年]	47.60	43.69	
	県)美濃 加茂川辺 線 : 7.7km	交通量	[台/日]	11,300	10,700	
		走行時間	[分]	13	13	
		走行時間費用	[億円/年]	27.45	25.33	
	国道418 号 : 16.4km	交通量	[台/日]	9,000	8,700	
		走行時間	[分]	35	34	
		走行時間費用	[億円/年]	64.47	62.03	
	主)可児 金山線 : 5.6km	交通量	[台/日]	6,500	5,900	
		走行時間	[分]	10	10	
		走行時間費用	[億円/年]	12.63	11.10	
	主)富加 七宗線 : 8.7km	交通量	[台/日]	3,200	3,000	
		走行時間	[分]	15	15	
		走行時間費用	[億円/年]	8.32	7.91	
	県)蜂屋 太田線 : 4.7km	交通量	[台/日]	5,900	4,800	
		走行時間	[分]	11	10	
		走行時間費用	[億円/年]	11.10	8.85	
	主)美濃 加茂和良 線 : 6.5km	交通量	[台/日]	9,000	8,700	
		走行時間	[分]	13	13	
		走行時間費用	[億円/年]	20.44	19.51	
	③その他道路合計 : 3,203.3km	走行時間費用	[億円/年]	12,989.70	12,988.42	
				走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
	合計 : 3,266.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	13,232.71	13,213.44	19.27

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

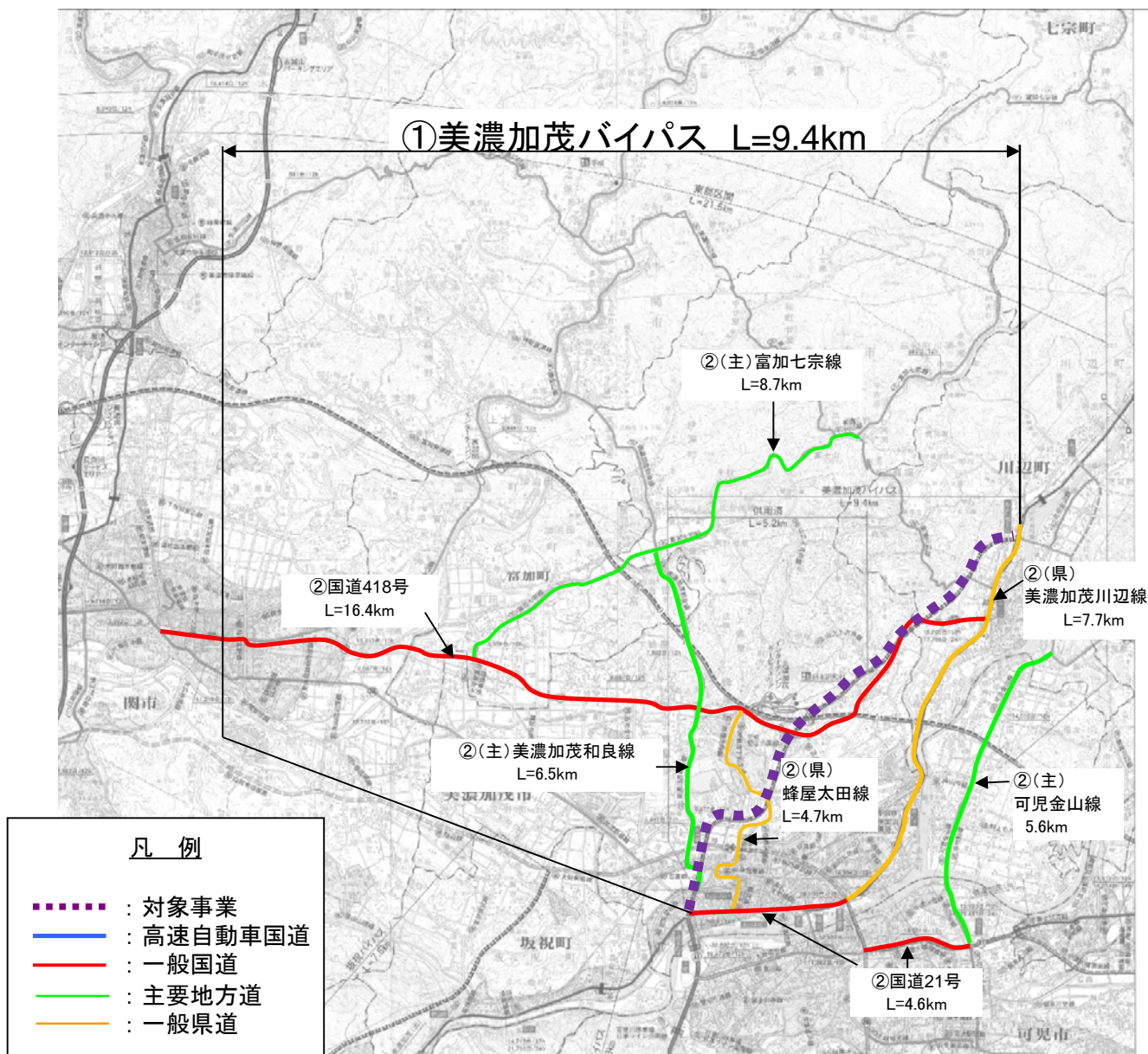
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名:美濃加茂バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成29年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
その他()	<input type="checkbox"/>		

(3)

項目		チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の 影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する 場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走 行経費減少・交通 事故減少以外の便 益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載		
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
		当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)		
その他				
4. その他				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				
.....				

費用の現在価値算定表

				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
箇所名：美濃加茂バイパス (事業全体)				単価 (億円)	延長 (km)	単純価値 (億円)	
				0.32	9.4	3.03	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-39年目	S 49	5.4005	71.1	0.10	0.78		
-38年目	S 50	5.1928	75.2	0.05	0.36		
-37年目	S 51	4.9931	81.5	0.15	0.95		
-36年目	S 52	4.8010	86.4	0.02	0.11		
-35年目	S 53	4.6164	90.0	1.94	10.24		
-34年目	S 54	4.4388	92.4	2.30	11.37		
-33年目	S 55	4.2681	98.2	3.70	16.55		
-32年目	S 56	4.1039	100.7	2.20	9.23		
-31年目	S 57	3.9461	101.9	2.80	11.16		
-30年目	S 58	3.7943	102.9	3.10	11.76		
-29年目	S 59	3.6484	105.0	3.70	13.23		
-28年目	S 60	3.5081	105.7	5.80	19.81		
-27年目	S 61	3.3731	107.6	7.20	23.23		
-26年目	S 62	3.2434	107.3	6.80	21.15		
-25年目	S 63	3.1187	107.9	18.70	55.62		
-24年目	H 1	2.9987	110.8	15.65	43.59		
-23年目	H 2	2.8834	113.3	4.44	11.63		
-22年目	H 3	2.7725	116.0	7.78	19.12		
-21年目	H 4	2.6658	117.6	19.95	46.53		
-20年目	H 5	2.5633	117.9	15.65	35.02		
-19年目	H 6	2.4647	117.8	5.99	12.90		
-18年目	H 7	2.3699	117.1	6.00	12.49		
-17年目	H 8	2.2788	116.6	3.69	7.42		
-16年目	H 9	2.1911	117.5	7.29	13.98		
-15年目	H 10	2.1068	116.9	18.72	34.72		
-14年目	H 11	2.0258	115.2	10.82	19.57		
-13年目	H 12	1.9479	113.8	18.10	31.88		
-12年目	H 13	1.8730	112.4	11.47	19.66		
-11年目	H 14	1.8009	110.5	21.28	35.69		
-10年目	H 15	1.7317	109.0	22.91	37.46		
-9年目	H 16	1.6651	108.0	15.98	25.35		
-8年目	H 17	1.6010	106.7	41.95	64.78		
-7年目	H 18	1.5395	105.9	56.31	84.23		
-6年目	H 19	1.4802	105.0	49.55	71.88		
-5年目	H 20	1.4233	104.4	26.75	37.53		
-4年目	H 21	1.3686	103.0	24.62	33.66		
-3年目	H 22	1.3159	101.3	7.43	9.93		
-2年目	H 23	1.2653	99.8	6.22	8.11		
-1年目	H 24	1.2167	99.0	8.57	10.84		
供用開始年次	H 25	1.1699	99.0	0.62	0.75	1.98	2.41
1年目	H 26	1.1249	101.5	0.09	0.11	1.98	2.26
2年目	H 27	1.0816	102.9	0.09	0.10	1.98	2.14
3年目	H 28	1.0400	102.9	0.09	0.10	1.98	2.06
基準年	H 29	1.0000	102.9	0.09	0.09	1.98	1.98
5年目	H 30	0.9615	102.9	3.80	3.65	1.98	1.91
6年目	H 31	0.9246	102.9	18.02	16.66	1.98	1.83
7年目	H 32	0.8890	102.9	18.15	16.13	1.98	1.76
8年目	H 33	0.8548	102.9	18.15	15.51	1.98	1.69
9年目	H 34	0.8219	102.9	18.15	14.92	1.98	1.63
10年目	H 35	0.7903	102.9	18.15	14.34	1.98	1.57
11年目	H 36	0.7599	102.9	18.15	13.79	1.98	1.51
12年目	H 37	0.7307	102.9	18.15	13.26	1.98	1.45
13年目	H 38	0.7026	102.9			3.09	2.17
14年目	H 39	0.6756	102.9			3.09	2.09
15年目	H 40	0.6496	102.9			3.09	2.01
16年目	H 41	0.6246	102.9			3.09	1.93
17年目	H 42	0.6006	102.9			3.09	1.86
18年目	H 43	0.5775	102.9			3.09	1.79
19年目	H 44	0.5553	102.9			3.09	1.72
20年目	H 45	0.5339	102.9			3.09	1.65
21年目	H 46	0.5134	102.9			3.09	1.59
22年目	H 47	0.4936	102.9			3.09	1.53
23年目	H 48	0.4746	102.9			3.09	1.47
24年目	H 49	0.4564	102.9			3.09	1.41
25年目	H 50	0.4388	102.9			3.09	1.36
26年目	H 51	0.4220	102.9			3.09	1.30
27年目	H 52	0.4057	102.9			3.09	1.25
28年目	H 53	0.3901	102.9			3.09	1.21
29年目	H 54	0.3751	102.9			3.09	1.16
30年目	H 55	0.3607	102.9			3.09	1.12

31年目	H 56	0.3468	102.9			3.09	1.07
32年目	H 57	0.3335	102.9			3.09	1.03
33年目	H 58	0.3207	102.9			3.09	0.99
34年目	H 59	0.3083	102.9			3.09	0.95
35年目	H 60	0.2965	102.9			3.09	0.92
36年目	H 61	0.2851	102.9			3.09	0.88
37年目	H 62	0.2741	102.9			3.09	0.85
38年目	H 63	0.2636	102.9			3.09	0.82
39年目	H 64	0.2534	102.9			3.09	0.78
40年目	H 65	0.2437	102.9			3.09	0.75
41年目	H 66	0.2343	102.9			3.09	0.72
42年目	H 67	0.2253	102.9			3.09	0.70
43年目	H 68	0.2166	102.9			3.09	0.67
44年目	H 69	0.2083	102.9			3.09	0.64
45年目	H 70	0.2003	102.9			3.09	0.62
46年目	H 71	0.1926	102.9			3.09	0.60
47年目	H 72	0.1852	102.9			3.09	0.57
48年目	H 73	0.1780	102.9			3.09	0.55
49年目	H 74	0.1712	102.9	-82.88	-14.19	3.09	0.53
合計				534.50	1028.74	140.19	67.45

単純事業費計			617.38			140.19	
--------	--	--	--------	--	--	--------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：美濃加茂バイパス
(残事業)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

				単価 (億円)		延長 (km)		単純価値 (億円)	
				0.13		9.4		1.20	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)			
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値		
-52年目	S 49	5.4005	71.1						
-51年目	S 50	5.1928	75.2						
-50年目	S 51	4.9931	81.5						
-49年目	S 52	4.8010	86.4						
-48年目	S 53	4.6164	90.0						
-47年目	S 54	4.4388	92.4						
-46年目	S 55	4.2681	98.2						
-45年目	S 56	4.1039	100.7						
-44年目	S 57	3.9461	101.9						
-43年目	S 58	3.7943	102.9						
-42年目	S 59	3.6484	105.0						
-41年目	S 60	3.5081	105.7						
-40年目	S 61	3.3731	107.6						
-39年目	S 62	3.2434	107.3						
-38年目	S 63	3.1187	107.9						
-37年目	H 1	2.9987	110.8						
-36年目	H 2	2.8834	113.3						
-35年目	H 3	2.7725	116.0						
-34年目	H 4	2.6658	117.6						
-33年目	H 5	2.5633	117.9						
-32年目	H 6	2.4647	117.8						
-31年目	H 7	2.3699	117.1						
-30年目	H 8	2.2788	116.6						
-29年目	H 9	2.1911	117.5						
-28年目	H 10	2.1068	116.9						
-27年目	H 11	2.0258	115.2						
-26年目	H 12	1.9479	113.8						
-25年目	H 13	1.8730	112.4						
-24年目	H 14	1.8009	110.5						
-23年目	H 15	1.7317	109.0						
-22年目	H 16	1.6651	108.0						
-21年目	H 17	1.6010	106.7						
-20年目	H 18	1.5395	105.9						
-19年目	H 19	1.4802	105.0						
-18年目	H 20	1.4233	104.4						
-17年目	H 21	1.3686	103.0						
-16年目	H 22	1.3159	101.3						
-15年目	H 23	1.2653	99.8						
-14年目	H 24	1.2167	99.0						
-13年目	H 25	1.1699	99.0						
-12年目	H 26	1.1249	101.5						
-11年目	H 27	1.0816	102.9						
-10年目	H 28	1.0400	102.9						
基準年	H 29	1.0000	102.9						
-8年目	H 30	0.9615	102.9	3.80	3.65				
-7年目	H 31	0.9246	102.9	18.02	16.66				
-6年目	H 32	0.8890	102.9	18.15	16.13				
-5年目	H 33	0.8548	102.9	18.15	15.51				
-4年目	H 34	0.8219	102.9	18.15	14.92				
-3年目	H 35	0.7903	102.9	18.15	14.34				
-2年目	H 36	0.7599	102.9	18.15	13.79				
-1年目	H 37	0.7307	102.9	18.15	13.26				
供用開始年次	H 38	0.7026	102.9			1.11		0.78	
1年目	H 39	0.6756	102.9			1.11		0.75	
2年目	H 40	0.6496	102.9			1.11		0.72	
3年目	H 41	0.6246	102.9			1.11		0.69	
4年目	H 42	0.6006	102.9			1.11		0.67	
5年目	H 43	0.5775	102.9			1.11		0.64	
6年目	H 44	0.5553	102.9			1.11		0.62	
7年目	H 45	0.5339	102.9			1.11		0.59	
8年目	H 46	0.5134	102.9			1.11		0.57	
9年目	H 47	0.4936	102.9			1.11		0.55	
10年目	H 48	0.4746	102.9			1.11		0.53	
11年目	H 49	0.4564	102.9			1.11		0.51	
12年目	H 50	0.4388	102.9			1.11		0.49	
13年目	H 51	0.4220	102.9			1.11		0.47	
14年目	H 52	0.4057	102.9			1.11		0.45	
15年目	H 53	0.3901	102.9			1.11		0.43	
16年目	H 54	0.3751	102.9			1.11		0.42	
17年目	H 55	0.3607	102.9			1.11		0.40	

18年目	H 56	0.3468	102.9			1.11	0.39
19年目	H 57	0.3335	102.9			1.11	0.37
20年目	H 58	0.3207	102.9			1.11	0.36
21年目	H 59	0.3083	102.9			1.11	0.34
22年目	H 60	0.2965	102.9			1.11	0.33
23年目	H 61	0.2851	102.9			1.11	0.32
24年目	H 62	0.2741	102.9			1.11	0.30
25年目	H 63	0.2636	102.9			1.11	0.29
26年目	H 64	0.2534	102.9			1.11	0.28
27年目	H 65	0.2437	102.9			1.11	0.27
28年目	H 66	0.2343	102.9			1.11	0.26
29年目	H 67	0.2253	102.9			1.11	0.25
30年目	H 68	0.2166	102.9			1.11	0.24
31年目	H 69	0.2083	102.9			1.11	0.23
32年目	H 70	0.2003	102.9			1.11	0.22
33年目	H 71	0.1926	102.9			1.11	0.21
34年目	H 72	0.1852	102.9			1.11	0.21
35年目	H 73	0.1780	102.9			1.11	0.20
36年目	H 74	0.1712	102.9			1.11	0.19
37年目	H 75	0.1646	102.9			1.11	0.18
38年目	H 76	0.1583	102.9			1.11	0.18
39年目	H 77	0.1522	102.9			1.11	0.17
40年目	H 78	0.1463	102.9			1.11	0.16
41年目	H 79	0.1407	102.9			1.11	0.16
42年目	H 80	0.1353	102.9			1.11	0.15
43年目	H 81	0.1301	102.9			1.11	0.14
44年目	H 82	0.1251	102.9			1.11	0.14
45年目	H 83	0.1203	102.9			1.11	0.13
46年目	H 84	0.1157	102.9			1.11	0.13
47年目	H 85	0.1112	102.9			1.11	0.12
48年目	H 86	0.1069	102.9			1.11	0.12
49年目	H 87	0.1028	102.9			1.11	0.11
合 計				130.71	108.27	55.56	17.44

単純事業費計				130.71		55.56	
--------	--	--	--	--------	--	-------	--

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、

必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：美濃加茂バイパス（事業全体）

年次	年度 (基準年) H 29	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 25	0.99967	0.99230	1.00137	0.99873	1.1699	99.0	36.88	7.86	6.72	51.46	62.57	5.85	0.70	0.94	7.50	9.11	3.31	4.02	62.26	75.70
1年目	H 26	0.99967	0.99224	1.00137	0.99873	1.1249	101.5	36.87	7.80	6.73	51.39	58.61	5.85	0.70	0.94	7.49	8.54	3.30	3.76	62.18	70.91
2年目	H 27	0.99967	0.99218	1.00137	0.99873	1.0816	102.9	36.86	7.74	6.74	51.33	55.52	5.85	0.69	0.94	7.48	8.09	3.30	3.57	62.11	67.18
3年目	H 28	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	1.0400	102.9	36.84	7.68	6.75	51.26	53.32	5.85	0.69	0.94	7.48	7.78	3.29	3.42	62.04	64.52
4年目	H 29	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	1.0000	102.9	36.83	7.62	6.75	51.20	51.20	5.85	0.68	0.94	7.47	7.47	3.29	3.29	61.96	61.96
5年目	H 30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	0.9615	102.9	36.82	7.56	6.76	51.14	49.17	5.84	0.68	0.94	7.47	7.18	3.28	3.16	61.89	59.51
6年目	H 31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	0.9246	102.9	36.81	7.50	6.77	51.07	47.22	5.84	0.67	0.95	7.46	6.90	3.28	3.03	61.81	57.15
7年目	H 32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	0.8890	102.9	36.79	7.43	6.78	51.01	45.35	5.84	0.67	0.95	7.45	6.63	3.28	2.91	61.74	54.89
8年目	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.8548	102.9	36.81	7.37	6.79	50.97	43.57	5.84	0.66	0.95	7.45	6.37	3.27	2.80	61.70	52.74
9年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.8219	102.9	36.83	7.31	6.79	50.93	41.86	5.85	0.65	0.95	7.45	6.12	3.27	2.69	61.65	50.68
10年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.7903	102.9	36.85	7.25	6.79	50.90	40.22	5.85	0.65	0.95	7.45	5.89	3.27	2.58	61.61	48.69
11年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.7599	102.9	36.87	7.19	6.80	50.86	38.65	5.85	0.64	0.95	7.45	5.66	3.27	2.48	61.57	46.79
12年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.7307	102.9	36.88	7.13	6.80	50.82	37.13	5.85	0.64	0.95	7.44	5.44	3.26	2.38	61.53	44.96
13年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.7026	102.9	50.12	9.66	10.32	70.11	49.25	6.84	0.64	0.92	8.40	5.90	4.10	2.88	82.60	58.04
14年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6756	102.9	50.15	9.58	10.33	70.05	47.33	6.85	0.63	0.92	8.40	5.67	4.09	2.76	82.55	55.77
15年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6496	102.9	50.17	9.50	10.33	70.00	45.47	6.85	0.63	0.92	8.40	5.46	4.09	2.66	82.49	53.58
16年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.6246	102.9	50.20	9.42	10.34	69.95	43.69	6.85	0.62	0.92	8.40	5.24	4.09	2.55	82.43	51.49
17年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.6006	102.9	50.22	9.33	10.35	69.90	41.98	6.86	0.62	0.92	8.40	5.04	4.08	2.45	82.38	49.47
18年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5775	102.9	49.83	9.28	10.37	69.47	40.12	6.80	0.61	0.92	8.34	4.82	4.06	2.34	81.87	47.28
19年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5553	102.9	49.44	9.22	10.39	69.05	38.34	6.75	0.61	0.93	8.29	4.60	4.03	2.24	81.37	45.18
20年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.5339	102.9	49.05	9.16	10.41	68.62	36.64	6.70	0.61	0.93	8.23	4.39	4.01	2.14	80.86	43.17
21年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.5134	102.9	48.66	9.10	10.44	68.19	35.01	6.64	0.60	0.93	8.18	4.20	3.99	2.05	80.35	41.25
22年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4936	102.9	48.27	9.04	10.46	67.77	33.45	6.59	0.60	0.93	8.12	4.01	3.96	1.96	79.85	39.42
23年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4746	102.9	47.88	8.98	10.48	67.34	31.96	6.54	0.59	0.94	8.06	3.83	3.94	1.87	79.34	37.66
24年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4564	102.9	47.49	8.93	10.51	66.92	30.54	6.48	0.59	0.94	8.01	3.66	3.91	1.79	78.84	35.98
25年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4388	102.9	47.09	8.87	10.53	66.49	29.18	6.43	0.59	0.94	7.95	3.49	3.89	1.71	78.33	34.38
26年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.4220	102.9	46.70	8.81	10.55	66.06	27.88	6.38	0.58	0.94	7.90	3.33	3.86	1.63	77.83	32.84
27年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.4057	102.9	46.31	8.75	10.57	65.64	26.63	6.32	0.58	0.94	7.84	3.18	3.84	1.56	77.32	31.37
28年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3901	102.9	45.92	8.69	10.60	65.21	25.44	6.27	0.57	0.95	7.79	3.04	3.82	1.49	76.82	29.97
29年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3751	102.9	45.53	8.64	10.62	64.79	24.30	6.22	0.57	0.95	7.73	2.90	3.79	1.42	76.31	28.63
30年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3607	102.9	45.14	8.58	10.64	64.36	23.21	6.16	0.57	0.95	7.68	2.77	3.77	1.36	75.81	27.34
31年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3468	102.9	44.75	8.52	10.67	63.93	22.17	6.11	0.56	0.95	7.62	2.64	3.74	1.30	75.30	26.12
32年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3335	102.9	44.36	8.46	10.69	63.51	21.18	6.06	0.56	0.95	7.57	2.52	3.72	1.24	74.80	24.94
33年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.3207	102.9	43.97	8.40	10.71	63.08	20.23	6.00	0.56	0.96	7.51	2.41	3.70	1.18	74.29	23.82
34年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.3083	102.9	43.58	8.35	10.73	62.66	19.32	5.95	0.55	0.96	7.46	2.30	3.67	1.13	73.79	22.75
35年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2965	102.9	43.19	8.29	10.76	62.23	18.45	5.90	0.55	0.96	7.40	2.19	3.65	1.08	73.28	21.72
36年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2851	102.9	42.80	8.23	10.78	61.80	17.62	5.84	0.54	0.96	7.35	2.09	3.62	1.03	72.77	20.74
37年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2741	102.9	42.40	8.17	10.80	61.38	16.82	5.79	0.54	0.96	7.29	2.00	3.60	0.99	72.27	19.81
38年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2636	102.9	42.01	8.11	10.83	60.95	16.06	5.74	0.54	0.97	7.24	1.91	3.57	0.94	71.76	18.91
39年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2534	102.9	41.63	8.05	10.85	60.53	15.34	5.68	0.53	0.97	7.18	1.82	3.55	0.90	71.26	18.06
40年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2437	102.9	41.24	8.00	10.87	60.10	14.65	5.63	0.53	0.97	7.13	1.74	3.53	0.86	70.76	17.24
41年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2343	102.9	40.85	7.94	10.89	59.68	13.98	5.58	0.52	0.97	7.07	1.66	3.50	0.82	70.26	16.46
42年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2253	102.9	40.46	7.88	10.92	59.26	13.35	5.52	0.52	0.97	7.02	1.58	3.48	0.78	69.76	15.72
43年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2166	102.9	40.08	7.82	10.94	58.84	12.75	5.47	0.52	0.98	6.96	1.51	3.45	0.75	69.26	15.00
44年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.2083	102.9	39.69	7.77	10.96	58.42	12.17	5.42	0.51	0.98	6.91	1.44	3.43	0.71	68.76	14.32
45年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.2003	102.9	39.31	7.71	10.99	58.00	11.62	5.37	0.51	0.98	6.86	1.37	3.41	0.68	68.26	13.67
46年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1926	102.9	38.92	7.65	11.01	57.58	11.09	5.31	0.51	0.98	6.80	1.31	3.38	0.65	67.77	13.05
47年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1852	102.9	38.54	7.59	11.03	57.17	10.59	5.26	0.50	0.98	6.75	1.25	3.36	0.62	67.27	12.46
48年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1780	102.9	38.16	7.54	11.05	56.75	10.10	5.21	0.50	0.99	6.69	1.19	3.33	0.59	66.78	11.89
49年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1712	102.9	37.78	7.48	11.08	56.34	9.64	5.16	0.49	0.99	6.64	1.14	3.31	0.57	66.29	11.35
合計								2,130.79	412.94	482.76	3,026.48	1,541.94	301.53	29.58	47.50	378.61	200.78	180.98	93.79	3,586.07	1,836.51

便益の現在価値算定表

箇所名：美濃加茂バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台別の年次別伸び率 (東海ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレ率	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計(億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.7026	102.9	13.22	2.59	3.51	19.32	13.58	0.98	0.01	-0.03	0.96	0.67	0.84	0.59	21.12	14.84
1年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.6756	102.9	13.23	2.57	3.52	19.31	13.05	0.99	0.01	-0.03	0.96	0.65	0.84	0.56	21.11	14.26
2年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.6496	102.9	13.23	2.55	3.52	19.30	12.53	0.99	0.01	-0.03	0.96	0.62	0.83	0.54	21.09	13.70
3年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.6246	102.9	13.24	2.52	3.52	19.28	12.04	0.99	0.01	-0.03	0.96	0.60	0.83	0.52	21.08	13.17
4年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.6006	102.9	13.24	2.50	3.52	19.27	11.57	0.99	0.01	-0.03	0.96	0.58	0.83	0.50	21.06	12.65
5年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.5775	102.9	13.14	2.49	3.53	19.16	11.06	0.98	0.01	-0.03	0.95	0.55	0.83	0.48	20.94	12.09
6年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.5553	102.9	13.04	2.47	3.54	19.05	10.58	0.97	0.01	-0.03	0.95	0.53	0.82	0.46	20.82	11.56
7年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.5339	102.9	12.94	2.46	3.55	18.94	10.11	0.96	0.01	-0.03	0.94	0.50	0.82	0.44	20.69	11.05
8年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.5134	102.9	12.83	2.44	3.55	18.83	9.66	0.96	0.01	-0.03	0.93	0.48	0.81	0.42	20.57	10.56
9年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4936	102.9	12.73	2.42	3.56	18.72	9.24	0.95	0.01	-0.03	0.92	0.46	0.81	0.40	20.45	10.09
10年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4746	102.9	12.63	2.41	3.57	18.60	8.83	0.94	0.01	-0.03	0.92	0.43	0.80	0.38	20.32	9.65
11年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.4564	102.9	12.52	2.39	3.58	18.49	8.44	0.93	0.01	-0.03	0.91	0.41	0.80	0.36	20.20	9.22
12年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.4388	102.9	12.42	2.38	3.58	18.38	8.07	0.93	0.01	-0.03	0.90	0.39	0.79	0.35	20.08	8.81
13年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.4220	102.9	12.32	2.36	3.59	18.27	7.71	0.92	0.01	-0.03	0.89	0.38	0.79	0.33	19.95	8.42
14年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.4057	102.9	12.21	2.35	3.60	18.16	7.37	0.91	0.01	-0.03	0.88	0.36	0.78	0.32	19.83	8.05
15年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3901	102.9	12.11	2.33	3.61	18.05	7.04	0.90	0.01	-0.03	0.88	0.34	0.78	0.30	19.71	7.69
16年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3751	102.9	12.01	2.32	3.62	17.94	6.73	0.89	0.01	-0.03	0.87	0.33	0.77	0.29	19.58	7.35
17年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3607	102.9	11.90	2.30	3.62	17.83	6.43	0.89	0.01	-0.03	0.86	0.31	0.77	0.28	19.46	7.02
18年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.3468	102.9	11.80	2.28	3.63	17.72	6.14	0.88	0.01	-0.03	0.85	0.30	0.76	0.27	19.33	6.71
19年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.3335	102.9	11.70	2.27	3.64	17.61	5.87	0.87	0.01	-0.03	0.85	0.28	0.76	0.25	19.21	6.41
20年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.3207	102.9	11.60	2.25	3.65	17.50	5.61	0.86	0.01	-0.03	0.84	0.27	0.75	0.24	19.09	6.12
21年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.3083	102.9	11.49	2.24	3.65	17.38	5.36	0.86	0.01	-0.03	0.83	0.26	0.75	0.23	18.96	5.85
22年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2965	102.9	11.39	2.22	3.66	17.27	5.12	0.85	0.01	-0.03	0.82	0.24	0.74	0.22	18.84	5.59
23年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2851	102.9	11.29	2.21	3.67	17.16	4.89	0.84	0.01	-0.03	0.81	0.23	0.74	0.21	18.72	5.34
24年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2741	102.9	11.18	2.19	3.68	17.05	4.67	0.83	0.01	-0.03	0.81	0.22	0.73	0.20	18.59	5.10
25年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2636	102.9	11.08	2.18	3.69	16.94	4.47	0.83	0.01	-0.03	0.80	0.21	0.73	0.19	18.47	4.87
26年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2534	102.9	10.98	2.16	3.69	16.83	4.27	0.82	0.01	-0.03	0.79	0.20	0.72	0.18	18.35	4.65
27年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2437	102.9	10.88	2.14	3.70	16.72	4.07	0.81	0.01	-0.03	0.78	0.19	0.72	0.18	18.22	4.44
28年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2343	102.9	10.77	2.13	3.71	16.61	3.89	0.80	0.01	-0.03	0.78	0.18	0.71	0.17	18.10	4.24
29年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.2253	102.9	10.67	2.11	3.72	16.50	3.72	0.79	0.01	-0.03	0.77	0.17	0.71	0.16	17.98	4.05
30年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.2166	102.9	10.57	2.10	3.72	16.39	3.55	0.79	0.01	-0.03	0.76	0.16	0.71	0.15	17.86	3.87
31年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.2083	102.9	10.47	2.08	3.73	16.28	3.39	0.78	0.01	-0.03	0.75	0.16	0.70	0.15	17.74	3.69
32年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.2003	102.9	10.37	2.07	3.74	16.17	3.24	0.77	0.00	-0.03	0.74	0.15	0.70	0.14	17.61	3.53
33年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1926	102.9	10.27	2.05	3.75	16.06	3.09	0.76	0.00	-0.03	0.74	0.14	0.69	0.13	17.49	3.37
34年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1852	102.9	10.16	2.04	3.76	15.96	2.95	0.76	0.00	-0.03	0.73	0.14	0.69	0.13	17.37	3.22
35年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1780	102.9	10.06	2.02	3.76	15.85	2.82	0.75	0.00	-0.03	0.72	0.13	0.68	0.12	17.25	3.07
36年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1712	102.9	9.96	2.01	3.77	15.74	2.69	0.74	0.00	-0.03	0.71	0.12	0.68	0.12	17.13	2.93
37年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1646	102.9	9.86	1.99	3.78	15.63	2.57	0.73	0.00	-0.03	0.71	0.12	0.67	0.11	17.01	2.80
38年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1583	102.9	9.76	1.97	3.79	15.53	2.46	0.73	0.00	-0.03	0.70	0.11	0.67	0.11	16.89	2.67
39年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1522	102.9	9.66	1.96	3.80	15.42	2.35	0.72	0.00	-0.03	0.69	0.11	0.66	0.10	16.77	2.55
40年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1463	102.9	9.57	1.94	3.80	15.31	2.24	0.71	0.00	-0.03	0.68	0.10	0.66	0.10	16.65	2.44
41年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1407	102.9	9.47	1.93	3.81	15.21	2.14	0.71	0.00	-0.03	0.68	0.10	0.65	0.09	16.54	2.33
42年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1353	102.9	9.37	1.91	3.82	15.10	2.04	0.70	0.00	-0.03	0.67	0.09	0.65	0.09	16.42	2.22
43年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1301	102.9	9.27	1.90	3.83	15.00	1.95	0.69	0.00	-0.03	0.66	0.09	0.64	0.08	16.30	2.12
44年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1251	102.9	9.17	1.88	3.83	14.89	1.86	0.68	0.00	-0.03	0.65	0.08	0.64	0.08	16.18	2.02
45年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1203	102.9	9.08	1.87	3.84	14.79	1.78	0.68	0.00	-0.03	0.65	0.08	0.63	0.08	16.07	1.93
46年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.1157	102.9	8.98	1.85	3.85	14.68	1.70	0.67	0.00	-0.03	0.64	0.07	0.63	0.07	15.95	1.85
47年目	H 85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.1112	102.9	8.88	1.84	3.86	14.58	1.62	0.66	0.00	-0.03	0.63	0.07	0.62	0.07	15.84	1.76
48年目	H 86	0.98915	0.99189	1.00202	0.99241	0.106															

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				44,557	
	改良費				14,929	
		土工	m ³	815,100	5,416	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	57,600	226	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,629	逆T式擁壁、補強土擁壁、プレキャストL型擁壁等
		管渠工	m	3,320	140	
		函渠工	m	710	913	
		排水工	m	14,760	831	
		中央分離帯工	m	7,360	124	
		雑工	式	1	3,650	
	橋梁費				27,551	
		100m以上	m	7,566	26,483	
		100m未満	m	443	1,068	
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				2,077	
		車道舗装	m ²	159,800	1,920	
		歩道舗装	m ²	48,500	157	
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				11,283	
	用地費		m ²	453,254	8,288	
		宅地	m ²	23,383	1,563	
		田畑	m ²	134,394	5,262	
		山林・原野	m ²	295,477	1,463	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	2,995	
③	間接経費		式	1	8,660	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				64,500	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(事業全体－完成)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	1,887	
修繕費	式	1	10,471	
その他	式			
維持管理費合計			12,358	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

(事業全体－暫定)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	2	9.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	559	
修繕費	式	1	2,223	
その他	式			
維持管理費合計			2,782	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				13,978	
	改良費				544	
		土工	m ³	17,000	470	
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式			
		管渠工	m			
		函渠工	m			
		排水工	m	178	10	
		中央分離帯工	m	3,561	60	
		雑工	式	1	4	
	橋梁費				12,654	
		100m以上	m	3,271	12,654	
		100m未満	m			
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				780	
		車道舗装	m ²	65,240	780	
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式	1	138	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				14,116	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

(残事業—完成)

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	美濃加茂バイパス	4	9.4km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.4	400	
修繕費	式	1	5,600	
その他	式			
維持管理費合計			6,000	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上